

皇學館大学研究開発推進センター紀要 第三号
平成二十九年三月一日発行（抜刷）

論
文

『止由氣宮儀式帳』校訂試案

佐
野
真
人

『止由気宮儀式帳』校訂試案

佐野 真人

□ 要 旨

『延暦儀式帳』は、伊勢の神宮における最重要且つ最古の古典で、『皇太神宮儀式帳』と『止由気宮儀式帳』の総称である。皇學館大学研究開発推進センター神道研究所では、平成二十四年から新たな重要課題として、『延暦儀式帳』の研究を推進しており、これまでも写本調査報告・関係文献研究目録（稿）・儀式帳所蔵機関目録（稿）・『皇太神宮儀式帳』校訂試案などの研究成果を随時発表してきた。今後の研究は、『大神宮儀式解』以降の『延暦儀式帳』に関する研究史を吸収し、今日の学問水準に照応した注釈書の作成を推進することにある。その第一歩として、皇學館大学附属図書館所蔵『外宮儀式帳』（黒瀬益弘）を底本に用い、静嘉堂文庫所蔵の谷川士清・士逸自筆書入本『内外太神宮儀式帳』を対校に使用し、さらに『群書類従』・『新校群書類従』・『神道大系』・『日本祭祀行事集成』などを用いて新たな校訂本を発表する。それは、これまでに蓄積された校訂の成果を整理統合するとともに、谷川士清・士逸自筆書入本を用いることによって、新たに近世以来の神宮祀官・研究者の成果をも吸収した現在の学術水準による緻密な校訂本を斯界に提供することになる。

□ キーワード

伊勢神宮 延暦儀式帳 止由気宮儀式帳（豊受宮儀式帳） 神宮儀式

一、はじめに

本稿「『止由気宮儀式帳』校訂試案」は、前稿「『皇太神宮儀式帳』校訂試案^①」と対をなすものである。前稿の「はじめに」でも述べたが、皇學館大学研究開発推進センター神道研究所では、「皇室祭祀の研究」と「神宮祭祀の研究」とを総合研究に掲げている。研究所創設以来の長きにわたって、重要課題として「大嘗祭の研究」を推進してきた。その成果は、平成二十四年に皇學館大学神道研究所編「訓讀註釋 儀式 踐祚大嘗祭儀」（思文閣出版、平成二十四年六月）の刊行によって結実し、翌二十五年に迫った第六十二回神宮式年遷宮に向け、『延暦儀式帳』の研究を新たな重要課題として研究を開始した。

第六十二回神宮式年遷宮は、平成二十七年三月の風宮のご遷御をもって滞りなく終了し、二十八年五月には第四十二回先進国首脳会議（通称：伊勢志摩サミット）において、主要七カ国の首脳と欧州連合の代表が神宮を訪れ、世界的な関心を集めている。このような時こそ、次期遷宮にむけて神宮の最重要古典である『延暦

儀式帳」の解説することは、神道研究所における重要な課題の一つである。

『止由気宮儀式帳』も『皇太神宮儀式帳』と同様に、既に校訂本として『群書類従』・『新校群書類従』・『神道大系』・『日本祭祀行事集成』が刊行されている。本稿においては、これら既存の校訂本を用いてこれまでに蓄積された校訂の成果を整理統合し、前稿と同じく静嘉堂文庫に所蔵谷川士清・士逸自筆書入本『内外太神宮儀式帳』を用いたことによって、近世以来の研究者の成果をも吸収しようと試みている。不備等も未だ多いが、今後さらなる神宮祭祀研究の足がかりとして『止由気宮儀式帳』の校訂試案を提供したい。

二、『止由気宮儀式帳』の撰進と伝来

『止由気宮儀式帳』は、『皇太神宮儀式帳』とともに伊勢の神宮における最重要且つ最古の古典で『延暦儀式帳』と総称され、神宮禰宜から神祇官を経由して太政官に提出された解文である。『延暦儀式帳』の撰進理由に関する研究史は別稿に譲るが、この『止由気宮儀式帳』は、巻首に「延暦二十三年三月十四日」の日付、太神宮司大中臣朝臣真継・禰宜五月麻呂・内人牛主・内人御受・内人山代の署名、その次に「神祇官檢」とあり、神祇官の伯以下の署名がある。

「神祇官檢」については、『止由気宮儀式帳』に遅れること五カ月、「延暦二十三年八月二十八日」の日付を持つ『皇太神宮儀式帳』とともに検閲を受け、太政官に上申されたと解するのが一般的である^③。しかしながら、本稿にも収録した度会延経が校正した写本の奥書には、以下の如く記されている。

度會等由氣太神宮儀式帳者。 桓武天皇延暦二十三年春三月禰宜五月麻呂。 與大内人等共編次之。 神宮司眞繼朝臣勘署。 以進于神祇官。 官即檢察焉。 同年秋八月 内宮禰宜内人等亦撰 太神宮儀式帳。 蓋各依 詔旨而備 天覽者也。 爾以來累 帝錄六十餘代 經二年所八百七十載。 是故轉寫

之訛謬不爲不_レ多。(延経)雖淺陋苟以_レ不忍_レ見_レ之。竊校正如此但自山口祭_二至_三 高宮地鎮_二所須祭物及_三祭供給之儲備。其員數難_二計會_一。此條猶恐有_二錯誤_一乎。其餘有_二疑貽_一者闕_二以俟來_一者而已。

天和元年十月十一日

豐受宮權禰宜正五位下度會神主延経

(一)は細字及び割書(以下同)

右の奥書によれば、「等由太神宮儀式帳」は延暦二十三年(八〇四)三月に禰宜の五月麻呂が大内人等と共に編纂し、太神宮司大中臣朝臣真継が署名し神祇官に奉進、神祇官の檢察が行われたとされる。同年八月には内宮の禰宜・内人等によって「太神宮儀式帳」が撰進された。それらの撰進は、各々詔旨によって天覽に備えたと記されている。度会延経の解釈によれば、『止由気宮儀式帳』が先行して神祇官に奉られ検閲を受け、その後「皇太神宮儀式帳」が撰進されたという解釈である。また、「蓋各依_二詔旨_一而備_二天覽_一者也」と記している。「各」とは両宮を指すが、これは両宮それぞれに勅命が下され、各儀式帳の完成ごとに太神宮司が署名し中央へ提出したと考えることも可能となろう。

『延暦儀式帳』といえば、『皇太神宮儀式帳』・『止由気宮儀式帳』の順での配列を考えるのが今日では一般的である。今日活字にて刊行されている『群書類従』・『日本祭祀行事集成』・『神道大系』も『皇太神宮儀式帳』・『止由気宮儀式帳』の順で配列されている^④。しかし、神道研究所において進行中の写本調査の報告を踏まえれば^⑤、諸本には両儀式帳を上下一対(乾坤一対)に納めた二冊本と、両儀式帳を一冊に納めた一冊本とがあり、『止由気宮儀式帳』・『皇太神宮儀式帳』の順で配列する写本があることに注目せずにはいられない。具体的には二冊本の場合では、上巻(あるいは乾巻)に『止由気宮儀式帳』を、下巻(あるいは坤巻)に『皇太神宮儀式帳』を所載する。一冊本の場合は『止由気宮儀式帳』・『皇太神宮儀式帳』の順で配列している。特に本稿において対校本に用いた静嘉堂文庫蔵『内外

大神宮儀式帳」は、「伊勢太神宮儀式序」・「止由気宮儀式帳」・「神祇官檢」・「度会実相の本奥書」・「大神宮九月祭事（或故人説）」の次に「皇太神宮儀式帳」・「度会実相の本奥書」が収録される。また、「伊勢太神宮儀式序」は、「明暦元年冬十二月九日山崎嘉敬義謹序」とあり、明暦元年（一六五五）に山崎闇齋が校訂した「伊勢太神宮儀式」系統の写本である。

このように『止由気宮儀式帳』を先に配列し、「神祇官檢」の後に『皇太神宮儀式帳』を配列したのは、成立した日付順に並べたためと単純に考えるわけにはいかない。どうしても「神祇官檢」の後に『皇太神宮儀式帳』が配列されることになるので、「神祇官檢」は『止由気宮儀式帳』にのみ附属するものとなり、先ほども触れた『皇太神宮儀式帳』とともに検閲を受け、太政官に上申されたと解する今日の学界の見解とは相違をなしてしまっているものである。

『止由気宮儀式帳』の内容は、御鎮座の由緒・諸殿舎、二所大神の朝御饌夕御饌供奉の行事、式年遷宮の諸行事并用物・奉造物・高宮地鎮祭用物并用物・宮造使奉物・御装束用物・行事、所管神社、禰宜以下の職掌、三節祭の供給儲備、恒例の年中行事などが九箇条に分けて記述される。

『止由気宮儀式帳』の写本は約一三〇本確認できるが、『皇太神宮儀式帳』と同様に、残念ながら延暦二十三年（八〇四）に撰進された原本は確認されておらず、写本ほとんどは近世以降のものである。古写本としては、拙稿『皇太神宮儀式帳』校訂試案⁷⁾でも述べたが、平安時代末期かと推定される前田育徳会尊経閣文庫所蔵『太神宮儀式』（一六一書）⁸⁾、鎌倉時代末期から南北朝時代初期と推定される重要文化財『等由気太神宮儀式帳』（神宮文庫第一門七二四号）⁹⁾が知られるが、いずれも完本ではない。『止由気宮儀式帳』の伝本には大別して二種があり、一つは延文二年（正平十二年、一三五七）正月十一日の凶書助通俊沙弥晁帰・俗名度会神主実相の奥書を有する系統のものである。いま一つは実相の奥書がな

い系統である。度会実相は、文和三年（正平九年、一三五四）四月十九日に度会郡継橋郷河原村吹上において、神事興行をせんがために外宮長官（一禰宜）であった度会（村松）家行の本を借りて、老眼を励まして『皇太神宮儀式帳』の書写を終えたとされる。¹⁰⁾実相が『止由気宮儀式帳』の書写を終えたのは、『皇太神宮儀式帳』の書写から三年後であったことが奥書から明らかである。

本稿にも末尾に掲載しているが、実相本の奥書を以下に改めて掲載しておく。承久四年十一月廿九日。雖^レ遂^レ写^レ繕^レ之功。聊依^レ有^レ不調之事。自^レ中奥方所^レ令^レ改書写^レ也。

于時嘉禎四年二月二日。於^レ宿館^レ書写之。

一 祢宜貞雄先祖相傳書也。仍元材外祖父五祢宜貞材神主承継之間。以^レ去承

久年中^レ為^レ備^レ神宮之後覽^レ写之。件本所管度會神社事書落之間。又承曆三

年借^レ請^レ一祢宜頼元本。季生令^レ書入^レ之由被^レ記付^レ也。

于時有行自^レ外叔父^レ相傳之。

于時延文二年丁酉正月十一日書写之。（校點同十三日）

〔凶書助通俊沙弥晁帰。〕本名権祢宜度會神主實相。

右の奥書には、実相が書写を終えるまでの伝本について触れられており、岡田米夫氏の論考¹¹⁾、西田長男氏の解題¹²⁾が参考となるが、本稿においても改めて述べておきたい。まず、奥書による伝来は承久四年（一二三二）、十六年後の嘉禎四年（一二三三）にも書写されたことがうかがえる。ただし、「承久四年十一月廿九日」の書写については、承久四年四月十三日に後堀河天皇の御代始のため貞応元年と改元されており、奥書の伝える事実に若干の疑問が残る。

「一 祢宜貞雄先祖相傳書也」について、『豊受太神宮禰宜補任次第』には度会貞雄を以下の如く掲載している。

『豊受太神宮禰宜補任次第』

一 禰宜正五位下度會神主貞雄。（在任廿五年。執印三年。）

右神主。一禰宜晴彦一男也。母一廣隣女。長保三年^{辛丑}九月十四日任。外祖父廣隣讓。賜^三度會姓。寛弘三年二月九日叙^三外位。同七年閏二月八日入内。寛仁元年七月十一日従上。後一条代始賞。長元四年八月廿四日正下。同六年五月執印。氏忠替。同八年閏六月十二日卒去。

『豊受太神宮禰宜補任次第』によれば、度会貞雄は度会晴彦の一男で長保三年(一〇〇二)に禰宜に補任され、長元八年(一〇三五)に卒去している。この間に寛弘三年(一〇〇六)に外位に叙され、同七年(一〇一〇)には入内、寛仁元年(一〇一七)に後一条天皇の即位により従五位上に叙され、長元四年(一〇三二)に正五位下に昇叙したとされる。実相の奥書と合わせて考えれば、『止由氣宮儀式帳』は平安時代中期の一条天皇から後一条天皇の頃にかけて、度会貞雄が先祖から相伝していたと類推できる。

「承暦三年借請一祿宜頼元本季生令書入之由」について、度会頼元を史料で確認すると、『豊受太神宮禰宜補任次第』には次のように記されている。

『豊受太神宮禰宜補任次第』
一禰宜正四位下度會神主頼元。「在任五十五年。後冷泉。後三条。白川。堀川。四代奉仕。執印廿二年。」

右神主。三禰宜輔頼一男也。天喜元年^{癸巳}十一月廿一日任。父存日讓。〔廿九歳。〕康平二年九月叙^三外位。是^レ供^三奉遷宮^一祭主所^三拳叙^一也。延久三年十二月八日入内。後三条代始賞。承保三年十一月八日従上。白川代始賞。永保三年七月十六日正下。応徳元年付^三二月祭使祭主頼宣朝臣^一。二宮禰宜以下十人位記被^レ下。九日祭庭分給之。是去永保二年一禰宜許給^三加階^一為^三違例^一之由。依^三傍官訴^一追所^レ給也。不^レ及^三權官^一也。子細見^レ上。応徳二年執印。常季替。(六十三。)寛治三年十二月十六日叙^三四位^一。堀川代始賞。永長二年十一月五日従上。長治二年九月十三日正下。嘉承二年八月十七日卒去。(八十三。)

『豊受太神宮禰宜補任次第』によると度会頼元は、度会輔頼の一男で天喜元年(一〇五三)十一月二十一日に禰宜に補任され、後冷泉・後三条・白河・堀河の四天皇の御代にわたって禰宜として奉仕し、その在任期間は五十五年であったという。承暦三年(一〇七九)頼元五十四歳の時には、『止由氣宮儀式帳』の書写を終えていたことになる。

実相の奥書の伝に従って伝来を整理すれば、元々は平安時代中期の禰宜度会貞雄が先祖から相伝した本に、貞雄の孫の季生が承暦三年(一〇七九)に度会頼元蔵書本を借り受けて書入れをしたということになる。その後、承久四年(一二三三)に書写された本は、中段から後半部分を書き改めて写され、それが十六年後の嘉禎四年(一二三八)に書写され、度会家行の父である有行に伝えられたという流れである。

実相奥書本と神宮文庫所蔵『豊受太神宮儀式帳(残欠)』(本稿の神宮本)との関係は、実相奥書本に従えば、承久年中に一部が改正されたと伝えている。神宮文庫所蔵本と実相奥書本を比較すれば、中より奥に向かって相違するところが少なく、神宮文庫所蔵本が承久四年(一二三三)の校正以前の内容を持つものであることを如実に物語っていると岡田米夫氏は指摘している。¹⁵⁾

いま一本、承久年中の儀式帳改正以前に書写されたと推測されるのが、前田育徳会尊経閣文庫所蔵『太神宮儀式』(本稿の前本)である。この前田家本は『尊経閣文庫国書分類目録』では「止由氣宮儀式帳 鎌倉中期写」とあるが、田中卓氏は『神宮古典籍影印叢刊』三の「皇太神宮儀式帳・等由氣太神宮儀式帳」の解説において、「尊経閣文庫国書分類目録」では「鎌倉中期写」とするが、同文庫所蔵の大野木豊氏の記録では「平安朝末葉ノ筆写」と推定。私見も同見解¹⁶⁾と述べ、書写年代を平安時代末期と推定する。この推定通りなれば、前田家本も承久年中の儀式帳改正以前に書写ということになるのである。また、前田家本の記載内容は、冒頭の「度会宮禰宜内人等解申止由氣宮儀式并禰宜内人物忌等年中行事事」

から「新宮奉遷時用物」の項の「人垣供奉内人等供奉并妻子等惣六十人〔男卅人女卅人〕」までであり、それ以降は欠落している。この点について既に西田長男氏が述べておられるが、一紙に十九行で最後の第十五紙は三行目に「人垣供奉内人等供奉并妻子等惣六十人〔男卅人女卅人〕」と記され、四行目には一字も記されていないことから、これ以降の書写を何らかの理由から中止したもので、この一本は最初から後半部分を欠いていたので、必ずしもその部分を散佚したものではないように思われると結論付けられた。筆者もこれに異論はないが、前田家本の書写者は、なにゆえ書写を中止せざるを得なくなってしまったのであろうか。

前田家本と実相奥書本の内容を比較すれば、大きな齟齬は見当たらない。西田氏は実相奥書本の源流を示す古本として注目に値すると述べるが、前田家本の書写年代を前述の田中氏の説を是認し「平安朝末葉」と比定すれば、承久四年（一二三三）の改正以前の儀式帳を書写していた可能性が浮上するとともに、実相本奥書に見られる中より奥に向かって改書したとの記述からも、前田家本は儀式帳の改正にもなって書写を中止せざるを得なかったのではなからうか。さすれば、前田家本を書写した人物は、儀式帳の改正について知りうる人物であり、神宮内部がある程度それに近い存在にいた人物と推察されるのである。

いずれにしても『止由気宮儀式帳』は、『皇太神宮儀式帳』と同じく延暦二十三年（八〇四）の上奏された原本は存在せず、近世以降の写本・刊本に頼らざるを得ない。今後の訓読・注釈作業に向け内容を慎重に検討していくことが必要性である。

三、黒瀬益弘と儀式帳

本稿の底本に使用した皇學館大学附属図書館所蔵の『外宮儀式帳』は黒瀬益弘が書写した系統の写本である。本節においては、黒瀬益弘と儀式帳について考察する。

黒瀬益弘は、寛永十八年（一六四二）に豊受太神宮権禰宜であった度会（黒瀬）種弘の子として生まれる。通称は半兵衛、字は子謙。承応二年（一六五三）九月に十三歳にて豊受太神宮権禰宜に補任され、明暦三年（一六五七）に十七歳にて大物忌父となる。その後、享保九年（一七二四）に八十四歳で大物忌父を辞し、同十七年（一七三二）正月八日に九十二歳で歿している。なお、益弘の生涯に関する伝記的研究は、加崎千恵氏・中西正幸氏の研究に詳しい。

黒瀬益弘の『止由気宮儀式帳』の書写は、奥書に「右以延經神主之本書寫之／正五位下大物忌父度會神主益弘／天和元年孟冬二十五日」とあるように、天和元年（一六八二）十月のことで、四十一歳であった。奥書からは『止由気宮儀式帳』を書写した動機を窺い知ることはできないが、当時の状況などを手掛かりにして若干の考察を試みたい。

益弘と言えば、『外宮子良館祭奠式』・『参考禁忌要録』・『禁忌集唾』・『大祀詳説』・『外宮神事要略』・『神代祭諺解』・『日本紀集説』・『中臣被抄』など始めとして数多くの著作があり、書写した古籍籍は五十点以上を数える。²¹ その中でも代表的な著作は『元禄外宮遷宮記』²²であろう。同書は、元禄二年（一六六九）に齋行された第四十六回外宮式年遷宮の記録で、元禄五年（一六九二）に完成したものである。

元禄二年度の外宮遷宮は『元禄外宮遷宮記』によれば、延宝八年（一六八〇）十一月一日に内宮の藤波氏富と外宮の松木満彦の両宮長官が協議し、両宮作物所（内宮は藤波氏守、外宮は松木末彦）と大物忌一藺の黒瀬益弘とを率いて小林（現在

の伊勢市御園町小林)の山田奉行所に参上し、奉行の桑山丹後守貞政に謁見の上、吉例として御用材を伐採してきた紀州藩領内大杉山の荒廃した状況について陳述をして²³⁾いる。二年後の天和二年(一六八二)七月には、幕府からの神宮式年遷宮執行の台命が神宮に到来し、九月二十六日には両宮の山口祭が斎行され、²⁴⁾第四十六回式年遷宮の御儀が始まったのである。その前年の天和元年(一六八一)十月に益弘が『止由気宮儀式帳』の書写・校合を終えたというのも、全くの偶然ではあるまい。

元禄遷宮においては、五丈殿・齋王候殿が再建されるなど古儀が復興され、また外宮では御神宝が増やされるなどされた。²⁵⁾松木彦敬(智彦)が享保七年に添えた遷宮記の跋文には「嗚呼、夫益弘之功勞、實可稱嘆一哉」と益弘を称賛している。これは遷宮に携わった益弘の古儀研究の成果といえよう。すなわち神宮における最重要の古儀は『延暦儀式帳』であり、天和元年(一六八一)に『止由気宮儀式帳』の書写・校合の終了は、翌年から始まる元禄遷宮のための古儀研究の一端と考えられるのである。

四、まとめ

古代伊勢神宮において『皇太神宮儀式帳』・『止由気宮儀式帳』(所謂『延暦儀式帳』)は、神宮祭祀の規範として最重要の古典であることは周知の通りである。本稿で取り扱った『止由気宮儀式帳』の実相の奥書に従えば、承久四年(一二三三)に内容の改正が行われたことを強く示唆しており、今日伝わる写本も実相本系統の近写本ばかりで、延暦の撰進と当時の原本の姿を復元することは困難と言わざるをえない。また『皇太神宮儀式帳』には、その行った全注釈を中川経雅の『大神宮儀式解』が挙げられるが、『止由気宮儀式帳』の注釈書としては、橋村正兌の『外宮儀式解』と石崎文雅の『外宮儀式帳私考』が存するものの、『外宮儀式解』

は三十巻の予定のところ成業を見たのは、残念ながら「管高宮老院」の項までの四巻であり、『外宮儀式帳私考』は全巻に及ぶが『大神宮儀式解』のように詳細ではない。しかしながら、近世の神宮祠官をはじめとして国学者たちによって書写・校合が行われ、残された写本には彼らの考証の結論を書き込んだものが少ない。

第六十二回神宮式年遷宮が平成二十七年三月の風宮のご遷御の儀をもって麗しく終了した今日、日本各地にある『延暦儀式帳』の写本、あるいは未公刊の儀式帳の注釈書を蒐集し、それを集約することは、次期神宮式年遷宮にむけて神道研究所の重要課題となり、これまでの校訂本の研究成果を踏まえた『止由気宮儀式帳』校訂試案²⁷⁾は、前稿『皇太神宮儀式帳』校訂試案とともにその研究の第一歩である。

(注)

- (1) 拙稿『皇太神宮儀式帳』校訂試案(『皇學館大学研究開発推進センター紀要』二二、平成二十八年)。
- (2) 拙稿『皇太神宮儀式帳』校訂試案。注(1)参照。
- (3) 「解題 皇太神宮儀式帳」(『神道大系 神宮編一、昭和五十四年』)では「両解文を一緒にして、神祇官の検閲を経てから太政官にたてまつられたためである」、『伊勢市史 第一巻 古代編』(附、影印史料解題○皇大神宮儀式帳・等由氣大神宮儀式帳)、伊勢市、平成二十三年)では「両宮称宜からそれぞれの宮社の儀式並年中行事の由緒と現状を報告したものを、大神宮司が一つに合わせ、それを神祇官をへて太政官に上申した解状である」と述べられている。
- (4) 『日本祭祀行事集成』は、第一巻を『皇太神宮儀式帳』、第二巻を『止由気宮儀式帳』を掲載している。
- (5) すでに調査が終了した写本の報告については、拙稿『延暦儀式帳』写本調査報告(一)(『皇學館大学神道研究所報』八十四、平成二十五年)、同『延暦儀式帳』写本調査報告(二)(『皇學館大学研究開発推進センター神道研究所報』八十六、

平成二十六年)を参照願いたい。

- (6) 拙稿「延暦儀式帳」所蔵機関目録(稿)」「(皇學館大学研究開発推進センター紀要)一、平成二十七年)を参照いただきたい。

(7) 注(1)参照。

(8) 「凡例 三、諸本 ③前本」を参照。

(9) 「凡例 三、諸本 ②神宮本」を参照。

(10) 注(1)参照。

(11) 岡田米夫「豊受大神宮儀式帳の伝来と研究書」(『史学会会報』十、神宮皇學館史学会、昭和七年)。

(12) 「皇太神宮儀式帳」(『群書解題』六、統群書類従完成会、昭和三十七年)。

(13) 「吾妻鏡」承久四年条。

(14) 「度会氏系図」(『統群書類従』第七輯下、統群書類従完成会)。

(15) 岡田氏前掲論文。注(11)参照。

(16) 神宮古典籍影印叢刊三「神宮儀式 中臣祓」(八木書店、昭和五十八年)。

(17) 「皇太神宮儀式帳」(『群書解題』六、統群書類従完成会、昭和三十七年)。

(18) 注(17)参照。

(19) 加崎千恵「黒瀬益弘の伝記的研究」(『神道史研究』四十七一、平成十一年)。

(20) 中西正幸「黒瀬益弘と神宮祭祀」(『神宮祭祀の研究』所収、国書刊行会、平成十九年、初出は平成十一年)。

(21) 黒瀬益弘の著作・書写した書物については、加崎氏が作成された【附録 黒瀬益弘略年譜】(『黒瀬益弘の伝記的研究』)が参考となる。注(19)参照。

(22) 神宮文庫所蔵第一門二四四七号。原本は特殊本。『神宮遷宮記』五(国書刊行会、平成七年)に翻刻が掲載されている。

(23) 『元禄外宮遷宮記』一(『神宮遷宮記』五(国書刊行会、平成七年)。※()は筆者注。

延寶八年庚申。

十一月十五日(天晴)、兩宮一禰宜(内宮一禰宜荒木田氏富神主。外宮一禰宜度會滿彦神主)相議引率兩作所(内宮作所代藤波氏守・外宮作所松木末彦神主・黒瀬一藤益弘亦相從外宮禰宜)、到小林奉行所謁于桑山丹州牧(尚望口陳如左。兩宮御造営事、年限漸邇、近古以来採大杉山之良材以爲吉例、然聞、近年

『止由気宮儀式帳』校訂試案(佐野)

山荒木乏甚難索之、因茲頃日工等致内見之山入點檢之、其難事超所聞、唯非木乏難得、而若山阻谷曠可轉輸亦甚不容易也、且又自初冬至季春、依雪埋山路、其間不堪役人夫、是故難從以往之例、如寛文之時、則式年之前三箇年雖被行山口祭而今般希早有山口祭之旨、兩宮頭工等頻、申于作所、兩作所亦轉致之兩長官、故今欣注及于此、庶幾今度所遂江府参向之日、特被達上聞幸賜尊誨、神忠之至何事有如之。件件記存訖、今冬來春之際、承奉書致参府以言上於其旨云々。

(24) 『元禄外宮遷宮記』一に「七月九日、桑山野州(始丹後守)、去三日承可遂行兩宮式年遷宮之臺命上而、告于神宮之和章今日到來(文案載于附録)」とある。

(25) 『元禄外宮遷宮記』一に「(九月)廿六日(天齋)申刻、山口祭(内宮山口祭、今日辰刻)」とある。

(26) 中西正幸「伊勢の式年遷宮」(『皇學館大学研究開発推進センター紀要』一、平成二十七年)。

(27) 注(1)参照。

【付記】本稿は、平成二十七年度科学研究費(基盤研究(C))「古代伊勢神宮に関する基本文献の総合的研究」、課題番号15K02845、研究代表者・清水潔)の助成を受けたものである。

(さ)の まさと・皇學館大学研究開発推進センター助教

凡例

一、本稿の構成

①本稿『止由氣宮儀式帳』校訂試案は、皇學館大学附属図書館所蔵『外宮儀式帳』(黒瀬益弘写)を底本に用い、さらにこれまでに校勘されている『止由氣宮儀式帳』の諸本も活用して、現段階における学界の研究成果を組み込んだ新校である。

②下段に本文を掲げ、これに対応する校異を上段に記した。

二、原文の表記

①底本には、皇學館大学附属図書館所蔵『外宮儀式帳』(黒瀬益弘写)を用いた。

対校には、神宮文庫蔵第一門七二二号本(神宮古典籍影印叢刊三)、前田育徳会尊経閣文庫所蔵一函六架書号本、静嘉堂文庫蔵五一〇函六架二〇八一七号本の二本の写本、また、群書類従木版本、群書類従続群書類従完成会本、新校訂群書類従本、日本祭礼行事集成本、大神宮儀式解本(増補太神宮叢書五・六)、神道大系本の六本の活字本を用いた。諸本の略称は以下の通りである。

| | |
|--------|---|
| 底本 | 皇學館大学附属図書館所蔵『外宮儀式帳』(黒瀬益弘写) |
| 神宮本 | 神宮文庫蔵第一門七二二号『皇大神宮儀式帳』(神宮古典籍影印叢刊三『神宮儀式 中臣祓』所収) |
| 前本 | 前田育徳会尊経閣文庫所蔵一函六架書『太神宮儀式』 |
| 静本 | 静嘉堂文庫蔵五一〇函六架二〇八一七号『内外大神宮儀式帳』 |
| 群本(木版) | 群書類従木版本(公益社団法人温故学会所蔵版木摺立頒布本) |

郡本(旧) 群書類従続群書類従完成会本

郡本(新校) 新校訂群書類従本

祭礼本 日本祭礼行事集成本

解本 外宮儀式解本(増補太神宮叢書六『外宮儀式解』)

神道本 神道大系本

鈔本 等由氣宮儀式帳鈔

②異体字俗字略字は原則として正字に改めた。古字を伝えると考えられる漢字は、底本の文字を残した。

③脱字があると考えられる場合、文字を補った箇所がある。編者が字を補った箇所は四角で囲み、底本に無い文字であることを示した。

例 止由氣宮儀式帳

④底本において二行の割書及び細字は、「」に入れ一行とした。

⑤読者の便をはかるため、適宜返り点を付した。

三、諸本

①底本

皇學館大学附属図書館所蔵「外宮儀式帳」(二七五・八二/Sa・二五/a)。全一冊。黒瀬益弘写。吉沢晃氏旧蔵。四ツ目綴。二十八糎×十九・七糎。題簽なし。表紙左肩に「外宮儀式帳」、蔵書印「元辰之印」。半丁に二十字×九行。墨付五十丁。奥書は本文参照。本文に墨書の校異及び注記、鼈頭にも校異及び注記あり。

②神宮本

神宮文庫蔵『等由氣太宮儀式帳』(第一門七二四号、神宮古典籍影印叢刊三『神宮儀式 中臣祓』所収、八木書店、昭和五十八年)。一卷。二十八・八糎×十三・十九米(全長)。三十紙。紙背に文永・弘安年間の文書がある。原

本は重要文化財。田中卓氏の解説によれば、一葉の横幅は一定しないが、その平均をとって推定すると、巻首に三葉分、中間部に四箇所（紙数では八葉分）の欠落があり、全四十四紙中の三十紙（六十八パーセント）が現存していると推定された。また、その成立年代は、紙背古文書及び紙質、書風より推して、鎌倉時代末期から吉野時代初期、弘安年間をさること遠からざる時代の書写本とされた（神宮古典籍影印叢刊三『神宮儀式 中臣祓』解説参照）。

③前本

前田育徳会尊経閣文庫所蔵『太神宮儀式』（一〇六一書）。一卷。卷子本。『尊経閣文庫国書分類目録』では「止由氣宮儀式帳 鎌倉中期写」とある。三十・四糎×四十七・五糎。一葉に二十一字×十九行。十五紙。「新宮奉遷時物」の項の「人垣供奉内人等供奉并妻子等惣六十人（男卅人女卅人）」以下が欠落する。田中卓氏『神宮古典籍影印叢刊』三の「皇太神宮儀式帳・等由氣太神宮儀式帳」の解説に、「尊経閣文庫国書分類目録」では「鎌倉中期写」とするが、同文庫所蔵の大野木豊氏の記録では「平安朝末葉ノ筆写」と推定。私見も同見解」とあり、書写年代を平安時代末期とする学説もある。

④静本

静嘉堂文庫蔵『内外大神宮儀式帳』（五一〇函六架二〇八一七号）。全一冊。谷川士清・士逸自筆書入本。四ツ目綴。二十七糎×二十糎。半丁に十八字×十一行。墨付一二二丁。題簽左肩に「内外大神宮儀式帳 完」、中表紙（本来の表紙で外側は補綴の表紙か）に「谷川士清校 内外大神宮儀式帳」とある。伊勢太神宮儀式序・止由氣宮儀式帳・大神宮九月祭或故人説・皇太神宮儀式帳の順で一冊に収める。静嘉堂文庫編『静嘉堂文庫国書分類目録（續）』（昭和三十一年）は「内外大神宮儀式帳（谷川士清・士逸自筆書入本）

二巻寫」とする。本文に朱書・墨書の校異及び注記、鼈頭にも校異及び注記あり。奥書（朱筆）に「明和二年十一月 谷川士清校／安永元年壬辰十二日謄寫畢／権禰宜從四位上荒木田神主經雅／同五年丙申二月朔日謄寫畢／権禰宜 荒木田神主尚賢／天明四甲辰十二月以尚賢本校了 谷川士逸」。

⑤群本（木版）

『群書類従二 止由氣宮儀式帳』（公益社団法人温故学会所蔵版木摺立頒布本）。全一冊。四ツ目綴。一六六・三糎×十七・七糎。半丁に二十字×十行。四十五丁。『群書類従』は、塙保己一が設立した和学講談所を拠点に、四十年以上の歳月をかけて編纂した（全六六冊）。一七二四枚に及ぶ群書類従の版木（重要文化財）は、温故学会にすべて保管されている。奥書に「承久四年十一月廿九日雖遂写繕之功聊依有／不調之事自中奥方所令改書寫也／于時嘉禎四年二月二日於宿館書寫之／一祢宜貞雄先祖相傳書也仍元材外祖父五祢／宜貞材神主承継之間以去承久年中為備神宮／之後覽寫之件本所管度會神社事書落之間又／承曆三年借請一祢宜頼元本季生令書入之由／被記付也于時有行自外叔父相傳之／于時延文二年丁酉正月十一日書寫之／校點同十三日圖書助通俊（沙弥晁歸／本名権祿宜度會神主實相）／右儀式帳以弘文院藏本校合」。

⑥郡本（旧）

『群書類従 第一輯 神祇部』（続群書類従完成会、昭和四年）。太田藤四郎編。

⑦郡本（新校）

『新校訂羣書類従第一巻』（内外書籍、昭和七年）。阪本廣太郎氏校訂・解題、川俣馨一氏増訂再編。神宮文庫所蔵『等由太神宮儀式帳』（重要文化財、本稿の神宮本）、同『寛永七年書写 度会延経校正外宮延暦儀式帳』を校勘に用いる。

⑧ 祭礼本

『日本祭礼行事集成 第二巻』(平凡社、昭和四十四年)。原田敏明氏監修。神宮文庫所蔵『等由太神宮儀式帳』(重要文化財、本稿の神宮本)に用い、欠失部分は同文庫所蔵の『止由気太神宮儀式帳』(第一門一〇五〇二号、御巫清白氏献納本)で補い、可能な限り原本の姿を伝えようとする。

⑨ 解本

『増補太神宮叢書六 外宮儀式解』(吉川弘文館、平成十八年)。豊受太神宮権禰宜度会(橋村)正兌の著書。『止由気宮儀式帳』に注釈・本文の校訂を加えたものであるが、全三十巻の予定のところ成業を見たのは、残念ながら「管高宮老院」の項までの四巻である。

⑩ 神道本

『神道大系 神宮編一 皇太神宮儀式帳・止由気宮儀式帳・太神宮諸雑事記』(神道大系編纂会、昭和五十四年)。胡麻鶴醇之氏・西島一郎氏校注。「底本として用いた旧本は、前述の如く欠失及び書き漏らしの部分があるので、その部分はこの経本(延清写本)を以って底本とした」と記す。その他に前田育徳会尊経閣文庫所蔵本(本稿の前本)、出口延経校正貞享四年秦光行書写本・御巫清白氏献納本・外宮儀式解・群本類従木版本(いずれも神宮文庫所蔵)を用いる。

四、その他

① 本稿は、平成二十七年科学的研究費(基盤研究(C)「古代伊勢神宮に関する基本文献の総合的研究」、課題番号15K02845、研究代表者:清水潔)の助成を受けたものである。

② 本稿の校異作業には、皇學館大学研究開発推進センター助教佐野真人が従事した。

- ① 止由氣宮儀式帳、底本・前本・解本なし。静本「伊勢大神宮儀式上」。群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・神道本「止由氣宮儀式帳」、祭礼本「止由氣太神宮儀式帳」あり。
- ② 等、前本・静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本「止」。群本（新校）右傍に「口等」とあり。
- ③ 太、解本・神道本「大」。
- ④ 并、静本「並」。群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本・神道本細字。
- ⑤ 玖、解本「玖」。
- ⑥ 等、静本「止」。静本右傍に「等イ」とあり。
- ⑦ 太、解本・神道本「大」。
- ⑧ 前本「事」あり。
- ⑨ 壹、静本「一」。静本右傍に「壹イ下同」とあり。
- ⑩ 太、解本・神道本「大」。
- ⑪ 御饌、群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）なし。
- ⑫ 夕御饌、前本・静本・祭礼本なし。底本頭注に「舊本闕」漏夕御饌三字。今参「考于下條」補之、静本右傍に「夕御饌イ」とあり。
- ⑬ 并、静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・解本・神道本細字。
- ⑭ 前本「事」あり。⑮ 壹、静本「一」。
- ⑯ 并、静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・解本・神道本細字。
- ⑰ 壹、静本「一」。⑱ 裝、群本（木版）「裝」。
- ⑲ 并、静本「並」。群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・解本・神道本細字。⑳ 前本「事」あり。
- ㉑ 壹、静本「一」。㉒ 壹、静本「一」。
- ㉓ 壹、静本「一」。
- ㉔ 雜、前本「新」。前本右傍に「雜敷」とあり。
- ㉕ 前本「事」あり。㉖ 壹、静本「一」。
- ㉗ 壹、静本「一」。
- ㉘ 并、静本「並」。群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・解本・神道本細字。
- ㉙ 壹、静本「一」。㉚ 太、解本・神道本「大」。
- ㉛ 院、静本「條」。静本右傍に「院イ」とあり。

『止由氣宮儀式帳』校訂試案（佐野）

① 止由氣宮儀式帳

度會宮禰宜内人等解申。等由氣太神宮儀式并禰宜内人物忌等年中行事事。

合玖條。

⑥ 等由氣太神宮院雜行事壹條。

供奉二所太神朝御饌夕御饌并雜行事壹條。

造_二奉新宮_一時行事并雜用物事壹條。

新造宮御裝束物并雜行事壹條。

供奉御形新宮遷奉時行事壹條

所管度會郡神社祭事壹條

供奉職掌禰宜内人物忌等年中雜行事壹條

年中三節祭時供給儲備事壹條

三節祭并年中行事月記事壹條

一、等由氣太神宮院事。〔今稱_二度會宮_一。在_二度會郡沼木郷山田原村_一〕

合陸院。

①太、解本・神道本「大」。②國、静本・群本(木版)・群本(新校)・祭礼本「々」。③處、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「々」。④太、前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「大」。⑤須、前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「々」。⑥爾、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「乃」。群本(旧)右傍に「爾イ」、群本(新校)右傍に「口爾」とあり。⑦久、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「天」。群本(旧)右傍に「久イ」、群本(新校)右傍に「口久」とあり。⑧吾、前本・祭礼本「我」。⑨高、前本・群本(木版)「高」。⑩氏、前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「弓」。群本(新校)右傍に「口氏(以下同)」とあり。⑪志、前本・静本・祭礼本大字。⑫前本「志」あり。⑬奴、群本(木版)右傍に「岐イ」とあり。⑭耳、前本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本大字。⑮波、祭礼本右傍に「後イ」とあり。⑯等、静本「止」。静本右傍に「等イ」とあり。⑰太、前本・解本・神道本「大」。⑱誨、前本「海」。⑲氏、前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「弓」。⑳令、前本「合」。㉑氏、前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「弓」。㉒乃、前本・静本・群本(木版)・祭礼本なし。㉓爾、祭礼本「乃」。㉔比疑、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「知疑」。底本頭注に「比疑或作「千木」、群本(新校)右傍に「口比」とあり。㉕氏、前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「弓」。㉖齋、底本・群本(木版)・祭礼本「齋」。静本「齊」。前本・群本(旧)・群本(新校)・神道本「齋」。諸本により改む。㉗氏、前本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「弓」。㉘太、解本・神道本「大」。㉙壹、静本「一」。㉚同殿坐神參前、前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本大字。㉛參、静本「三」。㉜解本「各」あり。㉝解本「各」あり。㉞壹、静本「一」。㉟壹、静本「一」。㊱底本頭注に「幣帛殿下二尺二字疑。可レ在「廣」字上。但長一丈下別有「缺文」歟」とあり。㊲齋、底本・前本・祭礼本「齋」。静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・解本・神道本「齋」。諸本により改む。㊳解本「侍」あり。㊴壹、静本「一」。㊵孺、前本「媽」。静本・解本「孺」。祭礼本「媽」。㊶壹、静本「一」。

天照坐皇太神^①。始卷向玉城宮御宇天皇御世。國國處處^{②③④}太宮處求賜時。度

會〔乃〕宇治〔乃〕伊須須^⑤〔乃〕河上〔爾〕^⑥大宮供奉。爾時。大長谷天

皇御夢〔爾〕誨覺賜〔久〕^⑦。吾高天原坐〔氏〕^⑧。見〔志〕^⑨眞岐賜〔志〕處

〔爾〕^⑩志都眞利坐〔奴〕^⑪。然吾一所〔耳〕坐〔波〕甚苦。加以大御饌〔毛〕

安不聞食坐故〔爾〕。丹波國比治〔乃〕眞奈井〔爾〕坐我御饌都神。

等由氣太神〔乎〕。我許欲〔止〕誨覺奉〔支〕。爾時。天皇驚悟賜〔氏〕^⑫。

即從丹波國令行幸〔氏〕^⑬。度會〔乃〕山田原〔乃〕。下石根〔爾〕^⑭宮

柱太知立。高天原〔爾〕比疑高知〔氏〕^⑮。宮定齋仕奉始〔支〕。是以。御

饌殿造奉〔氏〕^⑯。天照坐皇太神〔乃〕朝〔乃〕大御饌・夕〔乃〕大御饌〔乎〕

日別供奉。

大宮壹院^⑰。

正殿壹區。〔長三丈。廣一丈六尺。高一丈。同殿坐神參前。稱相殿一申。〕

寶殿貳宇。〔長各一丈六尺。廣一丈二尺。高一丈。〕御饌殿壹宇。〔長一

丈。廣一丈。高一丈。〕幣帛殿壹宇。〔長一丈。廣一丈二尺。高一丈。〕

齋內親王殿壹宇。〔長四丈。廣二丈。高一丈。〕女孺侍殿壹間。〔長四丈。

①齋、底本・祭礼本「齋」。前本「斎」。静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・解本・神道本「齋」。諸本により改む。②殿、底本なし。解本・神道本「殿」あり。静本頭注に「按膳下殿字」、群本(旧)右傍に「殿脱敷」。解本の説に「殿字本ニナシ」。(諸本内宮儀式トモ)。今補へタル也。舊訓ニ御膳ヲ、みかしはでとのト訓タレバ殿字有シガ脱タリシ事知レタリ。(膳一字ヲカシハデドノトハ訓ベキヨシナシ)。鈔本の説に「前後ニヨルニ御膳ノ下殿字アルベシ。脱ナルベシ」とあり。解本・神道本・静本頭注等により補う。③壹、静本「一」。④壹、静本「一」。⑤間、群本(木版)「間」。⑥間、群本(木版)「間」。⑦廻、解本の説に「板上廻字削去ベシ」とあり。解本「廻」あり。解本の説に「長上ノ廻字今補ヘツ」。(例ニ據ル)とあり。⑧解本「十」あり。解本の説に「長下の十字は、延經神主、長下八上恐脱「十字」ト云ルニ據テ補ヘツ。ナホ能考ベシ」とあり。⑨丈、前本「尺」。静本右傍に「尺」とあり。⑩壹、静本「一」。⑪間、群本(木版)「間」。⑫間、群本(木版)「間」。⑬間、群本(木版)「間」。⑭間、群本(木版)「間」。⑮間、群本(木版)「間」。⑯間、群本(木版)「間」。⑰間、群本(木版)「間」。⑱間、群本(木版)「間」。⑲間、群本(木版)「間」。⑳間、群本(木版)「間」。㉑間、群本(木版)「間」。㉒間、群本(木版)「間」。㉓間、群本(木版)「間」。㉔間、群本(木版)「間」。㉕間、群本(木版)「間」。㉖間、群本(木版)「間」。㉗間、群本(木版)「間」。㉘間、群本(木版)「間」。㉙間、群本(木版)「間」。㉚間、群本(木版)「間」。㉛間、群本(木版)「間」。㉜間、群本(木版)「間」。㉝間、群本(木版)「間」。㉞間、群本(木版)「間」。㉟間、群本(木版)「間」。㊱間、群本(木版)「間」。㊲間、群本(木版)「間」。㊳間、群本(木版)「間」。㊴間、群本(木版)「間」。㊵間、群本(木版)「間」。㊶間、群本(木版)「間」。㊷間、群本(木版)「間」。㊸間、群本(木版)「間」。㊹間、群本(木版)「間」。㊺間、群本(木版)「間」。㊻間、群本(木版)「間」。㊼間、群本(木版)「間」。㊽間、群本(木版)「間」。㊾間、群本(木版)「間」。㊿間、群本(木版)「間」。

齋内親王御膳殿壹院。

御膳殿壹間。〔長二丈。廣一丈二尺。高八尺。〕 御炊殿壹間。〔長一丈八尺。廣一丈二尺。高八尺。〕 廻板垣壹重。〔長八丈。高八尺。〕

御酒殿壹院。

御酒殿壹間。〔長二丈五尺。廣一丈六尺。高九尺。〕 務所廳壹間。〔長三丈五尺。廣一丈六尺。高一丈。〕 盛殿壹間。〔長三丈。廣一丈六尺。高九尺。〕 禰宜齋殿壹間。〔長三丈。廣一丈六尺。高九尺。〕 齋火炊屋壹間。

〔長一丈六尺。廣一丈二尺。高八尺。〕 祭大炊屋壹間。〔長三丈五尺。廣一丈六尺。高九尺。〕 倉貳宇。〔長各一丈六尺。廣各一丈四尺。高各一丈。

一字納^三神酒并御贄等類。一字納^三雜器并米鹽等類。〕 廚屋壹間。〔長三丈。廣一丈六尺。高八尺。〕 防往籬壹重。〔廻長卅五丈。〕

齋館壹院。

御饌炊殿壹間。〔長二丈二尺。廣一丈二尺。高八尺。〕 大内人三人宿館屋參間。〔長各二丈。廣各一丈二尺。高各八尺。〕 物忌五人宿館屋伍間。〔長各二丈。廣各一丈二尺。高各八尺。〕 齋火炊屋伍間。〔長各一丈六尺。廣

①小、神宮本・祭礼本「少」。②屋、神宮本・祭礼本なし。神宮本右傍・祭礼本右傍に「屋イ」とあり。③伍、静本「五」。④間、群本（木版）「間」。⑤壹、静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）「一」。⑥四、神宮本・祭礼本「六」。群本（新校）右傍に「イ六」、神宮本右傍・祭礼本右傍に「四イ」とあり。⑦納、神宮本・祭礼本「細」。神宮本右傍・祭礼本右傍に「納イ」とあり。⑧往、祭礼本「佳」。⑨壹、静本「一」。⑩十五丈、底本頭注に「防往籬十五丈恐五十丈之誤。不然十字上有三欲文乎」、静本頭注に「十五丈恐五十丈歟」とあり。⑪總、神宮本・前本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本「惣」。⑫往、祭礼本「佳」。⑬佰、神宮本右傍・祭礼本右傍に「伯イ」とあり。⑭「禰宜」から「七十餘丈」迄、神宮本・前本・静本・祭礼本大字。⑮拵、神宮本・祭礼本「拵」。神宮本右傍・祭礼本右傍に「拵」とあり。⑯并、静本「並」。⑰貳、静本「二」。⑱間、群本（木版）「間」。⑲神宮本・祭礼本・解本・神道本「各」あり。解本の説に「廣高下ノ各（二字）ハ今補ヘツ。（此事上賣殿ノ下ニ云ルガ如シ。）」とあり。⑳解本「各」あり。前注参照。㉑隱、神宮本・祭礼本なし。神宮本右傍・祭礼本右傍に「隱イ」とあり。㉒壹、静本「一」。㉓間、群本（木版）「間」。㉔壹、静本「一」。㉕太、前本・静本・解本「大」。㉖群本（木版）・群本（新校）「宮」あり。底本頭注に「太神下有三宮字。凡同殿神誇以稱太神宮。非一神之號。蓋謄寫之誤也。仍削去之」、祭礼本右傍に「宮イ」とあり。㉗荒御玉神、神宮本・祭礼本「御魂神」。神宮本右傍・祭礼本右傍に「荒御玉神也イ」とあり。㉘玉、神道本「魂」。群本（新校）右傍に「イ魂」とあり。㉙壹、静本「一」。㉚二、神宮本・祭礼本「一」。前本右傍に「或一丈」、群本（木版）右傍・群本（旧）右傍・群本（新校）右傍に「二イ」、神宮本右傍・祭礼本右傍に「二イ」とあり。㉛壹、静本「一」。㉜長、神宮本・祭礼本なし。神宮本右傍・祭礼本右傍に「長イ」とあり。㉝壹、静本「一」。㉞壹、静本「一」。㉟間、群本（木版）「間」。祭礼本「門」。群本（新校）右傍に「イ門」とあり。㊱二、静本「一」。静本右傍に「二イ」とあり。㊲尺、神宮本・祭礼本なし。神宮本右傍・祭礼本右傍に「尺イ」とあり。㊳これ以降解本なし。㊴已、群本（木版）「已」。㊵細子、神宮本・祭礼本「子細」。静本頭注に「按細子宜作子細」、群本（新校）右傍に「イ子細」、神宮本右傍・祭礼本右傍に「佃子」とあり。㊶物、神宮本・前本・祭礼本「御」。群本（新校）右傍に「イ御」、神宮本右傍・祭礼本右傍に「物ミイ」とあり。㊷裝、神宮本・群本（木版）「裝」。㊸太、前本「大」。㊹壹、静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）「一」。

各一丈。高各八尺。』 物忌父・小内人等宿館屋伍間。〔長各二丈。廣各一

丈。高各八尺。〕 倉壹宇。〔長一丈六尺。廣一丈四尺。高一丈。納^⑦木器^②〕

防往籬壹重。〔廻長十五丈。〕

總宮廻防往籬貳佰漆拾餘丈。〔禰宜^⑭内人等戸人夫拵造二百丈。多氣郡并神

戸人夫拵造七十餘丈。〕

馬集廐貳間。〔長各四丈。廣^⑩二丈。高^②八尺。〕 幣帛御馬隱廐壹間。〔長二

丈。廣一丈二尺。高七尺。〕

管高宮壹院。〔等由氣太神之荒御玉神也。〕

正殿壹區。〔長二丈四尺。廣一丈二尺。高一丈。〕 瑞垣壹重。〔廻長十二

丈。高一丈。〕 玉垣壹重。〔廻長十八丈。高一丈。〕 御門壹間。〔長二丈。

廣一丈四尺。高一丈。〕

已上細子用物裝束物。顯^③下條^④。

一、二所太神朝御饌・夕御饌供奉行事。

御饌殿壹宇。用物肆種。

①貳、祭礼本「二」。②「御幌」から「御坐料」迄、前本大字。③并、静本「並」。④太、前本「大」。⑤坐、群本(旧)「座」。⑥料、神宮本・前本・祭礼本・神道本「新」。⑦「殿内」から「御巾内等料」迄、前本大字。⑧太、前本「大」。⑨神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「御」あり。⑩坐、群本(旧)「座」。⑪并、静本「並」。⑫祭礼本「布」あり。⑬巾内、底本頭注に「巾内可作巾布」乎」とあり。⑭内、神宮本・前本・祭礼本なし。静本・神道本「布」。⑮料、神宮本・前本・祭礼本「新」。⑯參、静本「三」。⑰「二所」から「御料」迄、前本大字。⑱床土代、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「壁代」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「右傍に「床土イ」とあり。⑲料、神宮本・祭礼本・神道本「新」。⑳并、静本「並」。㉑神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「坐」あり。㉒料、神宮本・前本・祭礼本・神道本「新」。㉓黃、神宮本・前本・祭礼本「簀」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「席」。群本(新校)右傍に「イ簀」とあり。㉔三、神宮本・前本・祭礼本・神道本「參」。㉕「二所」から「御簀料」迄、前本大字。㉖黃、神宮本・前本・祭礼本「簀」。㉗黃、神宮本・前本・祭礼本「簀」。㉘料、神宮本・祭礼本・神道本「新」。㉙充、神宮本・前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「宛」。㉚「御水四毛比」から「御費等」迄、神宮本・祭礼本・神道本細字。前本・静本「御水四毛比」のみ細字。㉛鹽、神宮本・前本・静本(木版)・群本(新校)・祭礼本「塩」。㉜止、神宮本・祭礼本・神道本「等」。群本(新校)右傍に「イ等」、祭神宮本右傍「礼本右傍に「止イ」とあり。㉝「御水四毛比」から「御費等」迄、神宮本・祭礼本・神道本細字。前本・静本「御水四毛比」のみ細字。㉞鹽、神宮本・前本・静本(木版)・祭礼本・神道本「塩」。㉟參、前本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「塩」。㊱「御水六毛比」から「御費等」迄、神宮本・祭礼本・神道本細字。前本・静本「御水六毛比」のみ細字。㊲鹽、神宮本・前本・静本(木版)・祭礼本・神道本「塩」。㊳先、神宮本・祭礼本「光」。㊴氏、神宮本・前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「弓」。㊵嘗、前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本「昔」。㊶一荷懸八把、静本「懸八把」は大字。㊷氏、神宮本・前本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「弓」。但し前本大字。㊸氏、神宮本・前本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「弓」。㊹登、前本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「弓」。㊺登、前本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「參」。群本(新校)右傍に「口登」とあり。㊻氏、前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「弓」。㊼氏、前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「弓」。

調絹貳疋。〔御幌并二所太神。及相殿神御坐料。〕調布捌端。〔殿内天井壁代。二所太神及相殿神坐下敷并敷布。御巾内等料。〕麻席參枚。〔二所太神御床土代敷料。并相殿神御料。〕麻簀三枚。〔二所太神御簀。相殿御簀料。〕

右件用物。太神宮司年別九月祭所ニ充奉。

供膳物。

天照坐皇太神御前。御水四毛比。御飯二八具。御鹽四坏。御贄等。

止由氣太神御前。御水四毛比。御飯二八具。御鹽四坏。御贄等。

相殿神參前。御水六毛比。御飯三八具。御鹽六杯。御贄等。

右大物忌父〔我〕佃奉拔穗〔乃〕御田稻〔乎〕。先穗〔乎波〕拔穗〔爾

拔〔氏〕。九月神嘗祭八荷供奉。〔一荷懸八把。〕然所遺稻〔乎〕以〔氏〕。

將來至于九月十四日。御炊物忌〔爾〕令三春炊〔氏〕。御鹽燒物忌〔乃〕

燒奉御鹽。并志摩國神戸人夫等奉進御贄等〔乎〕持〔氏〕。御炊物忌〔爾〕

令三頂持。大物忌御机副〔氏〕。禰宜・大内人等御前追〔氏〕。御饌殿

〔乃〕前〔爾〕持登入〔氏〕。大物忌・御炊物忌〔乎〕奉入〔氏〕。日

- ①并、静本「並」。
 ②條、群本(旧)「條」。静本・祭礼本「條」。
 ③并、静本「並」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本細字。
 ④常限、前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「限常」。底本頭注に「常限二字顛倒作限常。以_二太神宮儀式帳_一正之」とあり。
 ⑤遷奉、静本「迂奉」。⑥大、神道本「大」。
 ⑦充、前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「宛」。
 ⑧官庫之物請造宮使所行、前本・静本・群本(木版)・祭礼本大字。
 ⑨鐵、前本・群本(旧)・祭礼本「鐵」。静本「鐵」。
 ⑩廷、静本「迂」。
 ⑪整、前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「鐵」。
 ⑫三、前本「參」。⑬三、前本「參」。
 ⑭純、底本・静本「絶」。前本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「絶」。諸本により改む。
 ⑮三、前本・祭礼本「參」。⑯壹、静本「二」。⑰疋、静本「匹」。
 ⑱太、前本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本「大」。
 ⑲拾、静本「十」。
 ⑳陸、静本・群本(新校)「六」。群本(新校)右傍に「口陸」とあり。
 ㉑太、前本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本「大」。
 ㉒料、祭礼本「新」。
 ㉓并、静本「並」。群本(木版)・群本(旧)・神道本細字。
 ㉔料、祭礼本「新」。
 ㉕官庫之物、前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・祭礼本大字。
 ㉖料、祭礼本「新」。
 ㉗官庫之物、前本・静本・群本(木版)なし。群本(旧)・祭礼本大字。
 ㉘并、静本「並」。
 ㉙所、前本・静本・群本(木版)・群本(新校)「々」。祭礼本なし。
 ㉚料、祭礼本「新」。
 ㉛充、前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「宛」。

別二度奉。畢時三八遍拜奉罷退。〔此御膳器造奉土師物忌。并度會郡
 條丁。〕

一、新宮奉造時行事并用物事。

常限^④廿箇年一度遷奉^⑤新宮造之。造宮使罷來時。取_二吉日_一所_二太神宮^⑥
 拜奉。

次使之充奉用物玖種。〔官庫之物請_二造宮使所_一行。〕

鐵陸廷^⑨。整三口^⑪。鋤三口^⑬。五色薄純三丈伍尺^⑭。絹壹疋^⑰。木綿拾陸斤。

〔太^⑱〕麻拾陸斤。〔太^⑲〕

右物等新造正殿地鎮料^㉒。并山口祭・木本祭等料^㉔。

紺染幕布肆端。〔官庫之物。〕

右正殿隱料^㉖。

庸布陸拾段。〔官庫之物。〕

右正殿地築平。禰宜・内人等妻子卅人。并所所祭^㉙。及内人・物忌・工
 等明衣料^㉚。但自餘雜物等者。太神宮司所_二充行_一。

- ①并、静本「並」。神道本細字。
- ②大、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「太」。
- ③繩、底本・静本「絶」。前本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「絶」。諸本により改む。
- ④小、前本・静本・祭礼本大字。
- ⑤小、前本・静本・祭礼本大字。
- ⑥給、前本・静本・祭礼本大字。
- ⑦各一段、静本・祭礼本大字。
- ⑧段、静本「端」。
- ⑨已上雜物官庫之物、祭礼本細字。
- ⑩一、底本頭注に「海菜一斗一字可作レ二乎」、静本右傍に「二イ」とあり。
- ⑪鹽、前本・静本・群本(木版)・祭礼本「塩」。
- ⑫雞、静本頭注に朱筆で「雞恐當作雉。然以下文皆作雉」とあり。
- ⑬已、群本(木版)「已」。
- ⑭以、前本・祭礼本なし。祭礼本右傍に「以」あり。
- ⑮太、神道本「大」。
- ⑯充、前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「宛」。
- ⑰菅、祭礼本「管」。
- ⑱以、祭礼本「次」。
- ⑲氏、前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「豆」。
- ⑳草、静本「艸」。
- ㉑刈、静本「刈」。
- ㉒役、静本・祭礼本・神道本「役」。
- ㉓刈、静本「刈」。
- ㉔所、前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「々」。
- ㉕宮造、静本「造宮」。静本右傍に「宮造イ」とあり。
- ㉖料、祭礼本「新」。
- ㉗矣、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本細字。底本頭注に「矣字恐衍字」、群本(新校)右傍に「氏歟」とあり。
- ㉘其柱名曰忌柱、前本・静本大字。
- ㉙柱、群本(新校)「桂」。
- ㉚大、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「太」。
- ㉛銚、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「銚」。静本右傍に「銚イ」とあり。
- ㉜鉞、群本(新校)・神道本「鉞」。
- ㉝已上物造忌鍛冶内人、前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)大字。

次取^①吉日。山口神祭用物。并行事如^①左。

金人形廿口。金鏡廿面。銚廿柄。大刀廿柄。鎌一柄。奈岐鎌一柄。手銚一柄。小刀一柄。五色薄繩^⑤五尺。木綿二斤。〔小^④〕麻二斤。〔小^⑤〕庸布四段。〔給^⑥大内人一人。菅裁物忌一人。父一人。御巫内人一人。各一段。〕

已上雜物官庫之物。

酒一斗。米一斗。雜腊一斗。堅魚二斤。鮑二斤。海菜一斗。鹽二升。土師器五十口。陶器五十口。雞^⑨二羽。〔雄一。雌一。〕雞卵十丸。

已上^⑬以^⑭神稅。太神宮司所^⑮充奉^⑯。

右件物祭奉畢時。御巫内人告刀申。畢即菅裁物忌^⑰以^⑱忌鎌^⑲〔氏^⑳〕草木^㉑苜^㉒始。然以後諸役夫等。草苜木切所^㉓山野散遣。然宮造畢時。返祭料^㉔物如^㉕始。

次取^㉖吉日。爲^㉗正殿心柱造奉。率^㉘大内人一人。諸内人等。戶人夫等^㉙矣入^㉚杣。木本祭奉。用物如^㉛左。〔其柱名曰^㉜忌柱。〕

金人形廿口。金鏡廿面。金銚廿柄。大刀廿柄。小銚一柄。大銚一柄。奈岐鎌一柄。鎌一柄。立削銚一柄。小刀一柄。鉞一柄。〔已上物造忌鍛冶

①繩、底本・静本「絶」。前本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「絶」。諸本により改む。②給、前本なし。静本・祭礼本大字。③静本「〇〇」あり。④父一人、前本「工一人」群本(木版)・群本(旧)・祭礼本「御巫内人一人」の後にあり。底本頭注に「父一人三字誤在御巫内人一人下。以管見改移之」とあり。⑤前本「工一人」、群本(木版)・群本(旧)・祭礼本「父一人」あり。⑥并四人各一段、祭礼本大字。静本「各一端」のみ大事。⑦并、静本「並」。⑧段、静本「端」。静本右傍に「段イ」とあり。⑨已上官庫物、祭礼本細字。⑩二、前本・静本「一」。静本右傍に「二イ」とあり。⑪鹽、前本・静本(木版)・祭礼本「塩」。⑫鶏二羽〔雄一雌一〕・鶏卵十九・陶器廿口・土師器廿口、前本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本なし。⑬鶏、静本「雞」。⑭鶏、静本「雞」。⑮已上物以神稅太神宮司所充奉、祭礼本細字。⑯太、神道本「大」。⑰充、前本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「宛」。静本右傍に「宛イ」とあり。⑱畢、前本「了」。⑲并、静本「並」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本細字。⑳大、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「大」。㉑鑿、前本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「鉞」。㉒繩、底本・静本「絶」。前本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「絶」。諸本により改む。㉓壹、前本・群本(新校)・祭礼本「絶」。諸本により改む。㉔壹、前本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「一」。㉕二、前本・静本・祭礼本「四」。群本(旧)右傍に「四イ」とあり。㉖二、前本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「四」。静本右傍に「二イ」、群本(新校)右傍に「ロ二」とあり。㉗「禰宜」以下「明衣給」迄の三十一字、群本(木版)・群本(旧)細字。㉘「禰宜」以下「庸布二段」迄の三十五字、群本(新校)細字。㉙竝二人絹明衣給、前本・静本・祭礼本細字。㉚竝、静本・群本(木版)・群本(新校)・祭礼本・神道本「並」。㉛竝二人明衣給庸布二段已上官庫物、静本・祭礼本細字。前本「竝二人明衣給庸布二段」のみ細字。㉜竝、静本(木版)・群本(新校)・祭礼本・神道本「並」。㉝二人、静本なし。㉞給、静本右傍に「絹イ」とあり。㉟已、群本(木版)「已」。㊱物、祭礼本「助」。㊲升、静本「舛」。㊳二、前本・静本・祭礼本「二」。群本(木版)右傍・群本(旧)右傍・群本(新校)右傍に「二イ」とあり。㊴升、静本「舛」。㊵升、静本「舛」。

内人。〕木綿二斤。麻二斤。五色薄繩五尺。庸布四段。〔給大内人一人。菅裁物忌一人。父一人。御巫内人一人。并四人。各一段。〕

已上官庫物。

米一斗。酒一斗。雜膳一斗。堅魚二斤。鮑二斤。海菜二斗。鹽二升。鶏二羽。〔雄一。雌一。〕鶏卵十九。陶器廿口。土師器廿口。

已上物以神稅。太神宮司所充奉。

如之祭畢。告刀申御巫内人。

次取吉日。宮處鎮謝之用物。并行事如左。

金人形廿口。鏡廿面。銚廿柄。大刀廿柄。奈岐鎌一柄。鎌一柄。鋤二口。鑿二口。小銚一柄。小刀一柄。五色薄繩一丈。絹壹疋。木綿二斤。麻二斤。

禰宜一人。大物忌一人。竝二人絹明衣給。菅裁物忌一人。父一人。竝

二人明衣給。庸布二段。

已上官庫物。

酒二斗。米二斗五升。雜膳二斗五升。堅魚三斤。鮑三斤。海菜二斗五升。

- ①鹽二升、静本「塩二升」。前本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本なし。
- ②二、前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「五」。静本右傍に「二イ」、群本(新校)右傍に「ロ二」とあり。
- ③二、前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「五」。静本右傍に「二イ」、群本(新校)右傍に「ロ二」とあり。
- ④二十、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「廿」。前本・静本・祭礼本「十」。群本(旧)右傍に「十イ」とあり。
- ⑤已上以神税太神宮司所充奉、祭礼本細字。
- ⑥太、神道本「大」。⑦充、前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「宛」。静本右傍に「充イ下同」とあり。
- ⑧申、静本「中」。⑨侍、前本・静本・祭礼本「持」。静本右傍に「侍イ」とあり。⑩中臣忌部、前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本細字。
- ⑪供、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「仕」。
- ⑫氏、前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「弓」。⑬草、静本「艸」。⑭苜、静本「刈」。
- ⑮氏、前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「弓」。⑯禰宜、前本・静本・祭礼本なし。静本右傍に「禰宜イ」とあり。⑰役、静本・群本(新校)・祭礼本「役」。
- ⑱堅、静本頭注に朱筆で「堅疑、當作堅」、群本(旧)右傍に「座歟」とあり。⑲并、静本「並」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本細字。⑳官庫之物、前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本大字。
- ㉑并、静本「並」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本細字。㉒總、前本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「惣」。㉓役、静本・祭礼本・神道本「役」。
- ㉔船、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「船」。
- ㉕并、静本「並」。神道本細字。㉖左、祭礼本細字。
- ㉗大、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「太」。
- ㉘乃未一柄、乃保岐利一柄、鉞一柄、立削鏝一柄、前本・群本(木版)・群本(旧)・祭礼本なし。
- ㉙未、静本「末」を左傍に朱筆で「末」に訂正。
- ㉚鉞、群本(新校)・神道本「鉞」。

鹽^①二升。陶器^②二十口。土師器^③二十口。雞二羽。〔雄一。雌一。〕雞卵^④二十丸。

已上以^⑤神税。太神宮司所^⑥充奉^⑦。

其祭告刀〔波〕。菅裁物忌父申。祭供奉所^⑧侍造^⑨宮使。中臣^⑩。忌部。然

祭供奉畢時。菅裁物忌以^⑪淨鎌〔氏^⑫〕宮地草^⑬苜^⑭始。次以^⑮淨鋤〔氏^⑯〕

宮地穿始奉。禰宜^⑰・大物忌〔波〕忌柱立始。然後諸役夫等諸柱^⑱堅奉。

次取^⑲吉日。正殿地築平用物。并行事如^⑳左。

庸布^㉑卅段。〔官庫之物。〕

給^㉒禰宜・內人。并妻子等總^㉓卅人。〔男廿人。女廿人。〕

爾時役夫取^㉔卜合地土。正殿地持運置。禰宜・內人等築平詠舞。然後

日舉^㉕幕正殿隱奉。

次取^㉖吉日。爲^㉗造^㉘御船代木。率^㉙大內人・諸內人等・戶人夫^㉚入^㉛杣。山口

祭用物。并行事如^㉜左。

金人形十口。鏡十面。鉞十柄。大刀十柄。鎌一柄。奈岐鎌一柄。乃未^㉝一

柄。乃保岐利一柄。鉞^㉞一柄。立削鏝一柄。小刀一柄。小鏝一柄。五色薄

- ① 繩、底本・静本「絶」。前本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本・神道本「絶」。諸本により改む。
- ② 尺、前本・祭礼本「丈」。祭礼本右傍に「尺カ」とあり。
- ③ 「給大内人一人」から「各一段」迄、前本・祭礼本大字。
- ④ 給、静本大字。⑤ 一、群本（新校）なし。
- ⑥ 并五人明衣料各一段、静本大字。⑦ 并、静本「並」。
- ⑧ 已上、祭礼本細字。⑨ 已、群本（木版）「已」。
- ⑩ 升、静本「舛」。⑪ 升、静本「舛」。
- ⑫ 升、静本「舛」。⑬ 一、前本「壹」。
- ⑭ 鹽、前本・静本・群本（木版）・祭礼本「塩」。
- ⑮ 升、静本「舛」。
- ⑯ 鷄二羽（雄一雌二）・鷄卵五丸、前本・群本（木版）・群本（旧）・祭礼本なし。
- ⑰ 鷄、静本「雞」。
- ⑱ 雄一雌一、群本（新校）なし。底本頭注に「雄一雌一四字脱據「傍例補」之」とあり。
- ⑲ 鷄、静本「雞」。⑳ 「已上」から「御巫内人」迄、祭礼本細字。
- ㉑ 已、群本（木版）「已」。㉒ 大、神道本「大」。
- ㉓ 充、前本・静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本「宛」。
- ㉔ 并、静本「並」。神道本細字。㉕ 金、神宮本欠。㉖ 十口、神宮本欠。
- ㉗ 大、静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）「太」。
- ㉘ 乃未一柄、乃保岐利一柄、神宮本・前本・群本（木版）・群本（旧）・祭礼本なし。
- ㉙ 一柄、前本・静本・群本（木版）・群本（旧）なし。
- ㉚ 鉞、神宮本・祭礼本「鉞」。群本（新校）・神道本「鉞」。
- ㉛ 繩、底本・静本「絶」。神宮本・前本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本・神道本「絶」。諸本により改む。
- ㉜ 已、群本（木版）「已」。
- ㉝ 神宮本・群本（新校）・祭礼本・神道本「之」あり。
- ㉞ 升、静本「舛」。⑳ 升、静本「舛」。
- ㉟ 鹽、神宮本・前本・静本・群本（木版）・祭礼本・神道本「塩」。
- ㊱ 升、静本「舛」。
- ㊲ 充、神宮本・前本・静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本・神道本「宛」。

① 繩五尺。② 木綿一斤。③ 麻一斤。④ 庸布五段。〔給大内人一人。③④菅裁物忌一人。父一人。御巫内人一人。工一人。并五人明衣料。各一段。〕

⑤ 已上官庫物。

酒五升。米五升。⑥ 雜腊五升。⑦ 堅魚一斤。⑧ 鮑一斤。⑨ 雜海菜一斗。⑩ 鹽一升。

⑪ 鷄二羽。〔雄一。雌一〕⑫ 鷄卵五丸。⑬ 陶器十口。⑭ 土師器十口。

⑮ 已上以三神稅。⑯ 太神宮司所三充奉。

祭畢。告刀申御巫内人。

木本祭用物。并行事如左。

⑰ 金人形十口。⑱ 鏡十面。⑲ 銚十柄。⑳ 大刀十柄。㉑ 小刀一柄。㉒ 鎌一柄。㉓ 奈岐鎌一

柄。㉔ 乃未一柄。㉕ 乃保岐利一柄。㉖ 小銚一柄。㉗ 大銚一柄。㉘ 立削銚一柄。㉙ 鉞一

柄。㉚ 木綿一斤。㉛ 麻一斤。㉜ 五色薄繩五尺。

㉝ 已上官庫物。

酒五升。米五升。⑯ 腊五升。⑰ 堅魚一斤。⑱ 鮑一斤。⑲ 雜海菜一斗。⑳ 鹽一升。㉑ 陶

器十口。土師器十口。

已上以三神稅。太神宮司所三充奉。

①畢、前本「了」。②氏、神宮本・前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「已上」。祭礼本・神道本「弓」。底本頭注に「氏字作已上。據三太神宮儀式帳改之。蓋俗作弓與已上二字相似而誤分也」。群本(新校)右傍に「イ弓」とあり。③役、静本・祭礼本・神道本「役」。④造奉、神宮本・祭礼本・神道本「奉造」。群本(新校)右傍に「イ奉造」とあり。⑤舩、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「船」。⑥壹、静本「一」。⑦坐、群本(旧)「座」。⑧壹、静本「一」。⑨〇〇、静本「〇」。神宮本・前本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本なし。底本頭注に「大物忌益弘神主曰。徑字下有「闕文乎」とあり。⑩神、群本(木版)・群本(旧)なし。群本(木版)右傍・群本(旧)右傍に「神イ」とあり。⑪舩、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「船」。⑫貳、静本「二」。⑬神、群本(木版)・群本(旧)なし。⑭舩、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「船」。⑮壹、静本「一」。⑯庭、前本・群本(木版)「庭」。⑰作、神宮本・前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「造」。鈔本「作」。静本頭注に朱筆で「頭工庭作記一冊」とあり。⑱給、前本「絹」。⑲神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「之」あり。⑳宮、神宮本・祭礼本なし。神宮本右傍・祭礼本右傍に「宮イ」とあり。㉑并、静本「並」。群本(木版)・群本(旧)・神道本細字。㉒左、神宮本・祭礼本「右」。群本(新校)右傍に「イ右」とあり。㉓大、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「太」。㉔鎌一柄、前本なし。㉕整、前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「欵」。㉖絶、底本・静本「絶」。神宮本・前本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「絶」。諸本により改む。㉗「給」から「各二段」迄、前本・静本大字。㉘人、神宮本・祭礼本「分」。神宮本右傍・祭礼本右傍に「人イ」とあり。㉙料、前本・神道本「新」。③〇已、静本「以」。③①庫、神宮本・祭礼本「ミ」。③②之、前本なし。③③五、神宮本・祭礼本「一」。群本(新校)右傍に「イ一」とあり。③④升、静本「升」。③⑤升、静本「升」。③⑥升、静本「升」。③⑦鹽、神宮本・前本・静本・群本(木版)・祭礼本・神道本「塩」。③⑧升、静本「升」。③⑨雞、神宮本・祭礼本「雞」。④〇雞、神宮本・祭礼本「雞」。④①已上以神稅太神宮司所充奉、神宮本・祭礼本細字。④②充、神宮本・前本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「宛」。

如^レ之祭。告刀申御巫内人。畢^①時菅裁物忌先以^二小銚^一〔氏^②〕。木本切始。然後^③役夫等切造。

造奉物。

正體御舩^⑤代壹具。〔長六尺。廣二尺四寸。〕御坐壹基。〔高一尺。徑^⑥〇〇七寸。〕相殿神御舩^⑩代貳具。〔長四尺。廣一尺五寸。〕高宮神御舩^⑬代壹具。

〔長四尺。廣一尺五寸。〕

庭^⑬作工二人給明衣料。庸布二段。〔各一段。官庫物。〕

高宮宮地鎮祭用物。并行事如^レ左。

金人形十口。鏡十面。銚十柄。大刀十柄。奈岐鎌一柄。鎌一柄。鋤一口。整一口。小刀一柄。木綿一斤。麻一斤。五色薄繩五尺。庸布二段。

〔給^⑳高宮物忌一人。父一人。明衣料。各一段。〕

已上官庫之物。

酒五升。米五升。腊五升。海菜一斗。鹽一升。堅魚一斤。鮑一斤。陶器十口。土師器十口。雞二羽。〔雄一。雌一。〕雞卵十九。

已上以^三神稅。太神宮司所^三充奉。

①其、神宮本・祭礼本・神道本「右」。群本（新校）右傍に「イ右」とあり。
 ②神宮本・祭礼本・神道本「後」あり。群本（新校）「以」あり。群本（新校）右傍に「イ後」とあり。③即以、前本・群本（木版）・群本（旧）「以即」。
 ④地、神宮本・祭礼本・神道本なし。⑤穿、神宮本・祭礼本・神道本「整」。群本（新校）右傍に「イ整」とあり。⑥治、神宮本・祭礼本・神道本「治」。⑦料、神宮本・前本・祭礼本・神道本「新」。⑧種種金物造仕奉、神宮本・祭礼本・神道本細字。⑨種、神宮本・前本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本・神道本「々」。⑩明衣官庫物、前本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）大字。⑪神宮本・群本（新校）・祭礼本・神道本「之」あり。⑫造宮、神宮本・前本・祭礼本・神道本「宮造」。底本頭注に「造宮類倒作三宮造。以廳見正焉」。群本（新校）右傍に「イ宮造」とあり。⑬壹、静本「一」。⑭伍、静本「五」。⑮櫃、神宮本・前本・祭礼本「櫃」。⑯壹、静本「一」。⑰合、静本右傍に「具イ」とあり。⑱鑰、神宮本・前本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本「鑰」。神宮本・前本・群本「櫃」。⑲壹、静本「一」。⑳貳、静本「二」。㉑床、静本右傍に「麻イ」とあり。㉒大、静本「太」。㉓料、神宮本・祭礼本・神道本「新」。㉔料、神宮本・祭礼本・神道本「新」。㉕壹、静本「一」。㉖貳、静本「二」。㉗壹佰伍拾、神宮本・祭礼本・神道本「佰伍拾」。静本「二百五十」。㉘貳、静本「二」。㉙御饌殿奉、前本なし。㉚貳、静本「二」。㉛已上二種物御饌殿用物、前本・静本大字。㉜若、神宮本・祭礼本「波」。㉝神宮本・祭礼本「以後」あり。㉞次、神宮本・祭礼本「次」。群本（新校）右傍に「イ以」とあり。㉟并、静本「並」。㊱仕、前本「供」。㊲然、祭礼本なし。㊳平、神宮本・前本・祭礼本「氣」。底本頭注に「平瓮平字誤作氣。以管見改之」。群本（新校）右傍に「イ氣元」とあり。㊴瓮、群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）「貫」。㊵静本「風」あり。㊶神宮本・祭礼本・神道本「并」あり。㊷置、祭礼本「四具」。㊸貳仟、静本「二仟」。㊹造多氣郡宇貳郷人夫等、祭礼本・神道本細字。㊺止、神宮本・祭礼本・神道本「等」。㊻純、底本・静本「純」。神宮本・前本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本・神道本「純」。諸本により改む。㊼貳、静本「二」。㊽張、神宮本・前本・静本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本「帳」。底本頭注に「貳張張字為帳。據傍例改正之」とあり。㊾一、神宮本・祭礼本・神道本「五」。群本（新校）右傍に「イ五」、神宮本右傍・祭礼本右傍に「一イ」とあり。㊿壹、静本「一」。㊽神宮本・群本（新校）・祭礼本「各」あり。祭礼本右傍に「イ无之」とあり。㊾四、前本「三」。㊿貳、静本「二」。㊽高一丈四寸垂帳折、底本なし。神宮本・群本（新校）・祭礼本・神道本「高一丈四寸。垂帳折」あり。神道本に「阪本廣太郎氏は新校訂群書類従の解題に於いて、「……流布本には蚊屋帷貳張（一張十四幅一丈四寸垂帳高一丈四寸天井料）とあるが、本書（○舊本）には蚊屋帷貳張（一張十四幅高一丈四寸垂帳料一帳（○張）七幅高一丈四寸天井料）とあって、二張の帷の用途が明記せられ、中古以來疑問にされたる豊受宮殿内の御装飾上に一光明を與へたといふべきである」といって居られる」とある。神宮本・群本（新校）・祭礼本・神道本により補う。㊾天井料、静本大字。㊿料、神宮本・祭礼本・神道本「新」。㊽壹、静本「一」。

『止由氣宮儀式帳』校訂試案（佐野）

其祭告刀申物忌父。然即以三物忌一令三地穿始。後鎮物如レ始。
 忌鍛冶内人給明衣料。庸布一段。種種金物造仕奉〔明衣。官庫物。〕
 造宮使奉物。

御琴壹隻。燈提伍具。御調納辛櫃壹合。御鑰納櫃壹合。幣帛机貳具。御床肆具。〔大宮料三具。高宮料一具。〕天井壹條。平釘壹佰伍拾隻。短御床貳具。御饌殿奉御机貳具。〔已上二種物。御饌殿用物。〕

正殿造奉時。東西妻鏡形穿奉始。菅裁物忌父。若其人遭レ故時者。禰宜穿始奉。宮造奉畢。次後返祭。并山口祭仕奉用物如レ始。然天平瓮宮柱諸木本別置。員貳仟餘口。造三多氣郡宇貳郷人夫等。

一、新造宮御裝束用物事。

止由氣太神御裝束物。
 壁代生繩帷貳張。〔高各一丈一尺。各廿一幅。〕上張帳壹張。〔長二丈四尺三寸。八幅。〕蚊屋帷貳張。〔一張十四幅。高一丈四寸。垂帳折。一張七幅。高一丈四寸。天井料。〕御幌帳壹條。〔長七尺三寸。四幅。〕殿戸

①帳、前本「帷」。②壹、静本「二」。③五、神宮本・祭礼本「六」。群本(新校)右傍に「イ六」、神宮本右傍「祭礼本右傍に「五イ」とあり。④「二、群本(未版)・群本(旧)・群本(新校)「三」。群本(未版)右傍に「二イ(式同)」・群本(未版)右傍に「二イ」とあり。⑤「二、神宮本・祭礼本・神道本」貳。群本(未版)・群本(旧)・群本(新校)「二」。群本(未版)右傍に「二イ」、群本(新校)右傍に「イ貳」とあり。⑥帳、群本(未版)・群本(新校)なし。群本(新校)右傍に「イ幌帷」とあり。⑦帳、神宮本・前本・祭礼本・神道本「帷」。⑧貳、静本「二」。⑨已上生純、静本大字。⑩已、群本(未版)「已」。⑪純、底本・静本「絶」。神宮本・前本・群本(未版)・群本(新校)・祭礼本・神道本「絶」。諸本により改む。⑫帳、神宮本・前本・祭礼本・神道本「帷」。群本(未版)右傍に「イ帷」とあり。⑬壹、静本「二」。⑭壹、静本「二」。⑮刺、群本(未版)・群本(新校)「刺」。群本(新校)右傍に「イ刺」とあり。⑯壹、静本「二」。⑰松、群本(未版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「船」。⑱二、前本・祭礼本・神道本「貳」。⑲壹、静本「二」。⑳壹、静本「二」。㉑刺、群本(未版)・群本(新校)「刺」。群本(新校)右傍に「イ刺」とあり。㉒壹、静本「二」。㉓長八尺四幅、神宮本・祭礼本なし。神宮本右傍「祭礼本右傍に「四幅イ」とあり。㉔錦、前本・祭礼本なし。㉕壹、静本「二」。㉖壹、静本「二」。㉗壹、静本「二」。㉘絶、底本・静本「絶」。神宮本・前本・群本(未版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「絶」。諸本により改む。㉙已上錦御衣各三尺各裏綿一斤、神宮本・静本・祭礼本・神道本大字。㉚錦、底本・神宮本・前本・群本(未版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「錦」。群本(新校)右傍に「イ錦」とあり。諸本により改む。㉛三、神宮本・前本・群本(未版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「三」。底本頭注に「三尺五寸之三字誤作」。據大神宮式及送神寶官符「改正之」。静本右傍に「三イ」、群本(新校)右傍に「口三」とあり。㉜一、神宮本・静本・祭礼本・神道本「半」。群本右傍に「一イ」、群本(旧)右傍に「イ半」とあり。㉝祭礼本「只綿御衣壹領・小綾紫御衣壹領・小綾巾御衣壹領・緋御衣壹領。已上綿御衣。各長尺五寸。裏綿半斤」と重複あり。㉞壹、静本「二」。㉟壹、静本「二」。㊱絶、底本・静本「絶」。神宮本・前本・群本(未版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「絶」。諸本により改む。㊲壹、静本「二」。㊳壹、静本「二」。㊴已上單御裳別須蘇長五丈腰長一丈三尺、神宮本・静本・祭礼本・神道本大字。㊵文、神宮本・祭礼本・神道本「尺」。㊶錦、前本「綿」。㊷壹、前本・群本(未版)・群本(旧)・群本(新校)「一」。㊸一、神道本「壹」。㊹一、神道本「壹」。㊺文、前本なし。㊻裳、祭礼本右傍に「イ无之」とあり。㊼一、神道本「壹」。㊽已上から御形新宮遷奉時行事の「正殿戸開奉」迄、神宮本欠。㊾已上單御裳別須蘇、祭礼本大字。㊿「已上から腰長一丈七尺」迄、前本・静本・神道本大字。①別、前本・群本(未版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本なし。底本頭注に「單御裳下別漏脱。據傍例補之」とあり。②長、静本なし。③一丈、前本・群本(未版)・群本(旧)・祭礼本なし。祭礼本右傍に「一丈イ」とあり。④絶、底本静本「絶」。前本・群本(未版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「絶」。諸本により改む。⑤長各一丈五寸廣隨幅、静本大字。⑥丈、静本・神道本「尺」。群本(未版)・群本(新校)・祭礼本・神道本「絶」。諸本により改む。⑦長各五尺廣隨幅、静本大字。⑧御枕二具、前本なし。⑨祭礼本「枕」あり。⑩前本「御枕三具」あり。⑪錦、前本「綿」。⑫錦、前本「綿」。⑬二、前本・静本・群本(未版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「四」。群本(新校)右傍に「口二」とあり。⑭刺、前本・祭礼本・神道本なし。群本(新校)右傍に「行敷」とあり。

上間張帳壹條。〔長八尺五寸。二幅。〕寶殿二間御幌帳貳條。〔長各八尺。各四幅。已上生純。〕御床於敷細布御帳壹條。〔長八尺。四幅。〕帛御被壹具。〔長八尺。四幅。〕刺車錦御被壹具。〔長八尺。四幅。〕御舩代内敷小綾帛御被二具。〔別長各八尺。二幅。〕於覆帛御被壹具。〔長八尺。四幅。〕次小綾紫御被壹具。〔長八尺。四幅。〕次刺車錦御被壹具。〔長八尺。四幅。〕緋錦御衣壹領。紺御衣壹領。小綾綠御衣壹領。生純御衣壹領。〔已上錦御衣。長各三尺。各裏綿一斤。〕只錦御衣壹領。小綾紫御衣壹領。緋御裳壹腰。帛御裳壹腰。紺御裳壹腰。生純御裳壹腰。〔已上單御裳。別須蘇長五丈。腰長一丈三尺。〕只錦御裳壹腰。小綾紫御裳壹腰。紺御裳壹腰。帛御裳壹腰。倭文御裳壹腰。〔已上單御裳。別須蘇長二丈五尺。廣一尺五寸。腰長一丈七尺。〕生純比禮四具。〔長各二尺五寸。廣隨幅。〕帛繩忍比四具。〔長各二丈五寸。廣隨幅。〕帛繩御巾二條。〔長各五尺。廣隨幅。〕細布御巾二條。〔長各五尺。廣隨幅。〕御枕二基。帛御袜四具。錦襪二具。錦御沓二兩。紫御帶二條。御櫛篋一合。〔納御櫛二枚。〕紫刺

- ①著、群本(旧)・祭礼本「着」。
 ②庭、静本・祭礼本「廷」。
 ③神道本「袴一腰」あり。神道本の説に「經本(光行寫本)の朱筆書き入れに據りて〔袴一腰・裳一腰〕を補う。同書、朱筆の傍註に、『文雅曰、舊本脱袴一腰裳一腰六字。』とあり」とあり。
 ④神道本「裳一腰」あり。神道本の説、註②参照。
 ⑤并、静本「並」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本細字。
 ⑥氏、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「豆」。
 ⑦祓、群本(旧)「菝」。
 ⑧氏、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「豆」。
 ⑨太、神道本「大」。
 ⑩司、祭礼本なし。祭礼本右傍に「司」あり。
 ⑪并、静本「並」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本細字。
 ⑫氏、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「豆」。
 ⑬氏、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「豆」。
 ⑭遷、静本「迂」。
 ⑮并、静本「並」。群本(木版)・群本(旧)・神道本細字。
 ⑯「御裝束」から「并太神宮司」迄の二十一字、群本(木版)なし。
 ⑰氏、静本・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「豆」。
 ⑱并、静本「並」。群本(旧)・群本(新校)・神道本細字。
 ⑲太、群本(旧)・群本(新校)・神道本「大」。
 ⑳氏、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「豆」。
 ㉑氏、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「豆」。
 ㉒橋、静本「階」。静本右傍に「橋イ」。群本(旧)右傍に「階イ」とあり。
 ㉓西、群本(新校)「四」。
 ㉔太、神道本「大」。
 ㉕參入、祭礼本「上」。祭礼本右傍に「參入イ」とあり。
 ㉖氏、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「豆」。
 ㉗氏、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「豆」。
 ㉘四、祭礼本なし。祭礼本右傍に「四」あり。
 ㉙氏、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「豆」。

串著木綿捌斤。板立御馬一疋。自^②朝廷^②進入。

高宮坐神遷奉時。物忌一人・父一人給^③白布明衣二領^③。〔男衣一領^③。女衣

一領^④〕

已上皆官庫之物。

一、御形新宮遷奉時行事。

常以^⑤九月十三日。正殿内壁代帷。寶殿御幌。并^⑤禰宜・内人等明衣〔乎波〕。

自^⑥御裝束使所^⑥令^⑥請〔氏〕。以^⑥二十四日。正殿内飭奉畢。以^⑥二十五日。御裝

束物等祓淨〔氏〕^⑦。驛使。王。神祇官副已上。中臣・忌部。太神宮司共^⑧。

令^⑨持^⑨參入^⑨入外院玉串所。然先禰宜。内人。并人垣可^⑩仕奉^⑩男女等〔爾

明衣給畢。然即御裝束物等皆悉持參入〔氏〕^⑪。參入^⑪内院中門。使中臣告刀

申。新宮仕奉〔氏〕^⑫可^⑫遷奉^⑫狀。并御裝束儲備奉進狀。如^⑬之申畢〔氏〕^⑬。

使中臣。并太神宮司。御裝束物〔乎〕令^⑭持〔氏〕^⑭。新宮〔爾〕參入〔氏〕^⑮。

正殿御橋下侍。〔東使中臣。西太神宮司。〕爾時禰宜上參入〔氏〕^⑯。正殿戸

開奉〔氏〕^⑰。正殿内四角燈油〔氏〕^⑰。御裝束具進畢。皆悉罷出。但使〔波〕

①太、神道本「大」。②祓、群本（木版）・群本（旧）「穢」。
 ③氏、静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本「豆」。
 ④氏、静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本「豆」。
 ⑤氏、静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本「豆」。
 ⑥太、神道本「大」。⑦人、群本（新校）「人」。群本（新校）右傍に「人」とあり。⑧氏、静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）「人」。群本（新校）右傍に「階イ」とあり。⑨橋、静本「階」。静本右傍に「橋イ」、群本（旧）右傍に「階イ」とあり。⑩候、群本（旧）右傍に「侍イ」とあり。
 ⑪侍、群本（新校）なし。⑫群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）「時」あり。群本（新校）右傍に「口侍」とあり。
 ⑬鑰、静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本「鑑」。
 ⑭氏、静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本「豆」。
 ⑮氏、神宮本・静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本・神道本「豆」。⑯船、群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本・神道本「船」。⑰父、神宮本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本なし。底本頭注に「物忌下無」父字。益弘神主謂、鉞文也。仍補之」とあり。⑱氏、神宮本・静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本・神道本「豆」。⑲太、神宮本・祭礼本・神道本「大」。⑳次、祭礼本右傍に「イ无之」とあり。
 ㉑神宮本・群本（新校）・祭礼本・神道本「大」あり。
 ㉒列、神宮本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本「烈」。
 ㉓氏、神宮本・静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本・神道本「豆」。⑳幸、神宮本・祭礼本「事」。群本（新校）右傍に「イ事」とあり。㉕太、神宮本・祭礼本・神道本「大」。
 ㉖氏、神宮本・静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本・神道本「豆」。㉗人、神宮本・祭礼本「大」。群本（新校）右傍に「イ大」、神宮本右傍・祭礼本右傍に「人イ」とあり。
 ㉘然、静本なし。静本右傍に「然」あり。㉙事、神宮本・祭礼本なし。神宮本右傍・祭礼本右傍に「事イ」とあり。
 ㉚神宮本・群本（新校）・祭礼本「祭」あり。祭礼本右傍に「イ无之」とあり。㉛貳、静本「二」。㉜貳、静本「二」。㉝壹、静本「一」。㉞丈、静本「尺」。㉟壹、静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）「一」。㊱間、群本（木版）「間」。
 ㊲高、群本（木版）・群本（旧）・群本（木版）「長」。
 ㊳六、静本「八」。静本右傍に「六イ」とあり。

侍^二外直會殿。然^①太神宮司。人垣可^二仕奉^一人夫等〔乎〕召集。大祓爲〔氏〕^③。即衣垣・衣笠・刺羽等令^レ持〔氏〕^④。人垣仕奉男女等〔爾〕。太玉串令^二持^一捧〔氏〕^⑤。左右分立。太神宮司率參入〔氏〕^⑥。正殿〔乃〕御橋許候侍。爾時行幸道布敷。即禰宜御鑰被^レ賜〔氏〕^⑦。正殿戸開奉〔氏〕^⑧燈油。然御船代開奉〔留〕。正體〔乎波〕禰宜頂奉。相殿坐神三所〔乎波〕。大物忌父・大内人等頂奉〔氏〕^⑨。先立^二太神宮司^一。次禰宜。次物忌。次大内人立列〔氏〕^⑩。新宮〔爾〕令^二行幸^一畢。時始^二太神宮司^一〔氏〕^⑪。人垣仕奉諸人夫等〔波〕罷出〔奴〕。即驛使〔母〕館舍還宿。然更禰宜率^二諸内人等^一。湯貴供奉。其行事具所^レ錄^二行事條^一也。

一、所管度會郡神社事。

合貳拾肆處。〔載^二官帳一名社十六處。未^レ載^二官帳一名社八處。〕

月讀神社。

正殿貳區。〔長各六尺。廣各四尺。高各三尺。〕玉垣壹重。〔長八丈。高八尺。〕御門壹間。〔高八尺。廣六尺。〕

- ①壹、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「一」。
- ②壹、静本「一」。
- ③丈、神宮本・静本・祭礼本「尺」。
- ④八、静本「七」。静本右傍に「八イ」とあり。
- ⑤壹、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「二」。
- ⑥貳、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「二」。
- ⑦静本「御」あり。
- ⑧壹、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「一」。
- ⑨丈、神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「尺」。群本(旧)右傍に「丈歟」とあり。
- ⑩高、静本「廣」。
- ⑪壹、静本「一」。
- ⑫間、群本(木版)「間」。
- ⑬造、神宮本・祭礼本なし。神宮本右傍・祭礼本右傍に「造イ」とあり。
- ⑭大、祭礼本・神道本「大」。群本(新校)右傍に「イ大」とあり。
- ⑮穖、群本(新校)・祭礼本・神道本「祓」。
- ⑯田上神社、神宮本欠。
- ⑰群本(新校)「神」あり。群本(新校)右傍に「ロナシ」とあり。
- ⑱高河神社、神宮本欠。
- ⑳淵、神宮本・群本(木版)「測」。
- ㉑神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「神」あり。
- ㉒參、静本「三」。
- ㉓拾參、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「十三」。祭礼本「拾壹」。群本(新校)右傍に「イ壹」とあり。
- ㉔丈、神宮本・祭礼本「尺」。群本(木版)右傍に「イ尺」、神宮本右傍・祭礼本右傍に「丈イ」とあり。
- ㉕拾參、「十三」。
- ㉖間、群本(木版)「間」。
- ㉗静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本「帛」あり。神宮本右傍・祭礼本右傍に「帛イ」とあり。
- ㉘充、神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「宛」。
- ㉙充、神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「宛」。
- ㉚神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「奉」あり。神宮本右傍・祭礼本右傍に「イ无之」とあり。
- ㉛料、祭礼本・神道本「新」。
- ㉜奉、神宮本欠。
- ㉝又、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「人」。群本(旧)右傍に「又イ」、群本(新校)右傍に「又」とあり。
- ㉞并、静本「並」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本細字。
- ㉟度、神宮本・祭礼本「更」。群本(新校)右傍に「イ更」とあり。
- ㊱節、群本(木版)「節」。
- ㊲率祝等、神宮本欠。

草奈支神社。

正殿壹區。〔長六尺。廣四尺。高三尺。〕玉垣壹重。〔長七丈。高八尺。〕

御門壹間。〔高八尺。廣六尺。〕

大間國生神社。

正殿貳區。〔長各六尺。廣各四尺。高各三尺。〕玉垣壹重。〔長八丈。高八尺。〕御門壹間。〔高八尺。廣六尺。〕

右三所神社造宮使造奉。此祝死闕替申送太神宮司。即卜食定。其後家。穖清預三供奉事。

度會之國都御神社。度會之大國玉姬神社。田上神社。菟野井庭神社。大河内社。清野井庭社。高河原社。川原社。川原淵社。山末社。宇須乃野社。水戸御食都神社。小俣社。

正殿拾參區。〔長各五尺。廣各三尺五寸。高各三尺。〕玉垣拾參重。〔廻長各六丈。高各八尺。〕御門拾參間。〔高各八尺。廣各六尺。〕

右十六社。官幣充奉。但十三社者國充料。令造奉於祝。又春秋并三度祭者。節別。禰宜・内人等率祝等供奉。此祝死闕替。禰宜等

①太、神宮本・祭礼本・神道本「大」。②即卜食定、神宮本欠。③祓、神宮本・群本（木版）・群本（旧）「穢」。④静本「撫」あり。⑤縣、群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）「懸」。郡本（旧）右傍に「縣イ、撫懸イ」、群本（新校）右傍に「口縣」とあり。⑥赤崎、底本・静本「赤崎」。神宮本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本・神道本「志等美」。底本頭注に「有_レ以_二赤崎_一作_二志等見_一之本」。然最世社記神名秘書共以為_二部野井庭社別号_一也。今隨作_二赤崎社_一、群本（新校）右傍に「口赤崎」とあり。神道本の説に「神宮典略、赤崎神社の項に、「此社は帳に赤崎神社とあり。」とあるを以つて、著者守良神主の所持本も同系統の本であつたと考えられる」とあり。鈔本「志等美社」とし「前ニアル部野井庭社ニテ恐クハ誤。赤崎社ニ作ルベシ」とあり。伊勢大神宮式諸社条に「志等美社」が記載されるが、「度會宮所攝社十六座」の中に見え部野井庭神社のことである。⑦静本「元々集作志等美」と割注あり。⑧土、神宮本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本「土」。静本「志」。底本頭注に「土賣屋之土字誤作_レ土。元々集宮司舊記皆以作_二志字_一故改_レ之」、群本（旧）右傍に「志イ」、群本（新校）右傍に「土賣歟」とあり。⑨神宮本・静本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・神道本「名」あり。群本（新校）右傍に「口ナシ」とあり。⑩无、静本・群本（旧）「無」。⑪料、神宮本・祭礼本・神道本「新」。⑫一、群本（木版）なし。⑬總、静神宮本・本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・神道本「惣」。⑭壹拾伍、静本「一十五」。⑮竝、神宮本・祭礼本「道」。静本・群本（木版）・群本（新校）・神道本「並」。⑯神宮本・群本（新校）・祭礼本・神道本「率」あり。⑰九、神宮本・祭礼本・神道本「玖」。群本（木版）右傍・群本（旧）右傍・群本（新校）右傍に「六イ」とあり。⑱十、神宮本・静本・祭礼本・神道本「拾」。⑲中男已上、静本・群本（木版）・群本（旧）大字。⑳麻呂、神宮本・祭礼本・神道本「磨」。群本（新校）右傍に「イ磨」とあり。㉑長上、静本（木版）・群本（旧）大字。㉒叙、群本（新校）・神道本「敘」。㉓祓、群本（木版）・群本（旧）「穢」。㉔氏、神宮本・祭礼本・神道本「天」。静本・群本（木版）・群本（新校）「佗」。群本（新校）右傍に「他」とあり。㉕氏、神宮本・静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本・神道本「豆」。㉖并、静本なし。神宮本右傍・祭礼本右傍に「掌イ」とあり。㉗并、静本「並」。群本（木版）・群本（旧）・神道本細字。㉘氏、神宮本・静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本・神道本「豆」。㉙着、静本・群本（木版）・群本（新校）「著」。㉚氏、神宮本・静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本・神道本「豆」。㉛節、群本（木版）「節」。㉜并、静本なし。㉝時、神宮本・静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本・神道本「々」。

申_二送_一太神宮司。即卜食定。其後家祓清。預_二供奉事_一。伊我理神社。縣神社。井中社。打懸社。赤崎社。毛理社。大津社。土賣屋社。

右八社。未_レ載_二官帳_一。但社无_レ料。祝造奉。但年中三度祭者。禰宜。内人等率_二祝等_一供奉。此祝同如_レ上卜食定。

一、職掌禰宜内人物忌事。

合貳拾壹人。〔禰宜一人。大内人三人。物忌六人。物忌父六人。小内人五人。〕

總_二戸壹拾伍烟_一。〔竝貫_二度會郡_一。〕

連供奉_二戸人九十餘人_一。〔中男已上。〕

禰宜。正六位上神主五月麻呂。〔長上。〕

右人行事。補任日。叙_二正八位下_一。後家之雜罪事祓淨〔氏〕。他人火物不_レ食。見目聞耳言語忌敬〔氏〕。宮内供奉。并雜行事管掌。并諸内人。物忌等〔乎〕率〔氏〕。着_二明衣_一。木綿手次懸〔氏〕。三節祭并時幣帛使

①爾、神宮本・群本(木版)・群本(旧)大字。祭礼本なし。神宮本右傍・祭礼本右傍に「尔イ」とあり。②太、神宮本・祭礼本「大」。③齋、底本・神宮本・静本・群本(木版)・祭礼本「齋」。群本(旧)・群本(新校)・神道本「齋」。諸本により改む。④又、神宮本・祭礼本・神道本「亦」。⑤率諸、底本頭注に「率諸二字顛倒作率諸率」。以三傍例「改正」とあり。⑥神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「官」あり。⑦乃、群本(木版)なし。⑧太、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「大」。⑨太、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「大」。⑩齋、底本・神宮本・群本(木版)・祭礼本「齋」。静本・群本(旧)・群本(新校)・神道本「齋」。諸本により改む。⑪率諸、群本(新校)「諸率」。群本(新校)右傍に「イ率諸」神宮本右傍・祭礼本右傍に「諸イ、イ无之」とあり。⑫供、神宮本・祭礼本・神道本「仕」。⑬仕、静本「供」。⑭庭、静本「延」。⑮石、神宮本・祭礼本・神道本なし。⑯石、神宮本・祭礼本・神道本なし。⑰神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「御」あり。⑱大、神宮本・祭礼本・神道本「泰」。⑲止、神宮本・祭礼本「亘」。群本(新校)右傍に「イ亘」とあり。⑳乃、祭礼本「尔」。群本(新校)右傍に「イ爾」とあり。㉑織、祭礼本「織」。㉒二、神宮本・祭礼本・神道本「貳」。㉓疋、静本「匹」。㉔氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「亘」。㉕先、神宮本・祭礼本「光」。㉖絲、静本「蠶」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「茲」。底本頭注に「絲誤作茲。今據太神宮儀式帳改正、静本右傍に「絲イ」。群本(新校)右傍に「口絲」とあり。㉗无、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「無」。㉘无、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「無」。㉙无、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「無」。㉚祓、神宮本・群本(木版)・群本(旧)「穢」。㉛清、神宮本・祭礼本・神道本「淨」。㉜氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「亘」。㉝氏、神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「亘」。㉞宿、底本・群本(木版)なし。神宮本・静本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「宿」あり。神宮本右傍・祭礼本右傍に「イ无之」とあり。諸本及び傍例により補う。㉟仕奉、神宮本・祭礼本なし。㊱并、静本「並」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本細字。㊲大、神宮本・祭礼本「太」。㊳供、神宮本・祭礼本なし。㊴節、群本(木版)「節」。㊵齋、底本・神宮本・祭礼本「齋」。静本「齋」。群本(木版)「齋」。群本(旧)・群本(新校)・神道本「齋」。諸本により改む。㊶仕、神宮本・祭礼本・神道本「供」。㊷時、神宮本欠。静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「々」。㊸「待受」から「奉置」迄、神宮本欠。㊹氏、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「亘」。㊺氏、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「亘」。㊻邊、静本「辺」。群本(木版)「邊」。㊼无、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「無」。㊽岡、神宮本・祭礼本「罡」。

參入時〔爾〕^①。太玉串捧持齋敬仕奉。又率^④諸物忌等^⑤。二所太神〔乃〕朝

〔乃〕^⑦太御饌・夕〔乃〕^⑧太御饌。日別齋敬令^⑩供奉。又所管神社廿四社祭

率^⑪諸内人・祝等。每^⑫年三度祭供奉。又率^⑬諸内人等。宮守護宿直仕奉。

又率^⑭諸内人等。聖朝廷常磐石堅磐石〔爾〕令^⑮大坐。天下令^⑯有^⑰大平

〔止〕^⑱祈申。又九月祭〔乃〕^⑲織〔乃〕^⑲大御衣二疋織儲〔氏〕^⑲。正殿奉上。

此度會郡調先絲織奉。

大内人。无位神主御受。

大内人。无位神主牛主。

大内人。无位神主山代。

右三人行事。任日。後家雜罪事祓清〔氏〕^⑳。見目聞耳言語忌〔氏〕^㉑。率^㉒

諸小内人等。每^㉓月十日爲^㉔一番。宮守護宿直仕奉。又率^㉕番小内人并物

忌等。朝〔乃〕^㉖大御饌・夕〔乃〕^㉖大御饌〔乎〕^㉖番別催供奉。又三節祭雜

行事。與^㉗禰宜共副齋敬仕奉。又時時幣帛使參入時。忌部〔乃〕^㉘奉^㉙置

幣帛〔乎〕^㉚待受〔氏〕^㉚。内院持參入〔氏〕^㉛。正殿戸邊奉^㉜置。

大物忌。无位神主岡成女。

①静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「等」あり。底本頭注に「石人下有等字。蓋衍文也。據傍例削正、静本右傍に「イニナシ」とあり。
 ②祓、神宮本・群本(木版)・群本(旧)「菟」。③淨、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「清」。④氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。⑤火、神宮本「大」。静本なし。静本右傍に朱筆で「火」を補う。⑥氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。⑦菟、神宮本「菟」。祭礼本「菟」。⑧氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。⑨鹽、神宮本・静本・群本(木版)・祭礼本・神道本「塩」。⑩鹽、神宮本・静本・群本(木版)・祭礼本・神道本「塩」。⑪并、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本細字。⑫摩、神宮本「麻」。⑬氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。⑭著、静本・群本(旧)・祭礼本・神道本「着」。⑮静本「貫」あり。静本右傍に「惟朝私補」とあり。⑯氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。⑰氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。⑱氏、神宮本・祭礼本・神道本「天」。静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「豆」。群本(新校)右傍に「天」とあり。⑲大、神宮本・祭礼本・神道本「大」。群本(新校)右傍に「大」とあり。⑳神宮本・静本・群本(新校)・祭礼本「乃」あり。㉑齋、底本・神宮本・祭礼本「齋」。静本「斎」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本「齋」。諸本により改む。㉒仕、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「供」。群本(新校)右傍に「口仕」とあり。㉓三、神宮本欠。㉔并、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。⑳氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㉑氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㉒氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㉓氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㉔氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㉕氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㉖氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㉗氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㉘氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㉙氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㉚氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㉛氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㉜氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㉝氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㉞氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㉟氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㊱氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㊲氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㊳氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㊴氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㊵氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㊶氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㊷氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㊸氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㊹氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㊺氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㊻氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㊼氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㊽氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㊾氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。㊿氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「着」。

右人行事。卜定任日。後家雜罪事祓淨〔氏〕。他人火物不食。宮大垣内。立忌唐一造。不歸後家一宮侍〔氏〕。拔穗御田稻〔乎〕。御炊物忌〔爾〕令春炊〔氏〕。御鹽燒物忌燒仕奉〔留〕御鹽。并志摩國神戸人夫進御贄〔乎〕。土師物忌造儲備奉雜器〔爾〕盛奉〔氏〕。著明衣一木綿手次前垂懸〔氏〕。天押比蒙〔氏〕。洗手不干之〔氏〕。二所太神〔乃〕朝大御饌・夕大御饌〔乎〕。日別齋敬仕奉。又三節祭并時幣帛使參入時。率諸物忌等。第二御門齋敬侍。父。无位神主諸公。右人行事。與物忌共副。雜行事齋敬仕奉。又明衣著。木綿手次懸〔氏〕。朝御饌・夕御饌持參入御前追仕奉。又御炊殿造改掃淨仕奉。又每レ年拔穗御田〔乎〕。從春時一至于秋時一齋敬佃奉。又御炊殿〔爾〕御薪每レ日奉進。又每レ月以三十箇日一爲一番。宮守護宿直仕奉。又三節祭湯貴〔爾〕御簀編備奉進。又三節祭并時幣帛使參入時。太神宮司并禰宜〔乃〕捧持在太玉串〔乎〕受取〔氏〕。第二御門内奉進。御炊物忌。无位神主河刀自女。

①任、祭礼本「仰」。群本(新校)右傍に「仰イ」とあり。②氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。③祓、神宮本・群本(木版)・群本(旧)「扱」。④氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。⑤立忌館、神宮本・祭礼本「春春」。群本(新校)右傍に「立忌イ」とあり。⑥春春、神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。⑦氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。⑧鹽、神宮本・静本・群本(木版)・祭礼本・神道本「塩」。⑨鹽、神宮本・静本・群本(木版)・祭礼本・神道本「塩」。⑩并、静本「並」。祭礼本細字。⑪種、静本・群本(木版)・群本(旧)「々」。⑫氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。⑬氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。⑭静本「父」あり。⑮日毎、祭礼本・神道本「毎日」。群本(新校)右傍に「毎日」とあり。⑯齋、底本・神宮本・群本(木版)・祭礼本「齋」。静本「齋」。群本(旧)・群本(新校)・神道本「齋」。諸本により改む。⑰節、群本(木版)「節」。⑱并、静本「並」。⑲時、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「々」。神宮本判読不明。⑳齋、底本・神宮本・群本(木版)・祭礼本「齋」。静本「齋」。群本(旧)・群本(新校)・神道本「齋」。諸本により改む。㉑无、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「無」。㉒麻呂、神宮本・祭礼本・神道本「麻呂」。㉓副、静本「副」。㉔神宮本・祭礼本・神道本「御」あり。㉕静本「与」あり。㉖十、静本「拾」。㉗節、群本(木版)「節」。㉘宮、神宮本「宮」。㉙造、神宮本右傍・祭礼本右傍に「告イ」とあり。㉚祭別十具、神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本細字。神宮本「祭」以外は判読不明。㉛御、神宮本・祭礼本なし。神宮本右傍・祭礼本右傍に「御イ」とあり。㉜神宮本・群本(旧)・祭礼本・神道本「一」あり。㉝祭別四百廿枚、神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本細字。㉞箸、神宮本・祭礼本「箸」。群本(新校)右傍に「イ實」、神宮本右傍・祭礼本右傍に「箸イ」とあり。㉟一、神宮本・祭礼本なし。神宮本右傍・祭礼本右傍に「一イ」とあり。㊱鹽、神宮本・静本・群本(木版)・祭礼本・神道本「塩」。㊲无、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「無」。㊳祓、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)「扱」。㊴氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。㊵鹽、神宮本・静本・群本(木版)・祭礼本・神道本「塩」。㊶仕、神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「造」。群本(木版)・群本(旧)なし。底本頭注に「仕奉之仕字落脱以應測補之、鈔本の説に「仕」字モラセリ。今コ、ニ補ヘリ」とあり。㊷氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。㊸鹽、神宮本・静本・群本(木版)・祭礼本・神道本「塩」。㊹鹽、神宮本・静本・群本(木版)・祭礼本・神道本「豆」。㊺鹽、神宮本・静本・群本(木版)・祭礼本・神道本「豆」。㊻鹽、神宮本・静本・群本(木版)・祭礼本・神道本「豆」。㊼鹽、神宮本・静本・群本(木版)・祭礼本・神道本「豆」。㊽鹽、神宮本・静本・群本(木版)・祭礼本・神道本「豆」。㊾鹽、神宮本・静本・群本(木版)・祭礼本・神道本「豆」。㊿鹽、神宮本・静本・群本(木版)・祭礼本・神道本「豆」。

右人行事。卜定任日。始〔氏〕後家雜罪事祓淨〔氏〕。立忌館一造。大物

忌父佃奉〔禮留〕拔穗〔乃〕御田稻〔乎〕春奉炊奉〔氏〕。御鹽燒物忌〔乃〕

燒奉〔禮留〕御鹽。并志摩國神戸人夫進御贄〔乎〕種種儲備奉〔氏〕。

頂持〔氏〕。與大物忌共副。朝〔乃〕御饌・夕〔乃〕御饌〔乎〕日每齋

敬供奉。又三節祭并時幣帛使參入時。第二御門與大物忌共齋敬侍。

父。无位神主乙麻呂。

右人行事。與物忌共副。御饌前追仕奉。又大御饌〔爾〕供奉。御枚手

五十六枚。日別奉進。又御井掃淨奉。又御井與御炊殿。往還間道百廿

丈。橋十五丈。此月每修理掃淨仕奉。又三節祭湯貴進御宮卅具造進。祭

別十具。又湯貴進御枚手。合千二百六十枚奉進。祭別四百廿枚。又湯貴

供奉御箸造儲奉進。又月別十箇日爲一番。宮守護宿直仕奉。

御鹽燒物忌。无位神主乙繼女。

右人行事。卜定任日。後家雜罪事祓淨〔氏〕。立忌館一造。即御鹽殿仕

奉〔氏〕御鹽燒〔氏〕。朝御饌・夕御饌〔爾〕日每供奉。又三節祭時。

湯貴〔乃〕御鹽〔爾〕燒儲備供奉。又三節祭并時幣帛使參入時。第二

①齋、底本・群本(木版)「齋」。静本「齊」。群本(旧)・群本(新校)「齋」。神宮本・祭礼本・神道本「忌」。群本(旧)・群本(新校)「無」。及び傍例により改む。
 ②无、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「無」。③麻呂、神宮本・祭礼本・神道本「磨」。④鹽、神宮本・静本・群本(木版)・祭礼本・神道本「塩」。⑤鹽、神宮本・静本・群本(木版)・祭礼本・神道本「塩」。⑥爾、神宮本・静本・群本(木版)・祭礼本・神道本「爾」。⑦氏、神宮本・静本・群本(木版)・祭礼本・神道本「氏」。⑧鹽、神宮本・静本・群本(木版)・祭礼本・神道本「鹽」。⑨氏、神宮本・静本・群本(木版)・祭礼本・神道本「氏」。⑩鹽、神宮本・静本・群本(木版)・祭礼本・神道本「鹽」。⑪氏、神宮本・静本・群本(木版)・祭礼本・神道本「氏」。⑫氏、神宮本・静本・群本(木版)・祭礼本・神道本「氏」。⑬濱、静本・群本(木版)・祭礼本・神道本「濱」。⑭神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「之」あり。⑮鹽、神宮本・静本・群本(木版)・祭礼本・神道本「塩」。⑯并、静本「並」。群本(木版)・群本(旧)・祭礼本・神道本「并」。⑰一、神宮本・祭礼本・神道本なし。神宮本右傍・祭礼本右傍に「一」とあり。⑱无、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「無」。⑲米、神宮本・祭礼本・神道本「米」。群本(新校)右傍に「米」とあり。⑳刀自、神宮本・祭礼本・神道本「刀」。群本(新校)右傍に「刀」とあり。㉑氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「氏」。㉒氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「氏」。㉓神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「任」あり。㉔太、神宮本・祭礼本・神道本「大」。群本(新校)右傍に「大」とあり。㉕宮、神宮本・祭礼本・神道本「宮」。㉖神宮本・祭礼本・神道本「佃」。群本(新校)「佃」あり。神宮本右傍・祭礼本右傍に「佃」とあり。㉗并、静本「並」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「并」。㉘氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「氏」。㉙如、神宮本・祭礼本・神道本「如」。神宮本右傍・祭礼本右傍に「如」とあり。㉚申、神宮本・祭礼本・神道本「申」。神宮本右傍・祭礼本右傍に「申」とあり。㉛菅裁物忌父申畢時、神宮本・祭礼本・神道本「菅」。神宮本左傍・祭礼本右傍に「菅」あり。㉜氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「氏」。㉝如、神宮本・祭礼本・神道本「如」。神宮本右傍・祭礼本右傍に「如」とあり。㉞申、神宮本・祭礼本・神道本「申」。神宮本右傍・祭礼本右傍に「申」とあり。㉟菅裁物忌父申畢時、神宮本・祭礼本・神道本「菅」。神宮本左傍・祭礼本右傍に「菅」あり。㊱我、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「我」。静本頭注に「按等我之我、當作細字」とあり。㊲祭時、神宮本・祭礼本・神道本「祭」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「天」。祭礼本・神道本「天」。群本(新校)右傍に「天」とあり。㊳我、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「我」。静本頭注に「按等我之我、當作細字」とあり。㊴祭時、神宮本・祭礼本・神道本「祭」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「天」。祭礼本・神道本「天」。群本(新校)右傍に「天」とあり。㊵我、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「我」。静本頭注に「按等我之我、當作細字」とあり。㊶祭時、神宮本・祭礼本・神道本「祭」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「天」。祭礼本・神道本「天」。群本(新校)右傍に「天」とあり。㊷我、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「我」。静本頭注に「按等我之我、當作細字」とあり。㊸祭時、神宮本・祭礼本・神道本「祭」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「天」。祭礼本・神道本「天」。群本(新校)右傍に「天」とあり。㊹我、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「我」。静本頭注に「按等我之我、當作細字」とあり。㊺祭時、神宮本・祭礼本・神道本「祭」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「天」。祭礼本・神道本「天」。群本(新校)右傍に「天」とあり。㊻我、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「我」。静本頭注に「按等我之我、當作細字」とあり。㊼祭時、神宮本・祭礼本・神道本「祭」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「天」。祭礼本・神道本「天」。群本(新校)右傍に「天」とあり。㊽我、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「我」。静本頭注に「按等我之我、當作細字」とあり。㊾祭時、神宮本・祭礼本・神道本「祭」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「天」。祭礼本・神道本「天」。群本(新校)右傍に「天」とあり。㊿我、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「我」。静本頭注に「按等我之我、當作細字」とあり。

御門與二大物忌一共齋敬侍。

父。无位神主虫麻呂。

右人行事。與二物忌一共副仕奉。又御鹽山木〔乎〕御鹽殿〔爾〕切運〔氏〕。

荒鹽〔爾〕燒儲〔氏〕。御鹽塙作儲〔氏〕。物忌〔爾〕令燒〔氏〕。朝御

饌・夕御饌〔爾〕日別奉進。又濱御鹽燒殿。并廻垣修理掃淨仕奉。又月

別十箇日爲二一番。宮守護宿直仕奉。

菅裁物忌。无位神主米刀自女。

右人行事。卜定任日。後家雜罪事祓淨〔氏〕。立三忌館一造。別三春始二

所太神宮〔乃〕大御饌處〔爾〕佃奉。拔穗〔乃〕御田始奉時〔爾〕。禰

宜率三菅裁物忌并諸内人等〔乎〕。湯盪山〔爾〕參上時〔爾〕。山口祭供

奉。其祭物。金人形廿口。鉾廿柄。鏡廿面。木綿。麻。雜贄。海菜。酒

等以〔氏〕祭供奉。畢時。告刀申御巫内人。祭畢即深山祭〔氏〕。櫟木

本到〔氏〕。木本祭供奉物如三山口祭。其告刀申菅裁物忌父。申畢時。菅

裁物忌淨銚以〔氏〕其木切始。然後禰宜・内人等〔我〕戸人夫等。祭時

共起一時令切〔氏〕。湯盪〔爾〕造持〔氏〕。眞佐支〔乃〕鬘〔乎〕人

①氏、神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「亘」。②氏、神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「亘」。③立、底本なし。神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「立」あり。神宮本右傍に「イ无之」、神宮典略菅裁物忌の項に「帳に(中略)菅裁物忌(乎)前率立(亘)、諸禰宜内人等立(亘)下来(亘)」とあり。神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本・神宮典略の説により補う。④氏、神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「亘」。底本頭注に「内人等下氏字恐衍文」、群本(旧)右傍に「衍歟、鈔本の説に「内人等(氏)ノ氏字衍ナリ」とあり。前注にて「立」を補わざれば、「氏」は衍字か。⑤氏、神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「亘」。⑥氏、神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「亘」。⑦整、神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「亘」。⑧氏、神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「亘」。⑨草、静本「艸」。⑩畢、神宮本・祭礼本・神道本「了」。群本(新校)右傍に「了了」とあり。⑪神宮本・祭礼本「了」あり。神宮本右傍・祭礼本右傍に「了无之」とあり。⑫我、群本(木版)大字。⑬然、神宮本・祭礼本なし。神宮本右傍・祭礼本右傍に「然イ」とあり。⑭氏、神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「亘」。⑮大、神宮本・祭礼本「大」。⑯更菅裁物忌父田儺仕奉次諸小内人等儺然即菅裁物忌父年始吉事詔(天)、底本なし。神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「更菅裁物忌父田儺仕奉。次諸小内人等儺。然即菅裁物忌父年始吉事詔(天)」あり。神宮本・祭礼本「更」の右傍に「自此字」、神宮本・祭礼本「詔(天)」の右傍に「迄此无イ本也」とあり。神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本により補うが、今後更なる検討を要する。⑰鬻、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「鬻」。⑱并、静本「並」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「並」。⑲神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「奉」あり。⑳草、静本「艸」。㉑野山、群本(木版)右傍に「山野イ」とあり。㉒草、静本「艸」。㉓刈、静本「刈」。㉔節、群本(木版)「節」。㉕并、静本「並」。㉖時、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「々」。㉗齋、底本・神宮本・静本・祭礼本「齋」。群本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「齋」。諸本により改む。㉘無、諸本により改む。㉙無、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「無」。㉚麻呂、神宮本・祭礼本・神道本「磨」。⑳齋、祭礼本なし。㉛雜、神宮本・祭礼本「新」。㉜齋、底本・神宮本・祭礼本「齋」。静本「齊」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本「齋」。諸本により改む。㉝節、群本(木版)「節」。㉞并、静本「並」。㉟時、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「々」。㊱太、神宮本・祭礼本「大」。㊲无、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「無」。㊳定、静本「食」。静本右傍に「定イ」とあり。㊴祓、神宮本・群本(木版)・群本(旧)「祓」。㊵氏、神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「亘」。㊶氏、神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「亘」。㊷氏、神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「亘」。㊸氏、神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「亘」。㊹氏、神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「亘」。

別給〔氏〕^①。菅裁物忌〔乎〕前率立〔氏〕^②。諸禰宜・内人等立〔氏〕^④下

來〔氏〕^⑤。二所太神〔乃〕御饌處〔乃〕御田〔爾〕下立〔氏〕^⑥。先菅裁物

忌湯整持〔氏〕^⑦。東向耕佃。湯草湯種下始。然畢時諸内人等〔我〕^⑫戸人

夫以令レ爲耕殖狀。即菅裁物忌父田儺仕奉。次大物忌父。次小内人等儺

畢。然即禰宜・内人等皆悉集侍〔氏〕^⑭。大直會被レ給。然畢時。更菅裁物

忌父田儺仕奉。次諸小内人等儺。然即菅裁物忌父年始吉事詔〔天〕。歳

實鬻給畢。皆悉罷去。然後禰宜・内人・物忌。并諸百姓等。私田耕始之。

又新宮造時。宮處草木苽裁始。又野山草苽裁始。又新宮正殿鏡形穿始。

又三節祭時并時幣帛使參入時。與大物忌共。第二御門齋敬侍。

父。无位神主長麻呂。

右人行事。與物忌共副。雜行事齋敬仕奉。又三節祭并時幣帛使參入

時。太玉串造仕奉。又月別十箇日爲一番。宮守護宿直仕奉。

根倉物忌。无位石部稻依女。

右人行事。卜定任日。後家雜罪事祓淨〔氏〕^⑭。立忌館造〔氏〕^⑮。年別

從春時一始。忌敬〔氏〕^⑯根倉〔乃〕御刀代御田〔乎〕佃奉〔氏〕^⑰。其御

從春時一始。忌敬〔氏〕^⑯根倉〔乃〕御刀代御田〔乎〕佃奉〔氏〕^⑰。其御

①麻呂、神宮本・祭礼本・神道本「磨」。②祓、神宮本・群本(木版)・群本(旧)「扱」。③淨、静本「清」。④氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。⑤祓、神宮本・群本(木版)・群本(旧)「扱」。⑥仕、神宮本・祭礼本・神道本「供」。群本(新校)右傍に「イ供」とあり。⑦并、静本「並」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)細字。⑧神宮本・祭礼本「御」あり。神宮本右傍・祭礼本右傍に「イ无之」とあり。⑨仕奉、神宮本・祭礼本「告刀申」。群本(新校)右傍に「イ告刀申」、神宮本右傍・祭礼本右傍に「仕奉イ」とあり。⑩六度神宮本・神宮本右傍・祭礼本右傍に「六度无之」とあり。⑪父、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本なし。底本頭注に「大物忌下文字誤漏。参り考于上文」補之とあり。⑫扱、神宮本「扱」。祭礼本「祓」。⑬仕奉、神宮本・祭礼本・神道本「告刀申」。群本(新校)右傍に「イ告刀申」、神宮本右傍に「仕奉イ」とあり。⑭三度、神宮本右傍・祭礼本右傍に「三イ无之」とあり。⑮「又御酒殿」から「年中三度」迄、神宮本・祭礼本なし。⑯總、群本(木版)・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本「豆」。⑰總、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「惣」。⑱仕、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「供」。⑲忌、神宮本・祭礼本なし。神宮本右傍・祭礼本右傍に「晦イ」とあり。⑳晦、神宮本・祭礼本「已」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「之」。神道本「已」。㉑天、神宮本・祭礼本「上」。㉒我、静本・群本(木版)大字。㉓祓、神宮本・群本(木版)・群本(旧)「扱」。㉔无、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「無」。㉕祓、神宮本・群本(木版)・群本(旧)「扱」。㉖氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「豆」。㉗節、群本(木版)「節」。㉘神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。㉙節、群本(木版)「節」。㉚神宮本・群本(新校)・祭礼本「物」あり。㉛總、神宮本・祭礼本なし。静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本「惣」。㉜二、神宮本・祭礼本なし。神宮本右傍・祭礼本右傍に「二イ」とあり。㉝枚、神宮本欠。㉞「太神宮」から「三百五十枚」迄、群本(新校)・神道本細字。㉟「太神宮」から「二千五十枚」迄、神宮本・祭礼本細字。㊱祭別三百五十枚、神宮本・祭礼本なし。㊲仕、神宮本・祭礼本「供」。群本(新校)右傍に「イ供」、神宮本右傍・祭礼本右傍に「仕イ」とあり。㊳治、神宮本・祭礼本「治」。㊴无、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「無」。㊵公、神宮本・祭礼本・神道本「名」。群本(新校)右傍に「イ名」、神宮本右傍・祭礼本右傍に「公イ」とあり。㊶祓、神宮本・群本(木版)・群本(旧)「扱」。㊷氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。㊸節、群本(木版)「節」。群本(旧)・群本(新校)「仕」。群本(旧)右傍に「供イ」、群本(新校)右傍に「イ供」とあり。㊹并、静本「並」。群本(木版)・群本(旧)細字。㊺群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「豆」あり。㊻神宮本・祭礼本「淨小刀并金御箸作奉」あり。㊼祭別小刀三柄、御箸四口、神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本細字。㊽祭、群本(木版)・群本(旧)なし。群本(旧)右傍に「祭脱敷」とあり。

御巫内人。外從八位上石部老麻呂。^①

右人行事。卜定任日。後家雜罪事祓淨〔氏〕^②。毎年三節祭仕奉時。湯貴

御贄祓淨仕奉。又朝御饌・夕御饌〔爾〕仕奉〔留〕御井。并高宮御井神

祭仕奉。〔年中六度。〕又大物忌父〔乃〕佃奉拔穗御田神祭仕奉。〔年中

三度。〕又御酒殿始〔氏〕宮廻神總二百餘前祭仕奉。〔年中三度。〕又禰宜・

内人・物忌等忌序晦別祓淨之。又三節祭供奉時。禰宜・内人・物忌等序

祓淨之。又正殿院掃淨奉〔牟止志天。〕先諸内人等〔我〕身罪祓淨之。

又以三十箇日一爲一番。宮守護宿直仕奉。

木綿作内人。无位石部淨人。

右人行事。卜定任日。後家雜罪事祓淨〔氏〕。三節祭供奉木綿作儲〔氏〕。

二所太神宮奉進。總二千二百五十枚。太神宮一千二百枚。度會宮一千五

十枚。祭別三百五十枚。又以三十箇日一爲一番。宮守護宿直仕奉。

忌鍛冶内人。无位敢石部廣公。

右人行事。卜定任日。後家雜罪事祓淨〔氏〕。三節祭供奉御贄作奉淨小

刀。并金御箸作奉。祭別小刀三柄。御箸四口。又高宮湯貴御贄作奉淨小

①并、静本「並」。群本(木版)・群本(旧)細字。②祭別小刀一柄・御箸一口、神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本細字。③柄、神宮本・祭礼本「柄」。
 ④二、底本「一」。神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「二」。群本(新校)右傍に「口一」、鈔本の説に「祭物ノコト今詳ニセズ。御箸一口一本二、二作ル」とあり。諸本及び鈔本の説により改む。⑤管、静本「管」。⑥由、神宮本・祭礼本・神道本「湯」。底本頭注に「由整之由誤作田。依嚴訓改正之」、群本(新校)右傍に「イ湯」、神宮本右傍・祭礼本右傍らに「田イ」とあり。⑦整、神宮本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「鐵」。⑧參、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「祭」。群本(旧)右傍に「參イ」、群本(新校)右傍に「イ湯」、神宮本右傍・祭礼本右傍に「田イ」とあり。⑨由、神宮本・祭礼本・神道本「湯」。群本(新校)右傍に「イ湯」、神宮本右傍・祭礼本右傍に「田イ」とあり。⑩整、神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「鐵」。⑪忌、神宮本・祭礼本なし。神宮本右傍・祭礼本右傍に「忌イ」とあり。⑫并、静本「並」。
 ⑬「金人形廿口」から「銚一口」迄、神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本細字。⑭鏡廿面、神宮本・祭礼本・神道本「銚廿柄」。⑮銚廿柄、神宮本・祭礼本・神道本「鏡廿面」。⑯整、神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「年」。⑰所、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「々」。⑱種、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「無」。⑲神宮本・群本(木版)・群本(旧)「穢」。⑲氏、神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「巳」。⑲二、神宮本・祭礼本・神道本「貳」。⑲己、群本(木版)「巳」。⑲并、静本「並」。⑲上、神宮本・祭礼本なし。神宮本右傍・祭礼本右傍に「上イ」とあり。⑲飼丁、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「丁飼」。底本頭注に「飼丁顛倒作丁飼。以私意正之」、群本(木版)右傍に「飼丁イ」、群本(新校)右傍に「口飼丁」とあり。⑲丁、静本「下」。⑲節、群本(木版)「節」。⑲他、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「佗」。群本(新校)右傍に「他」とあり。⑲并、静本「並」。⑲神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「使」あり。神宮典略御馬飼内人の項には「帳に、(中略)并年折幣帛御馬奉時」とあり。⑲无、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「無」。⑲麻呂、神宮本・祭礼本・神道本「磨」。⑲祓、神宮本・群本(木版)・群本(旧)「穢」。⑲氏、神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「大」。⑲笠、神宮本・祭礼本・神道本「笠」。⑲御蓑、神宮本・祭礼本なし。⑲并、静本「並」。⑲管、群本(木版)・群本(新校)「菅」。群本(新校)右傍に「管」とあり。⑲御、神宮本・祭礼本なし。⑲氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。⑲節、群本(木版)「節」。⑲仕、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「供」。群本(旧)右傍に「仕イ」とあり。

『止由気宮儀式帳』校訂試案(佐野)

刀。并御箸作仕奉。祭別小刀一柄。御箸二口。又年別菅裁物忌。春始由
 整山參上時。由整木切始忌銚。并山口祭・木本祭用雜金物作仕奉。金人
 形廿口。鏡廿面。銚廿柄。整一口。銚一口。又大物忌〔乃〕御歳木切始
 時忌銚一口作仕奉。又新宮造奉時。所所祭用種種金物作仕奉。又以三十
 箇日一爲二一番。宮守護宿直仕奉。

御馬飼内人。无位神主豐繼。

右人行事。卜定任日。後家雜罪事祓淨〔氏〕。常板立御馬二疋。此率二己
 戸人夫并多氣郡司貢上飼丁一仕奉。又三節祭行事他内人共仕奉。又三節
 祭并年祈幣帛御馬奉時。御馬口曳仕奉。又以三十箇日一爲二一番。宮守護
 宿直仕奉。

御笠縫内人。无位石部宇麻呂。

右人行事。卜定任日。後家雜罪事祓淨〔氏〕。太神〔乃〕御笠・御蓑。
 高宮御笠・御蓑。并所管神社廿四所神御笠・御蓑〔乎〕作儲〔氏〕。每
 年四月十四日奉進。又三節祭雜行事他内人共仕奉。又以三十箇日一爲二一
 番。宮守護宿直仕奉。

①并、静本「並」。②料、神道本「新」。③板、神宮本・祭礼本「板」。神宮本右傍・祭礼本右傍に「板イ」とあり。④諸司官人并一等女孺及驛使従料机代七十餘合、群本（木版）・群本（旧）なし。底本頭注に「自一諸司至三餘合二十字脱漏。據太神宮儀式帳補正」、神宮本・祭礼本「諸」の右傍に「自此字」、「七十餘合」の右傍に「迄此字イ无之」とあり。⑤并、祭礼本細字。⑥孺、神宮本・祭礼本「孺」。静本・群本（新校）「孺」。⑦料、神宮本・群本（新校）・祭礼本「神道本」新。⑧二等女、神宮本欠。⑨孺、神宮本・祭礼本「神道本」薄。静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）「孺」。⑩并、静本「並」。⑪一、群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）「一」。⑫次第、神道本「子弟」。群本（新校）右傍に「子弟歟」とあり。⑬櫃、神宮本・祭礼本「櫃」。⑭官、神宮本判読不明。恐らく「官」であろう。⑮下、祭神宮本・礼本「上」。群本（新校）右傍に「イ上」、神宮本右傍・祭礼本右傍に「下イ」とあり。⑯并、静本「並」。⑰司、群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）「子」。群本（旧）右傍に「司歟」、群本（新校）右傍に「イ司」とあり。⑱夫、祭礼本「史」。⑲静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）「女」あり。底本頭注に「人字下歌字上有女字。蓋衍文也。仍削去」、静本右傍に「イニナシ」、神宮本右傍・祭礼本右傍に「女イ」とあり。⑳料、神宮本・祭礼本・神道本「新」。㉑櫃、神宮本・祭礼本「櫃」。㉒三、神宮本・祭礼本・神道本「二」。群本（新校）右傍に「イ二」、神宮本右傍・祭礼本右傍に「三イ」とあり。神道本の説に「舊本傍註、經本・巫本・群本に三とあるが、皇太神宮儀式帳に二とあるのに徴し、舊本のまゝを是と考える」とあり。㉓裏、神宮本・静本・群本（木版）・祭礼本・神道本「裏」。㉔裏、神宮本・静本・群本（木版）・祭礼本・神道本「裏」。㉕已上九月祭之、静本細字。㉖又、神宮本・祭礼本・神道本なし。㉗「造儲雜器」から正月例「上番宿直人十六人……戸八人八」迄、神宮本欠。㉘櫃、祭礼本「櫃」。㉙捌、静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）「八」。㉚匏、群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本「女神」。底本頭注に「匏作女神。以三太神宮式改正」、群本（旧）右傍に「杵イ」とあり。㉛静本「神」あり。㉜匏、群本（旧）・群本（新校）・祭礼本「蒔」。㉝千、底本「十」。静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本・神道本「千」。神道本の説に「經本十とあるが、皇太神宮儀式帳に徴し、巫本・群本に據りて改む」とあり。諸本及び神道本の説により改む。㉞節、群本（木版）「節」。㉟并、静本「並」。㊱以、祭礼本「次」。祭礼本右傍に「以」とあり。㊲氏、静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本「豆」。㊳勞、群本（旧）右傍・群本（新校）右傍に「營歟」とあり。㊴松、群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本「拾」。底本頭注に「松誤作拾。據太神宮儀式帳正之」、群本（旧）右傍に「松イ」、群本（新校）右傍に「イ松」、祭礼本右傍に「松」とあり。㊵處、静本・群本（木版）・祭礼本なし。群本（旧）・群本（新校）「々」。㊶種、静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本「々」。㊷節、群本（木版）「節」。㊸并、静本「並」。

母四人并五人料。板机五前。諸司官人并一等女孺及驛使従料。机代七十餘合。二等女孺并諸司番上。二箇郡司次第及諸刀禰等料。中折櫃二百五十合。官人已下從并諸司擔夫已上。及二箇郡歌人・歌女・鳥子名等料。下折櫃八十三合。裹飯四百裹。

已上九月祭之。又十二月祭。如三六月祭之。

造儲雜器。

結机八具。板机十一前。机代。折櫃六十合。中折櫃二百餘合。切机十足。高机捌足。中取十足。木匏廿柄。匏廿柄。交易土師器四千餘口。

右三節祭供給儲備。禰宜・大内人。并物忌父・小内人等。各戸人率以〔氏〕。勞造雜器・明松薪一處處山野海河散遣。於志摩國一買交易種種味物一儲仕奉。

一、三節祭等并年中行事月記事。

正月例。

以三朔日卯時。禰宜・内人・物忌等。皆悉參集。神宮拜奉。〔向三南御門外。〕

①厨、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「厨」。②太、静本・神道本「大」。③并、静本「並」。④庭、静本「廷」。⑤厨、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「厨」。⑥給、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「之」。祭礼本「々」。群本(新校)右傍に「イ畢」とあり。⑦儼、静本「饜」。⑧績、祭礼本・神道本「績」。⑨太、神道本「大」。⑩番長大内人等、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本大字。⑪「禰宜一人」以下「戸人八人」迄、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)細字。⑫小内人一人戸人二人、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)細字。⑬二、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「三」。底本頭注に「戸人二人之二字誤作三」。效傍例「改之」、静本右傍に「二イ」、群本(新校)右傍に「二二」、神宮本右傍・祭礼本右傍に「三イ」とあり。⑭齋、底本・神宮本・祭礼本「齋」。静本「齊」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本「齋」。諸本により改む。⑮即、神宮本・祭礼本なし。神宮本右傍・祭礼本右傍に「即イ」とあり。⑯給畢時、神宮本・祭礼本なし。神宮本右傍・祭礼本右傍に「給畢時イ」とあり。⑰給、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「之」。⑱「禰宜」以下「各糸一綯」迄、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)大字。⑲神宮本・群本(新校)「給御衣口領」、祭礼本・神道本「給御衣一領」あり。⑳布、神宮本・祭礼本「事」。神宮本右傍・祭礼本右傍に「布イ」とあり。㉑御衣一領、神宮本・祭礼本なし。㉒領、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「人」。底本頭注に「衣一領作一人」。蓋領與令通。令字之寫焉。仍改正、群本(新校)右傍に「口領」とあり。㉓綯、神宮本・祭礼本・神道本「綯」。静本「約」を右傍にて朱筆で「綯」に訂正。㉔「給畢時」から「還之」迄、静本細字。㉕畢、神宮本・祭礼本「了」。群本(新校)右傍に「了」とあり。㉖太、神宮本・静本・祭礼本・神道本「大」。群本(新校)右傍に「イ大」とあり。㉗并、静本「並」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)細字。㉘太、神宮本・静本・祭礼本「大」。群本(新校)右傍に「イ大」とあり。㉙蔬、神宮本・祭礼本「蔬」。神宮本右傍・祭礼本右傍に「蔬」とあり。㉚羹、神宮本・祭礼本「羹」。⑳宮、底本なし。神宮本・静本・祭礼本・神道本「宮」あり。神宮本・静本・祭礼本・神道本により補う。㉛御饌殿、静本大字。

次高宮拜奉。〔向_レ南遙拜。〕次御酒殿拜奉。然即白散御酒供奉。次禰宜。

内人等直會酒被_レ給畢。即皆悉御廚參向。即太神宮司率_二所太神宮禰宜。

内人。并_二箇郡司及諸刀禰等_一。二所太神宮拜奉。次朝庭拜奉畢。即御廚大

饗給。給畢時禰宜・内人等。大直會倭儼仕奉。先禰宜。次大内人。服織麻

績神部。次郡司等。宮守護奉宿直人夫歴名進_二太神宮司_一申。〔番長大内人等。〕

上番宿直人十六人。

禰宜一人。〔長上。〕大内人一人。〔番長。〕小内人三人。戸人八人。

高宮宿直人三人。

小内人一人。戸人二人。

中番下番宿直事。如_二上件_一。

以_二三日_一。參_二向齋宮_一。拜_二奉内親王之畢_一。即大饗給。給畢時祿給。〔禰宜。

大内人三人。各調布一端・御衣一領。小内人十一人。各糸一綯。〕給畢時。

各太神宮宿所還之。

以_二先卯日_一。造_二御杖_一。神宮并高宮奉進。〔太神宮八枚。高宮四枚。〕

以_二三七日_一。新蔬菜羹作奉。二所太神宮供奉。〔御饌殿。〕

①宮、底本なし。神宮本・静本・祭礼本・神道本「宮」あり。神宮本・静本・祭礼本・神道本により補う。

②御饌殿、静本大字。

③以同日禰宜内人等御薪木八十荷奉進、底本なし。神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「以同日。禰宜内人等御薪木八十荷奉進」あり。神宮本・祭礼本の「以」の右傍に「自此字」・「奉進」の右傍に「迄此字イ本无之」とあり。神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本により補う。

④節、群本(木版)「郎」。⑤朔、神宮本・祭礼本「拜」。神宮本右傍・祭礼本右傍に「朔イ」とあり。

⑥神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「奉」あり。神宮本右傍・祭礼本右傍に「イ无之」とあり。

⑦太、神宮本・祭礼本・神道本「大」。群本(新校)右傍に「イ大」とあり。

⑧申、静本「中」。神宮本・群本(新校)・祭礼本細字。

⑨番長大内人等、群本(木版)・群本(旧)大字。

⑩「禰宜一人」以下「戸人八人」迄、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)細字。

⑪小内人一人戸人二人、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)細字。⑫折、神宮本・祭礼本「新」。祭礼本右傍に「折」とあり。

⑬氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。⑭太、祭礼本「大」。神宮本判別不能。

⑮即、神宮本・祭礼本「帛」。神宮本右傍・祭礼本右傍に「即イ」とあり。

⑯氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。

⑰造、祭礼本「進」。群本(新校)右傍に「イ進」とあり。

⑱氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。

⑲氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。

⑳發、神宮本・祭礼本「菰」。㉑先、静本「見」。

㉒神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「次」あり。

㉓次、静本・群本(木版)・群本(旧)なし。群本(旧)右傍に「次イ」とあり。

以三十五日。御粥作奉。二所太神宮^①供奉。〔御饌殿。〕

以同日。禰宜内人等御薪木八十荷奉進^②。

右三箇日節每供奉禰宜・内人・物忌等。直會被^③給。

二月例。

以三朔日。宮守護宿直人歴名進^④太神宮司^⑤申。〔番長大内人。〕

上番宿直人十六人。

禰宜一人。〔長上。〕大内人一人。〔番長。〕小内人三人。戸人八人。

高宮宿直人三人。

小内人一人。戸人二人。

中番下番宿直事。如^⑥上件。

年祈幣帛使參入〔氏〕^⑦幣帛進時行事。

幣帛使與^⑧太神宮司^⑨共。神宮外院參入來。爾時即禰宜^⑩・内人等玉串所候侍

〔氏〕^⑪。菅裁物忌父造奉〔留〕太玉串〔乎〕。禰宜捧〔氏〕^⑫太神宮司〔爾〕給。

短手一段拍受取。禰宜〔毛〕共同被^⑬給〔氏〕^⑭即發^⑮。先前禰宜立。次太神

宮司。次幣帛捧持大内人。御馬飼内人率^⑯御馬。次驛使。次諸内人等。

①列、神宮本・祭礼本「烈」。群本(新校)右傍に「イ烈」とあり。②致、静本「到」。静本右傍に「致」、群本(旧)右傍に「到歟」とあり。③第、神宮本・祭礼本「等」。神宮本右傍・祭礼本右傍に「第イ」とあり。④四、神宮本・祭礼本「西」。神宮本右傍・祭礼本右傍に「四イ」とあり。神道本の説に「舊本傍註・經本・巫本・群本に四とあるのは誤寫であろう。六月例・九月例に、西玉垣御門内……とあり。」とあり。⑤列、底本・神宮本・祭礼本「烈」。静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本「列」。諸本により改む。⑥登、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)なし。群本(木版)右傍・群本(旧)右傍・群本(新校)右傍に「登イ」とあり。⑦上、神宮本右傍・祭礼本右傍に「土」とあり。⑧申、群本(木版)「々」。⑨畢、神宮本・祭礼本「了」。⑩父、群本(木版)・群本(旧)なし。底本頭注に「大物忌下無文字。據職掌條補入」とあり。⑪發、神宮本・祭礼本なし。神宮本右傍・祭礼本右傍に「發」とあり。⑫太、群本(木版)・群本(新校)「大」。⑬氏、神宮本・祭礼本「神道本なし」。静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「了」。⑭太、神宮本・祭礼本「大」。⑮第、神宮本・祭礼本「第」。⑯群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「向」あり。⑰太、群本(木版)「大」。⑱次、群本(木版)・群本(旧)なし。底本頭注に「方字下次字脫。以二下文例補正」とあり。⑲氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「了」。⑳拍、神宮本・祭礼本「拍」。㉑氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「了」。㉒畢、神宮本・祭礼本「了」。㉓畢、神宮本・祭礼本「了」。祭礼本なし。祭礼本右傍に「奉イ」とあり。㉔并、静本「並」。㉕坐、群本(旧)「座」。㉖神宮本・祭礼本・神道本「給」あり。㉗畢、神宮本・祭礼本・神道本「了」。㉘後手、神宮本・祭礼本「手後」。㉙拍、神宮本右傍・祭礼本右傍に「相イ」とあり。㉚神宮本・祭礼本・神道本「即」あり。神宮本右傍・祭礼本右傍に「イ无之」とあり。㉛時、静本・群本(木版)「々」。群本(旧)・群本(新校)「二」。㉜氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「了」。㉝乎、神宮本・祭礼本・神道本「了」。底本頭注に「乎疑衍文」。祭礼本右傍に「乎」とあり。㉞氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「了」。㉟神宮本・祭礼本・神道本「神」。㊱神宮本右傍・祭礼本右傍に「イ无之」とあり。㊲神宮本・祭礼本・神道本「神」。㊳前、神宮本・祭礼本・神道本「所」。神宮本右傍・祭礼本右傍に「前イ」とあり。㊴所、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「々」。㊵九、群本(旧)右傍に「五イ」とあり。㊶處、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「所」。群本(新校)右傍に「口處」とあり。㊷于、神宮本・祭礼本「年」。静本「十」。神宮本右傍・祭礼本右傍に「于イ」とあり。㊸旬、神宮本・祭礼本「自」。㊹供、祭礼本「共」。祭礼本右傍に「供イ」とあり。㊺供、静本なし。㊻絹五丈一尺」から「鐵一廷」迄、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本細字。㊼鐵、静本・群本(木版)「鐵」。神宮本・群本(旧)・祭礼本・神道本「鐵」。㊽廷、神宮本「廷」。

如^①此立列參入致^②中重。太神宮司・禰宜。正道竝雙分頭跪侍。使中臣東方石疊跪侍。物忌者第二御門西方向^③北侍。大内人・小内人・物忌父等。四^④御門内方進。向^⑤東列跪侍。即太神宮司。登^⑥上版位二告刀申。申^⑦畢時。大物忌父發。太神宮司・禰宜〔乃〕捧持〔氏留〕太玉串〔乎〕受取。第二御門奉置。〔先太神宮司東方。次禰宜西方。〕然即四段拜奉〔氏〕。短手二段拍一段拜奉。又更四段拜奉。短手二段拍〔氏〕。一段拜奉畢。即罷出向^⑧高宮。四段拜奉。短手二段拍畢。即使并太神宮司。外直會殿就^⑨坐。即給^⑩直會。短手二段拍。畢時。後手一段拍罷出。内宮參入。時^⑪時勅使幣帛使參入〔氏〕。幣帛奉進行事〔乎〕。月次幣帛進時行事同。但幣帛物等〔波〕。正殿開奉〔氏〕進入。月内取^⑫吉日。所管諸社十六處。并宮廻神二百餘前。御井二所神・御田神。所^⑬所小社九處神〔乎〕。春年祈祭供奉。至于^⑭二月上旬。禰宜・内人等勸授^⑮供。供^⑯。供奉用物四種。絹^⑰五丈一尺。木綿四斤。麻十斤。鐵^⑱一廷。

①始、神宮本・祭礼本「如」。神宮本右傍・祭礼本右傍に「始イ」とあり。②整、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「神道本」。「銀」。③治、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・祭礼本「治」。④并、静本「並」。⑤種、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「々」。⑥氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「神道本」。「豆」。⑦氏、神宮本・祭礼本「神道本」なし。静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「豆」。⑧神宮本・祭礼本「神道本」あり。⑨祭、神宮本・祭礼本「登」。⑩以、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)なし。底本頭注に「忌銚上以字脱。以三管見補焉」、群本(新校)右傍に「口以忌銚」とあり。⑪群本(木版)・群本(旧)「以」。群本(新校)あり。⑫氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「神道本」。「豆」。⑬氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「神道本」。「豆」。⑭我、神宮本・祭礼本なし。⑮神宮本・祭礼本「神道本」。「豆」あり。⑯整、神宮本・祭礼本「銀」。静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本「銀」。神宮本右傍・祭礼本右傍に「銀イ」とあり。⑰氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「神道本」。「豆」。⑱變、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「神道本」。「護」。⑲氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「神道本」。「豆」。⑳氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「神道本」。「豆」。㉑致、静本右傍に「到イ」、群本(旧)右傍に「到敷」とあり。㉒氏、神宮本・祭礼本「神道本」なし。静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「豆」。㉓整、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「神道本」。「銀」。㉔以、神宮本・祭礼本なし。㉕神宮本・祭礼本「」あり。㉖氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「神道本」。「豆」。㉗氏、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「神道本」。「豆」。㉘作、神宮本・祭礼本なし。神宮本右傍・祭礼本右傍に「作イ」とあり。㉙畢、神宮本・祭礼本「神道本」了。㉚氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「神道本」。「豆」。㉛神宮本・群本(新校)・祭礼本「神道本」。「春米清」。群本(新校)右傍に「イ春米清」、神宮本右傍・祭礼本右傍に「春米イ」とあり。㉜鹽、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「神道本」。「新」。㉝鹽、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「神道本」。「新」。㉞二、神宮本・祭礼本「神道本」。「貳」。㉟斛、群本(木版)「斛」。群本(旧)・群本(新校)「斛」。群本(旧)右傍に「斛敷」、群本(新校)右傍に「イ斛」とあり。㊱宮、神宮本・祭礼本なし。神宮本右傍・祭礼本右傍に「宮イ」とあり。㊲番長大内人等、群本(木版)・群本(旧)大字。㊳神宮本・群本(新校)・祭礼本「神道本」等あり。㊴人、群本(木版)・群本(旧)なし。底本頭注に「宿直人之人字脱。以三傍例補之」、神宮本右傍・祭礼本右傍に「イ无之」とあり。㊵「彌宜一人」以下「戸人八人」迄、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)細字。

以^二先子曰^一。二所太神〔乃〕朝御饌・夕御饌供奉。御田種下始^①行事。

彌宜・内人等。率^二菅裁物忌^一。湯整^②山〔爾〕參登。爾時忌鍛冶内人〔加

造奉〔留〕金人形・鏡・鉾并種種物持〔氏〕^⑥。山口神祭。然〔氏〕^⑦櫟木本

祭奉。〔祀物如^二山口祭^一〕。然其木本〔乎〕。菅裁物忌以^二忌銚^一〔氏〕切始〔氏〕^⑩。

然即彌宜・内人等〔我〕^⑭戸人夫等〔爾〕令^レ切^⑮。湯整〔爾〕造持〔氏〕^⑰。

諸彌宜・内人等〔波〕眞佐支〔乃〕鬢爲〔氏〕^⑱。自^レ山下來〔氏〕^⑲。二所

太神〔乃〕御饌所〔乃〕御田〔爾〕致立〔氏〕^⑳。先菅裁物忌。湯整以〔氏〕^㉑

耕始〔氏〕^㉒。湯種下始。然即其御田〔乎〕令^レ爲^二耕作殖狀^一畢^㉓。即諸内人等

田儻仕奉〔氏〕^㉔。直會被^レ給〔留〕。然後。彌宜・内人等。各私種下始^㉕。諸

百姓等種下始。

太神宮司奉^二進春菜漬料鹽二斛^一。

三月例。

以^二朔日^一。宮守護奉宿直人歷名進^二太神宮司^一。〔番長大内人〕^㉖

上番宿直人十六人。

彌宜^④一人。〔長上〕大内人一人。〔番長〕小内人三人。戸人八人。

①小内人一人戸人二人、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)細字。

②氏、神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。

③太、神宮本・神道本「大」。

④静本・群本(新校)「宮」あり。

⑤御饌殿、静本(木版)・群本(旧)大字。

⑥始、神宮本・祭礼本「如」。群本(新校)右傍に「イ如」、神宮本右傍・祭礼本右傍に「始イ」とあり。

⑦日、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「月」。群本(新校)右傍に「ロ日」とあり。

⑧日、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「月」。底本頭注に「十日之日字誤作月。以三井見改正」、群本(新校)右傍に「ロ日」とあり。

⑨氏、神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。

⑩殿、群本(木版)・群本(旧)なし。

⑪神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「奉」あり。神宮本右傍・祭礼本右傍に「イ无之」とあり。

⑫太、神宮本・祭礼本・神道本「大」。群本(新校)右傍に「イ大」とあり。

⑬番長大内人等、群本(木版)・群本(旧)大字。

⑭「禰宜一人」以下「戸人八人」迄、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)細字。

⑮祭月内各一日不闕仕奉、静本大字。

⑯月、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「日」。群本(新校)右傍に「イ月」、神宮本右傍・祭礼本右傍に「用イ」とあり。

⑰小内人一人戸人二人、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)細字。

⑱二、静本「三」。静本右傍に「二イ」とあり。

⑲下、静本「干」を右傍にて朱筆で「下」に訂正。

高宮宿直人三人。

①小内人一人。戸人二人。

中番下番宿直事。如_二上件_一。

三日節。新草餅作奉〔氏〕^②。二所太神供奉^③。〔御饌殿〕^④。然後禰宜・内人^⑤。

物忌等。直會被_レ給。

⑥始_二三日_一。至_二于十日_一。禰宜・内人等皆悉集侍〔氏〕^⑨。正殿院内生草不_レ生掃^⑩。

淨奉。

四月例。

以_二朔日_一。宮守護宿直人歴名進_三太神宮司_一。〔番長大内人〕^⑫。

上番宿直人十八人。

禰宜一人。〔長上〕。大内人三人。〔番長一人。祭月内各一日不_レ闕仕^⑮奉。〕^⑭小内人三人。戸人八人。

高宮守護奉宿直人三人。

小内人一人。戸人二人。

中番下番宿直事。如_二上件_一。

中番下番宿直事。如_二上件_一。

- ①禮、祭礼本「礼」。
- ②始、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「如」。群本(旧)右傍に「始歟」、群本(新校)右傍に「イ始」とあり。
- ③太、神宮本・神道本「大」。④處、静本「所」。
- ⑤太、神宮本・祭礼本・神道本「大」。群本(新校)右傍に「イ大」とあり。⑥司、神宮本・祭礼本なし。
- ⑦番長大内人等、群本(木版)・群本(旧)大字。
- ⑧「禰宜一人」以下「戸人八人」迄、群本(木版)・群本(新校)細字。⑨大内人、底本頭注に「貳大内人之大字」而番長下別有大内人等四字「效前後例」削補」とあり。
- ⑩静本・祭礼本・神道本「大内人等」あり。神宮本「大内□□」(虫食いのため判読不能)あり。
- ⑪小内人一人戸人二人、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)細字。
- ⑫二人、静本「三人」。底本頭注に「二人誤作三人」。據傍例「改正」、静本右傍に「二イ」とあり。
- ⑬節、群本(木版)「節」。⑭菖、神宮本・祭礼本「昌」。
- ⑮并、静本「並」。⑯并、静本「並」。
- ⑰静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「殿」あり。底本頭注に「御洒下神宮上有「殿」字。蓋書写之誤也。據太神宮儀式帳削レ之」とあり。⑱菖、神宮本・祭礼本「昌」。
- ⑲鬘、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「護」。⑳畢、神宮本・祭礼本・神道本「了」。
- ㉑厨、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「厨」。㉒氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。
- ㉓神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「被」あり。
- ㉔畢、神宮本・祭礼本・神道本「了」。群本(新校)右傍に「イ了」とあり。㉕績、神宮本・祭礼本・神道本「續」。
- ㉖神部、群本(木版)・群本(旧)なし。底本頭注に「神部二字脱。以「管見」補レ之」とあり。㉗虫、祭礼本「蠶」。神道本「蠶」。群本(新校)右傍に「蠶」、神宮本右傍・祭礼本右傍に「虫イ」とあり。
- ㉘并、神宮本・静本「並」。㉙仕、神宮本・祭礼本・神道本「供」。群本(新校)右傍に「イ供」とあり。
- ㉚仕、神宮本・静本・祭礼本・神道本「供」。群本(新校)右傍に「イ供」とあり。

以二十四日。御笠縫内人作奉〔禮留〕御笠・御蓑進奉。始^②太神宮・高宮。次諸所管神社廿四處奉進^④。

五月例。

以二朔日。宮守護奉宿直人歴名進^⑤太神宮司。〔番長大内人等。〕

上番宿直人十六人。

禰宜^⑧一人。〔長上。〕大内人一人。〔番長。〕小内人三人。戸人八人。

高宮宿直人三人。

小内人一人。戸人二人。

中番下番宿直事。如二上件。

五日節。菖蒲并蓬等。神宮并高宮及諸殿供奉。然即藥御酒神宮供奉。然後

禰宜・内人・物忌等。菖蒲鬘被^⑩給。即藥酒直會被^⑩給畢。即御厨參向〔氏〕

大饗給畢。時禰宜・内人等直會倭儻仕奉。先禰宜。次大内人。次服織麻績^⑫

神部。次郡司等。

月内取二吉日。禰宜・内人等養虫〔乃〕系先〔乎〕。神宮并高宮及宮廻神奉

進。次所管諸神社夏祭仕奉。禰宜・内人等率二祝部二仕奉。

①料、神宮本・祭礼本・神道本「新」。②納、神宮本・群本(木版)・祭礼本・神道本「約」。静本頭注に朱筆で「約當作約」とあり。③那、神宮本・祭礼本・神道本「備」。静本右傍に「部イ小字」、群本(新校)右傍に「イ備」とあり。④部止、神宮本・祭礼本「位度」。神道本「部度」。⑤禰宜、神宮本欠。⑥氏、神宮本・祭礼本なし。静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本「弓」。⑦將、神宮本・群本(新校)・祭礼本一次。群本(木版)・群本(旧)なし。底本頭注に「鉦將字月次作二次月。並以管見改補」とあり。⑧月次、底本頭注に「鉦將字月次作二次月。並以管見改補」とあり。⑨太、神宮本・祭礼本・神道本「大」。群本(新校)右傍に「イ大」とあり。⑩共、神宮本・祭礼本「供」。⑪氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・祭礼本・神道本「弓」。⑫祓、神宮本・群本(木版)・群本(旧)「穢」。⑬廚、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)「新校」。祭礼本・神道本「厨」。⑭給、神宮本欠。⑮布、神道本なし。⑯六月例、群本(旧)右傍に「文與九月條有出入増損宜參考」とあり。⑰神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「奉」。あり。⑱大、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「大」。⑲番長大内人、群本(木版)・群本(旧)大字。⑳禰宜一人以下「戸人八人」迄、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)細字。㉑祭月、神宮本欠。㉒仕奉、神宮本欠。静本大字。㉓八、群本(旧)右傍に「三」とあり。㉔神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「奉」あり。㉕三人、群本(木版)・群本(旧)なし。底本頭注に「宿直人下三人二字鉦。以傍例補之」、神宮本右傍・祭礼本右傍に「両字イ无之」とあり。㉖小内人一人戸人二人、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)細字。㉗二、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「八」。群本(旧)右傍に「二イ」、群本(新校)右傍に「イ二」とあり。㉘事、神宮本・祭礼本「人」。神宮本右傍・祭礼本右傍に「事」とあり。㉙六月月次、底本頭注に「六月月次作六月次。以私意補入一月」とあり。㉚供、神宮本・祭礼本・神道本「仕」。群本(新校)右傍に「イ仕」、神宮本右傍・祭礼本右傍に「供イ」とあり。㉛充、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「宛」。㉜十、神宮本・祭礼本・神道本「拾」。㉝斛、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「解」。群本(旧)右傍に「斛歟」、群本(新校)右傍に「イ斛」とあり。㉞料、神宮本・祭礼本・神道本「新」。㉟神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「米」あり。㊱二、神宮本・祭礼本・神道本「貳」。㊲石、神宮本・祭礼本・神道本「斛」。群本(新校)右傍に「イ斛」とあり。㊳料、神宮本・祭礼本・神道本「米」あり。㊴二、神宮本・祭礼本・神道本「貳」。㊵石、神宮本・祭礼本・神道本「斛」。群本(新校)右傍に「イ斛」とあり。㊶五、神宮本・祭礼本・神道本「伍」。㊷石、神宮本欠。祭礼本・神道本「斛」。㊸鹽、神宮本・静本・群本(木版)・祭礼本・神道本「塩」。㊹一、神宮本・祭礼本・神道本「壹」。㊺石、神宮本・祭礼本・神道本「斛」。群本(新校)右傍に「イ斛」とあり。㊻太、静本大字。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「肆」。㊼十、神宮本・祭礼本・神道本「拾」。㊽太、静本大字。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「大」。㊾四、神宮本・祭礼本・神道本「肆」。㊿静本「大」あり。㊽十二、神宮本・祭礼本・神道本「拾貳」。㊾鐵、静本「鉄」。神宮本・群本(旧)・祭礼本・神道本「鐵」。群本(新校)右傍に「鐵」とあり。㊿一、神宮本・祭礼本・神道本「壹」。㊽廷、神宮本「廷」。

次取^①吉日。郡内人夫〔乃〕所進年祈料。明曳糸一^②約〔乎〕捧持。天下百

姓〔乃〕佃食五穀〔乎〕平慈〔那〕^③給〔部止〕^④。禰宜^⑤告刀申〔氏〕^⑥供奉。

將來六月月次祭爲^⑦供奉。禰宜・内人等。皆悉太神宮司共參集〔氏〕^⑩。臨^⑪

度會河。晦大祓仕奉。然即御廚大饗給〔布〕^⑬。

六月例^⑯。

以^⑰朔日。宮守護宿直人歷名進^⑱太神宮司。〔番長大内人。〕

上番宿直人十八人。

禰宜^⑲一人。〔長上。〕大内人三人。〔番長大内人一人。祭月各一日不闕

仕奉。〕小内人三人。戸人八人^⑳。

高宮守護宿直人三人^㉑。

小内人一人。戸人二人^㉒。

中番下番宿直事。如^㉓上件。

六月月次祭爲^㉔供奉。太神宮司充奉雜用物。

酒米十斛。神祭料二石。供給料米廿五石。鹽一石。麻十斤。〔太。〕木綿

四斤。〔太。〕神酒十二缶。鐵一廷。炭六籠。

①所、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「々」。②神、群本(木版)・群本(旧)なし。底本頭注に「脱神尸之神字。神部作郡神、並以九月行事條補正」、神宮本右傍に「イ无之」とあり。③并、静本「並」。④神、群本(木版)・群本(旧)なし。底本頭注に「脱神尸之神字。神部作郡神、並以九月行事條補正」とあり。⑤繩、神宮本なし。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「乃」。⑥之、神宮本・祭礼本「乃」。群本(新校)右傍に「イ乃」とあり。⑦并、静本「並」。⑧氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「乃」。⑨宮、神宮本・祭礼本「了」。神宮本右傍・祭礼本右傍に「宮イ」とあり。⑩畢、神宮本・祭礼本・神道本「而」。群本(新校)右傍に「了」とあり。⑪神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「而」あり。⑫神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「等」あり。底本九月例には「御」あり。神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本及び底本九月例の例により補う。⑬繩、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「々」。⑭鳥、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・祭礼本・神道本「嶋」。⑮鳥、神宮本・祭礼本・神道本「嶋」。静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「々」。⑯爾、神宮本「乎」。祭礼本「乎」。⑰氏、神宮本・祭礼本「久」。静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「物」あり。⑱鹽、神宮本・静本・群本(木版)・祭礼本「塩」。⑲所、群本(木版)・群本(新校)「取」。群本(新校)右傍に「イ所」とあり。⑳畢、神宮本・祭礼本・神道本「了」。群本(新校)右傍に「イ了」とあり。㉑氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「了」。㉒米、群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「了」。㉓乃、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「了」。㉔并、神宮本・祭礼本「加」。群本(木版)・群本(新校)「加」とあり。㉕并、神宮本・祭礼本「並」。群本(木版)・群本(新校)「并」とあり。㉖并、神宮本・祭礼本「并」。群本(木版)・群本(新校)「并」とあり。㉗加、祭礼本「加」。群本(木版)・群本(新校)「加」とあり。㉘加、祭礼本「加」。群本(木版)・群本(新校)「加」とあり。㉙加、祭礼本「加」。群本(木版)・群本(新校)「加」とあり。㉚加、祭礼本「加」。群本(木版)・群本(新校)「加」とあり。㉛加、祭礼本「加」。群本(木版)・群本(新校)「加」とあり。㉜加、祭礼本「加」。群本(木版)・群本(新校)「加」とあり。㉝加、祭礼本「加」。群本(木版)・群本(新校)「加」とあり。㉞加、祭礼本「加」。群本(木版)・群本(新校)「加」とあり。㉟加、祭礼本「加」。群本(木版)・群本(新校)「加」とあり。㊱加、祭礼本「加」。群本(木版)・群本(新校)「加」とあり。㊲加、祭礼本「加」。群本(木版)・群本(新校)「加」とあり。㊳加、祭礼本「加」。群本(木版)・群本(新校)「加」とあり。㊴加、祭礼本「加」。群本(木版)・群本(新校)「加」とあり。㊵加、祭礼本「加」。群本(木版)・群本(新校)「加」とあり。㊶加、祭礼本「加」。群本(木版)・群本(新校)「加」とあり。㊷加、祭礼本「加」。群本(木版)・群本(新校)「加」とあり。㊸加、祭礼本「加」。群本(木版)・群本(新校)「加」とあり。㊹加、祭礼本「加」。群本(木版)・群本(新校)「加」とあり。㊺加、祭礼本「加」。群本(木版)・群本(新校)「加」とあり。㊻加、祭礼本「加」。群本(木版)・群本(新校)「加」とあり。㊼加、祭礼本「加」。群本(木版)・群本(新校)「加」とあり。㊽加、祭礼本「加」。群本(木版)・群本(新校)「加」とあり。㊾加、祭礼本「加」。群本(木版)・群本(新校)「加」とあり。㊿加、祭礼本「加」。群本(木版)・群本(新校)「加」とあり。

『止由氣宮儀式帳』校訂試案(佐野)

以二十五日。先所^①神^②戸人夫。并^③二箇^④神郡郷^⑤人夫等所進^⑥神〔爾〕。木綿作^⑦内人之作^⑧奉〔禮留〕木綿。并^⑨太神宮司〔乃〕所進^⑩木綿〔乎〕持〔氏〕。宮^⑪飭奉^⑫畢。然^⑬即志摩國^⑭神^⑮戸人夫等^⑯所進^⑰雜御贄^⑱。又^⑲度會郡郷郷^⑳所進^㉑御贄。又^㉒禰宜・内人等〔我〕戸人夫〔乃〕志摩國^㉓與^㉔伊勢國^㉕二神^㉖堺島^㉗〔爾〕罷行〔氏〕^㉘仕奉〔禮留〕雜御贄。又^㉙御鹽燒物忌〔乃〕仕奉〔禮留〕御鹽等所進^㉚畢。時〔爾〕禰宜・内人等。皆^㉛悉自^㉜宮北河原^㉝罷出〔氏〕。大贄〔乃〕淨〔米乃〕大被^㉞仕奉。然^㉟湯貴備^㊱奉所〔爾〕持^㊲參入。然^㊳所^㊴所神〔爾〕分^㊵奉〔氏〕。大物忌父・御炊物忌父・御巫内人等。御井〔爾〕參^㊶向〔氏〕祭^㊷仕奉。畢〔氏〕更^㊸内院〔乃〕御門〔爾〕持^㊹參入〔氏〕。御炊物忌父〔我〕造^㊺奉御宮。并^㊻陶土師内人等〔加〕造^㊼奉〔禮留〕器〔爾〕盛^㊽滿〔氏〕。始^㊾亥時^㊿至于^㉑丑時^㉒。朝〔乃〕大御饌・夕〔乃〕大御饌^㉓二度間^㉔置^㉕供奉。〔此號^㉖由貴。〕次^㉗大物忌父^㉘佃奉〔禮留〕拔^㉙穗〔乃〕御田^㉚稻〔乎〕。火^㉛无^㉜淨酒^㉝造^㉞奉〔氏〕供^㉟奉。次^㊱太神宮司〔乃〕所^㊲充^㊳奉^㊴二箇^㊵神郡人夫〔乃〕所^㊶進^㊷庸米〔乎〕。火^㊸向^㊹神酒^㊺造^㊻奉〔氏〕^㊼供^㊽奉^㊾畢。即^㊿四段^㉑拜^㉒奉。然^㉓罷出〔氏〕外^㉔院侍〔氏〕。禰宜・内人・物忌等直^㉕會^㉖被^㉗給。此^㉘時禰宜・大物忌。新^㉙年中^㉚物食^㉛始。

①國、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「々」。

②處、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「々」。

③并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)細字。

④廚、神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「厨」。

⑤齋、底本・神宮本・祭礼本「齋」。

⑥致、静本「到」。群本(旧)・右傍に「到敷」とあり。

⑦氏、神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「氏」。

⑧輿、神宮本・祭礼本「輿」。

⑨氏、神宮本・祭礼本「尔」。静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本「氏」。群本(新校)右傍に「イ爾」とあり。

⑩興、神宮本・祭礼本「興」。

⑪氏、神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本「氏」。

⑫神宮本・群本(木版)・群本(新校)・祭礼本・神道本「氏」。

⑬神宮本・祭礼本・神道本「氏」。

⑭致、静本「到」。群本(旧)右傍に「到敷」とあり。

⑮座、静本「大」。

⑯太神宮司以下「然高宮四段」迄、神宮本欠。

⑰太、神道本「大」。

⑱并、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)細字。

⑲氏、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

⑳并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㉑并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㉒并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㉓并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㉔并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㉕并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㉖并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㉗并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㉘并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㉙并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㉚并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㉛并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㉜并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㉝并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㉞并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㉟并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㊱并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㊲并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㊳并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㊴并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㊵并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㊶并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㊷并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㊸并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㊹并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㊺并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㊻并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㊼并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㊽并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㊾并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

㊿并、静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本「氏」。

以三十六日朝。國國處處神戶人夫等所進神酒。并御贄等〔乎〕。自御廚一入。次齋內親王參入坐。致三板垣御門一〔氏〕御輿留〔氏〕。手輿〔爾〕移坐〔氏〕參入坐。致中重殿一就御座。即太神宮司。御鬘木綿并太玉串〔乎〕捧持〔氏〕。第三御門內〔爾〕候。即命婦罷出〔氏〕。其御鬘木綿并太玉串〔乎〕受取〔氏〕。內親王〔乃〕御在所〔爾〕持參入候侍。爾時內親王御鬘木綿奉〔氏〕發。內重御門〔爾〕參入坐〔氏〕就席坐。然即命婦〔乃〕捧持〔留〕太玉串〔乎〕受取給〔氏〕。捧持〔氏〕四段拜奉。然即還出給〔氏〕就奉御坐。爾時即菅裁物忌父造奉〔流〕太玉串。禰宜捧〔氏〕太神宮司〔爾〕給。司短手一段拍受。次禰宜〔毛〕共被給〔氏〕。共發〔氏〕列立。先禰宜立。次太神宮司。次多氣・度會二箇神郡所進明曳調糸〔乎〕內人等持立。如是立列〔氏〕參入。致中重。太神宮司并禰宜。正道就石疊一跪侍。大物忌〔波〕諸物忌等〔乎〕率。第二御門西方侍。內人・物忌父等〔波〕。西玉垣御門內方列。東方向跪侍。齋宮諸司等〔波〕。第三御門東西分頭跪侍。爾時太神宮司。登上版位一祭告刀申。畢即大物忌父發。太神宮司并禰宜二人所捧持〔流〕太玉串〔乎〕受取〔氏〕。第二御門內方

①太、静本「大」。②東、群本（木版・群本（旧）なし。③方、底本・静本・群本（木版）群本（新校）祭礼本・神道本なし。群本（旧）「方」あり。群本（旧）・禰宜の例及び九月例神嘗祭供奉時行事により補う。④發、祭礼本「發」。⑤鑰、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「鑰」。⑥氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。⑦氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。⑧太、神道本「大」。⑨大、群本（木版）「太」。⑩三、群本（旧）右傍に「三」とあり。⑪太、神道本「大」。⑫司、群本（木版）群本（旧）なし。群本（旧）右傍に「司」とあり。⑬約、静本「約」。群本（木版）祭礼本・神道本「約」。静本右傍に朱筆で「約」とあり。⑭約、静本「約」。群本（木版）祭礼本・神道本「大」。⑮發、祭礼本「發」。⑯氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。⑰約、群本（木版）祭礼本・神道本「約」。⑱太、群本（木版）祭礼本・神道本「大」。⑲發、祭礼本「發」。⑳氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㉑氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㉒氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㉓氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㉔氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㉕氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㉖氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㉗氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㉘氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㉙氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㉚氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㉛氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㉜氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㉝氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㉞氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㉟氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㊱氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㊲氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㊳氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㊴氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㊵氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㊶氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㊷氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㊸氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㊹氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㊺氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㊻氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㊼氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㊽氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㊾氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。㊿氏、静本・群本（木版）群本（旧）群本（新校）祭礼本「氏」。

『止由気宮儀式帳』校訂試案（佐野）

進置。〔先太神宮司^②東方^③。次禰宜持西方。〕即禰宜發。御鑰所給〔氏^⑥〕。大物忌〔乎〕先率立〔氏^⑦〕内院參入。次太神宮司。次大内人三人。明曳御調糸持參入。然太神宮司〔波〕内院御門内跪侍。禰宜〔波〕開東寶殿御調糸進入。員卅約。〔見進入廿八約。高宮御料分二約。〕奉入畢。即罷出。先太神宮司。次禰宜。次大物忌。次大内人等。然就本版位。即諸刀禰等共發。四段拜奉〔氏^④〕八開手拍。次短手一段拍〔氏^④〕一段拜奉。又更四段拜奉〔氏^②〕八開手拍。次短手一段拍〔氏^③〕一段拜奉。然罷出。先太神宮司。次禰宜。次内人等。然向高宮四段拜奉〔氏^②〕。短手二段拍。一段拜奉。〔但内親王不^レ向高宮。〕然畢諸司官人等并諸刀禰等。皆悉直會殿就座給大直會。短手二段拍。〔先始拍太神宮司。次齋宮司官人已上。次諸刀禰等。〕被^レ給畢時。後手一段拍。即二箇郡歌人・歌女等發。板垣御門内西方侍〔氏^④〕。先御饌歌仕奉。次伊勢歌。次舞歌仕奉。然太神宮司・諸司官人等更發。第三御門參入就^レ坐。即倭儂仕奉。先太神宮司。次禰宜。次大内人。次齋宮主神司。次諸司官人等。其儂直會酒。采女二人侍。御角柏盛。人別捧給。若齋宮不^レ坐時。禰宜・内人等妻子仕奉。然男官儂畢。即禰宜・大内人等

①齋、底本・神宮本・静本・祭礼本「齊」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本「齋」。諸本により改む。②節、群本(木版)「節」。③畢、神宮本・祭礼本・神道本「了」。群本(新校)右傍に「了」とあり。④禰、祭礼本「称」。⑤静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「大」あり。⑥爾、神宮本・祭礼本・神道本「仁」。群本(新校)右傍に「イ仁」とあり。⑦祿、神宮本・祭礼本「緑」。⑧忌、神宮本欠。⑨御、神宮本欠。⑩給、神宮本・祭礼本なし。⑪各、神宮本・祭礼本「參」。⑫尅、神宮本・祭礼本「綿」。⑬綿、神宮本・祭礼本「給」。⑭屯、神宮本・祭礼本「斤」。群本(木版)右傍に「イ斤」とあり。⑮神宮本・群本(新校)・神道本「各給」あり。⑯畢、神宮本・祭礼本・神道本「了」。群本(新校)右傍に「了」とあり。⑰御、底本なし。神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「御」あり。底本九月例には「御酒殿院」とあり。神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本及び九月例の例により補う。⑱氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。⑲神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「又」あり。⑳神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「仕」あり。㉑神宮本・群本(新校)右傍に「イ次」とあり。㉒炊、神宮本・祭礼本「次」。群本(新校)右傍に「イ次」とあり。㉓并、静本「並」。㉔刀禰、神宮本・祭礼本「禰宜」。群本(新校)右傍に「イ禰宜」、神宮本右傍・祭礼本右傍「刀イ」・宜、イ无之」とあり。㉕神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「大」あり。㉖群本(新校)「子」あり。㉗等、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・祭礼本・神道本「子」。㉘各、底本頭注に「各誤作告。以九月行事改正」とあり。㉙畢、神宮本・祭礼本・神道本「了」。㉚時、神宮本・祭礼本「持」。神宮本右傍・祭礼本右傍に「時イ」とあり。㉛神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「三人」あり。神宮本右傍・祭礼本右傍に「両字イ无之」とあり。㉜畢、神宮本・祭礼本・神道本「了」。群本(新校)右傍に「イ了」とあり。㉝畢、神宮本・祭礼本・神道本「了」。群本(新校)右傍に「イ了」とあり。㉞仕、神宮本・祭礼本・神道本「供」。群本(新校)右傍に「イ供」とあり。㉟料、神宮本・祭礼本・神道本「祈」。㊱并、静本「並」。㊲神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「等」あり。㊳又、神宮本・祭礼本・神道本なし。㊴月、群本(木版)「々」。㊵十、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・祭礼本・神道本なし。底本頭注に「十二月十字脱。以管見補」とあり。神道本の説に「尚、二月月次の用例は、九月十三日の條にもあり。皇太神宮儀式帳には六月の條と十二月の條に同じ用例あり。大神宮儀式解には、六月の條に、「如の二字、二月の二字衍字ならん」とあり、十二月の條に、「二本、如の下、二月の二字無し」とあり。諸説區々につき、尚考究を要する」とあり。㊶月、群本(木版)「々」。㊷太、神宮本・祭礼本・神道本「大」。㊸番長大内人等、群本(木版)・群本(旧)大字。㊹等、祭礼本なし。神宮本欠。

妻舞。次齋宮采女五節舞畢。即禰宜・内人・物忌等〔爾〕祿給。〔禰宜・大物忌・女舞人。各御衣一領給。小物忌五人。各給綿一屯。大内人三人。調布一端。〕給畢。即内親王離宮還坐。然後禰宜・内人等御酒殿院侍〔氏〕。後直會仕奉。

以三十七日。高宮祭供奉。告刀申物忌父。禰宜・内人等妻子。皆悉參集拜奉。然即大直會被給。其直會人給飯者。宮炊諸内人并刀禰等給。又禰宜・内人等妻等各熟食備。人別被給畢。時倭舞仕奉。先高宮物忌父。次禰宜。次大内人。次小内人等。次諸刀禰等仕奉畢。即更宮地神〔爾〕神酒一缶供奉畢。即禰宜・内人・物忌・諸刀禰等。直會被給。

以二十八日。月夜見神祭供奉。禰宜・内人等參集。率祝仕奉。其直會料米者。祝受作熟食。參集禰宜・内人并諸刀禰給。

又六月月次幣帛使參入。幣帛奉進時行事。十二月月次幣帛進奉時同行事。

七月例。

以朔日。宮守護宿直人歷名進太神宮司。〔番長大内人等。〕

上番宿直人十六人。

- ①「禰宜一人」以下「戸人八人」迄、群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）細字。
 ②一人、静本「長上」の下にあり。群本（木版）・群本（旧）なし。底本頭注に「禰宜下二人二字銀漏。以「傍例補之」とあり。
 ③小内人一人戸人二人、群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）細字。
 ④太、神宮本・祭礼本・神道本「大」。
 ⑤番長大内人等、群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）大字。
 ⑥等、祭礼本なし。
 ⑦「禰宜一人」以下「戸人八人」迄、群本（木版）・群本（旧）細字。
 ⑧小内人一人戸人二人、群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）細字。
 ⑨麻一斤、底本なし。神宮本・群本（新校）・祭礼本・神道本「麻一斤」あり。神宮本右傍・祭礼本右傍に「イ无之」とあり。神宮本・群本（新校）・祭礼本・神道本により補う。
 ⑩太、神宮本・祭礼本・神道本「大」。
 ⑪共、神宮本・祭礼本なし。神宮本右傍・祭礼本右傍に「共イ」とあり。
 ⑫祓、神宮本・群本（木版）・群本（旧）「祓」。
 ⑬厨、神宮本・静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本・神道本「厨」。

禰宜^①一人。〔長上。〕大内人一人。〔番長。〕小内人三人。戸人八人。

高宮宿直人三人。

小内人一人。戸人二人。

中番下番宿直事。如^②上件。

八月例。

以^③朔日。宮守護宿直人歴名進^④太神宮司。〔番長^⑤大内人等^⑥。〕

上番宿直人十六人。

禰宜^⑦一人。〔長上。〕大内人一人。〔番長。〕小内人三人。戸人八人。

高宮宿直人三人。

小内人一人。戸人二人。

中番下番宿直事。如^②上件。

祈^⑧八月風幣帛。絹一丈五尺。木綿一斤。麻^⑨一斤。

將來九月祭爲^⑩供奉。禰宜・内人等。皆悉太神宮司共參集。臨^⑪度會河。晦

大祓仕奉。然御厨大饗給^⑫。

九月例。

①口、底本頭注に「缶下口字疑衍文也。不然有誤、靜本右傍に「衍力」とあり。②六百七十、神宮本・祭礼本・神道本「陸佰漆拾」。③川、神宮本・祭礼本・神道本「河」。群本(新校)右傍に「イ河」とあり。④靜本・群本(旧)「ケ」あり。⑤群本(旧)「ケ」。神宮本・群本(新校)「箇」あり。⑥國、靜本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「々」。⑦處、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「所」。神宮本(新校)右傍に「イ處」とあり。⑧處、靜本・群本(木版)「々」。⑨前、神宮本・祭礼本なし。神宮本右傍・祭礼本右傍に「前イ」とあり。⑩箱、群本(木版)・群本(旧)なし。底本頭注に「絹字脱漏。以「臆見」補之」とあり。⑪進奉、神宮本・祭礼本奉進。群本(新校)右傍に「イ奉進數」とあり。⑫員、神宮本・祭礼本・神道本「數」。群本(新校)右傍に「イ奉進數」とあり。⑬五十、神宮本・祭礼本・神道本「伍拾」。⑭疋、靜本「匹」。⑮奉上東寶殿、神宮本・群本(新校)・祭礼本「神道本細字」。⑯月、群本(木版)「々」。⑰神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「但見奉入絹卅八疋。高宮御新分二疋」とあり。⑱廿九、神宮本・祭礼本・神道本「貳拾玖」。⑲疋、靜本「匹」。⑳三、神宮本・祭礼本・神道本「參」。㉑廿七、神宮本・祭礼本・神道本「貳拾柒」。㉒疋、靜本「匹」。㉓給、神宮本・祭礼本「純」。㉔疋、靜本「匹」。㉕大、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)なし。底本頭注に「大物忌之大字誤漏。斟酌以補正之」とあり。㉖人、群本(木版)・群本(新校)なし。㉗大、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)なし。群本(木版)・群本(新校)細字。㉘給、神宮本・祭礼本・神道本「賜」。群本(新校)右傍に「イ賜」とあり。㉙疋、靜本「匹」。㉚人別一疋、靜本大字。㉛疋、靜本「匹」。㉜疋、神宮本・祭礼本「純」。㉝人別一疋、靜本大字。㉞疋、靜本「匹」。㉟疋、神宮本・祭礼本・神道本「賜」。㊱疋、靜本「匹」。㊲疋、靜本「匹」。㊳疋、靜本「匹」。㊴疋、靜本「匹」。㊵疋、靜本「匹」。㊶疋、靜本「匹」。㊷疋、靜本「匹」。㊸疋、靜本「匹」。㊹疋、靜本「匹」。㊺疋、靜本「匹」。㊻疋、靜本「匹」。㊼疋、靜本「匹」。㊽疋、靜本「匹」。㊾疋、靜本「匹」。㊿疋、靜本「匹」。

① 缶口。懸稅稻六百七十束。〔伊勢國神戸六百十束。伊賀・尾張・三川・遠江四國神戸六十束。〕

以二十三日。多氣郡・度會郡二神郡。國國處處神戸人夫。常所進御調荷前絹進奉。員五十疋。奉上東寶殿。其行事。二月・月次幣帛進時行事同。

賜禰宜・内人・物忌一衣服絹廿九疋三丈。綿廿七屯。

禰宜給三絹三疋。綿三屯。大内人三人・大物忌一人并四人給三絹八疋。〔人別二疋。〕綿八屯。〔人別二屯。〕御炊物忌一人・御鹽燒物忌一人・高宮

物忌一人・根倉物忌一人・菅裁物忌一人并五人。絹七疋三丈。〔人別一疋三丈。〕綿五屯。〔人別一屯。〕大物忌父・御炊物忌父・御鹽燒物忌父・

菅裁物忌父・根倉物忌父・高宮物忌父・木綿作内人・御巫内人・忌鍛冶内人・御笠縫内人・御馬飼内人并十一人。絹十一疋。〔人別一疋。〕綿十

一屯。〔人別一屯。〕

賜禰宜并物忌一粮稻百九十八束三把二分。

禰宜一人。四月・六月。合五十九箇日食料廿三束六把。〔日別四把。〕大

物忌一人・御炊物忌一人・御鹽燒物忌一人并三人。起正月一日盡二十二

賜禰宜并物忌一粮稻百九十八束三把二分。

禰宜一人。四月・六月。合五十九箇日食料廿三束六把。〔日別四把。〕大

物忌一人・御炊物忌一人・御鹽燒物忌一人并三人。起正月一日盡二十二

①料、神宮本・祭礼本・神道本「新」。②神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「稻」あり。③日、神宮本・祭礼本なし。神宮本右傍・祭礼本右傍に「日イ」とあり。④把、神宮本・祭礼本「枚」。神宮本右傍・祭礼本右傍に「把イ」とあり。⑤太、神宮本・祭礼本・神道本「大」。群本(新校)右傍に「イ大」とあり。⑥國等、神宮本・祭礼本・神道本「等國」。群本(新校)右傍に「イ等國」とあり。⑦二、神宮本・祭礼本・神道本「貳」。⑧元、静本「匹」。⑨二、神宮本・祭礼本・神道本「貳」。⑩絢、神宮本・群本(木版)・祭礼本・神道本「絢」。静本「約」。⑪五十二、神宮本・祭礼本「伍拾」。神道本「伍拾二」。神宮本右傍・祭礼本右傍に「二イ」とあり。⑫純、静本・群本(旧)・神道本「屯」。純は、名義抄僧下九十に「純束(ト)ン」、正字通に「純、絲綿布帛一段爲二純」、戦国策(秦策)に「錦繡千純(註) 純、束也(中略) 集韻、四端四純」とあり、布帛の単位。故に「屯」とする諸本あるも「純」を改めず。⑬一、神宮本・祭礼本・神道本「壹」。⑭一、神宮本・祭礼本・神道本「貳」。⑮五、神宮本・祭礼本・神道本「伍」。⑯廿、神宮本・祭礼本・神道本「貳拾」。⑰鹽、神宮本・静本(木版)・祭礼本・神道本「塩」。⑱四、神宮本・祭礼本・神道本「肆」。⑲十、神宮本・祭礼本・神道本「拾」。⑳航、神宮本・静本・祭礼本・神道本「航」。群本(木版)・群本(旧)「十」。群本(新校)「貳拾」。㉑十五、神宮本・祭礼本・神道本「拾伍」。㉒卅、神宮本・祭礼本・神道本「貳拾」。群本(新校)右傍に「卅」とあり。㉓五、神宮本・神道本「伍」。㉔又、神宮本・祭礼本・神道本なし。㉕六、神宮本・祭礼本・神道本「陸」。㉖一、神宮本・祭礼本・神道本「壹」。㉗神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「納三斗」あり。㉘一、神宮本・祭礼本・神道本「壹」。㉙太、静本・神道本「大」。㉚卅、神宮本・祭礼本・神道本「肆拾」。静本「四十」。㉛卅、神宮本・祭礼本・神道本「肆拾」。㉜把、神宮本・祭礼本・神道本「束」。群本(新校)右傍に「束」とあり。㉝一、神宮本・祭礼本・神道本「壹」。㉞黃、神宮本・祭礼本「善」。㉟一、神宮本・祭礼本・神道本「壹」。㊱續、神宮本・祭礼本・神道本「續」。㊲六、神宮本・祭礼本・神道本「陸」。㊳一、神宮本・祭礼本・神道本「壹」。㊴神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「納三斗」あり。㊵一、神宮本・祭礼本・神道本「壹」。㊶太、静本・神道本「大」。㊷卅、神宮本・祭礼本・神道本「肆拾」。静本「四十」。㊸卅、神宮本・祭礼本・神道本「肆拾」。静本「卅」。静本右傍に「八十イ」とあり。㊹一、神宮本・祭礼本・神道本「壹」。㊺黃、神宮本・祭礼本「善」。㊻一、神宮本・祭礼本・神道本「壹」。㊼又、神宮本欠。㊽黃、神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「嘗」。㊾群本(旧)右傍に「文與六月條有出入宜攷歟」とあり。㊿所、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「々」。㊽并、静本「並」。㊾郷、神宮本・祭礼本なし。静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「々」。㊿并、静本(新校)「々」。㊽并、静本「並」。㊾太、神宮本・祭礼本・神道本「大」。群本(新校)右傍に「イ大」とあり。㊿充、神宮本・静本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「宛」。㊿神宮本・群本(新校)・祭礼本・神道本「弓」あり。㊿雜、神宮本・祭礼本「新」。群本(新校)右傍に「イ新」、神宮本右傍・祭礼本右傍に「雜イ」とあり。㊿御、群本(木版)・祭礼本(旧)なし。群本(旧)右傍に「御リノイ」とあり。㊿郷、神宮本・祭礼本なし。静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「々」。神宮本右傍・祭礼本右傍に「々イ」とあり。

月卅日一食料。百七十四束七把二分。(人別日一把六分。)

⑤太神宮司奉進。伊賀・尾張・三河・遠江・志摩國等神戸人夫所進御調荷前物。

絹二疋。糸二約。綿五十二純。荒太倍一端。木綿二斤。麻五斤。雜腊廿

斤。鹽四斛。熬海鼠十斤。航羅鮑廿斤。堅魚十五斤。海藻根卅五斤。

②又神服織神部等奉進物六種。

神酒一缶。御贄一荷。懸稅太半稻卅束。細稅稻卅把。茵一枚。下敷簀一

枚。

神麻績神部等奉進物六種。

神酒一缶。御贄一荷。懸稅太半稻卅束。細稅稻八十把。茵一枚。下敷簀

一枚。

④又神嘗祭供奉時行事。

以三十五日。先所所神戸人夫。并二箇神郡郷郷人夫等所進榊〔爾〕。木綿作

内人〔乃〕作仕奉〔禮留〕木綿。并太神宮司〔乃〕所充奉〔留〕木綿〔乎〕

以宮飭奉。然志摩國神戸人夫等所進雜御贄。又度會郡郷郷人夫〔乃〕所進

①氏、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。②立、神宮本「玉」。祭礼本「次」あり。③神宮本右傍・祭礼本右傍に「立イ」とあり。④大、神宮本・群本(新校)・祭礼本「拔」あり。⑤神宮本・群本(新校)・祭礼本「拔」あり。次小内人等あり。神宮本・祭礼本「拔」の右傍に「自此字等」・「戸人夫等」の右傍に「迄此夫之字イ无之」とあり。⑥并、静本「並」。⑦氏、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。⑧氏、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。⑨波、神宮本・祭礼本「皮」。⑩齋、底本・神宮本・祭礼本「齊」。静本「齊」。群本(旧)・群本(新校)・神道本「齋」。諸本により改む。⑪致、静本「到」。群本(旧)右傍に「到歟」とあり。⑫氏、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。群本(新校)右傍に「イ豆」とあり。⑬氏、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。⑭氏、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。⑮致、静本「到」。群本(旧)右傍に「到歟」とあり。⑯座、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「坐」。⑰太、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「大」。⑱變、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「大」。⑲并、静本「並」。⑳捧持、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「捧」。㉑氏、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。㉒氏、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。㉓變、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。㉔并、静本「並」。㉕氏、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。㉖齋、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「齊」。㉗氏、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。㉘發、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。㉙坐、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「坐」。㉚席、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「席」。㉛坐、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「坐」。㉜留上、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「留上」。㉝氏、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。㉞奉、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「奉」。㉟右傍に「奉り」とあり。㊱氏、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。㊲氏、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。㊳御座、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。㊴御座、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「豆」。㊵給、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「給」。㊶給、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「給」。㊷給、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「給」。㊸給、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「給」。㊹給、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「給」。㊺給、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「給」。㊻給、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「給」。㊼給、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「給」。㊽給、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「給」。㊾給、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「給」。㊿給、神宮本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「給」。

奉。其奉時。禰宜太玉串捧持〔氏〕^①。懸稅先立參入。^②大内人・大物忌父等。^③并戸人夫等。懸稅稻〔乎〕^④百八十荷持參入〔氏〕^⑤。拔穗稻〔乎波〕^⑥内院持參入〔氏〕^⑦。正殿〔乃〕^⑧下奉置。懸稅稻〔乎波〕^⑨玉垣〔爾〕^⑩懸奉。爾時。齋内親王參入坐。致^⑪板垣御門〔氏〕^⑫。御輿留〔氏〕^⑬。手輿〔爾〕^⑭移坐〔氏〕^⑮參入坐。致^⑯中重殿^⑰就^⑱御座^⑲。即^⑳太神宮司御鬘木綿^㉑并^㉒太玉串〔乎〕^㉓捧持〔氏〕^㉔。第三御門内〔爾〕^㉕候。即^㉖命婦罷出〔氏〕^㉗。其御鬘木綿并^㉘太玉串〔乎〕^㉙受取〔氏〕^㉚。内親王〔乃〕^㉛御在所〔爾〕^㉜持參入侍。爾時内親王御鬘木綿奉〔氏〕^㉝發。内重御門〔爾〕^㉞參入坐〔氏〕^㉟就^㊱蓆坐^㊲。即^㊳命婦〔乃〕^㊴捧持太玉串〔乎〕^㊵受取給〔氏〕^㊶。捧持四段拜奉。然^㊷即還罷出給〔氏〕^㊸。就^㊹本坐御座^㊺。爾時菅裁物忌父造仕奉太玉串〔乎〕^㊻。禰宜捧〔氏〕^㊼太神宮司〔爾〕^㊽給。司短手一段拍受。次禰宜〔母〕^㊾給〔氏〕^㊿。共發〔氏〕^㊽列立。先禰宜。次太神宮司。次忌部捧^㊿幣帛^㊽立。次御馬。次使中臣。次使王。次大内人等。次齋宮諸司等。如^㊿是立列參入。然^㊽致^㊿中重^㊽就^㊿正道石疊。並^㊽雙分頭跪侍。東一使王。次中臣。次太神宮司。次禰宜等。大物忌〔波〕^㊿率^㊽諸物忌等^㊿一矣。第二御門西方列侍。大内人并^㊿物忌父^㊽・小内人等。西玉垣御門内東向列跪侍。

①齋・底本・神宮本・祭礼本「齊」。群本「斉」。群本「木版」。群本「旧」。群本「新校」。神道本「齊」。群本により改む。②東・群本「木版」。群本「旧」。底本頭注に「東西之東字脱。齋字次行事補」とあり。神宮本右傍に「イ元之」とあり。③爾・群本細字。④時・群本「木版」。群本「旧」。群本「旧」。右傍に「時脱敷」とあり。⑤告・祭礼本「告」。祭礼本「告」とあり。⑥畢・神宮本「神道本」とあり。⑦退就列侍・太神宮司登「上版位」祭告刀申了。底本・群本「木版」。群本「旧」。群本「新校」なし。神宮本・神道本「退就列侍次太神宮司登」上版位祭告刀申了」とあり。神宮「退」の右傍に「自此退」とあり。六月例には「太神宮司」登「上版位」祭告刀申。また、伊勢大神宮式度會宮神嘗祭に「使中臣申祝詞。訖亦神宮司登・祝詞。餘儀同・月次祭」とあり。神宮本・祭礼本・神道本及び六月例の例により補う。⑧太・神宮本・祭礼本「太」。⑨登・神宮本・祭礼本「登」。⑩發・神宮本・祭礼本「發」。⑪并・群本「並」。⑫氏・神宮本・祭礼本「氏」。⑬太・神宮本・祭礼本「太」。⑭太・神宮本・祭礼本「太」。⑮太・神宮本・祭礼本「太」。⑯太・神宮本・祭礼本「太」。⑰太・神宮本・祭礼本「太」。⑱太・神宮本・祭礼本「太」。⑲太・神宮本・祭礼本「太」。⑳太・神宮本・祭礼本「太」。㉑太・神宮本・祭礼本「太」。㉒太・神宮本・祭礼本「太」。㉓太・神宮本・祭礼本「太」。㉔太・神宮本・祭礼本「太」。㉕太・神宮本・祭礼本「太」。㉖太・神宮本・祭礼本「太」。㉗太・神宮本・祭礼本「太」。㉘太・神宮本・祭礼本「太」。㉙太・神宮本・祭礼本「太」。㉚太・神宮本・祭礼本「太」。㉛太・神宮本・祭礼本「太」。㉜太・神宮本・祭礼本「太」。㉝太・神宮本・祭礼本「太」。㉞太・神宮本・祭礼本「太」。㉟太・神宮本・祭礼本「太」。㊱太・神宮本・祭礼本「太」。㊲太・神宮本・祭礼本「太」。㊳太・神宮本・祭礼本「太」。㊴太・神宮本・祭礼本「太」。㊵太・神宮本・祭礼本「太」。㊶太・神宮本・祭礼本「太」。㊷太・神宮本・祭礼本「太」。㊸太・神宮本・祭礼本「太」。㊹太・神宮本・祭礼本「太」。㊺太・神宮本・祭礼本「太」。㊻太・神宮本・祭礼本「太」。㊼太・神宮本・祭礼本「太」。㊽太・神宮本・祭礼本「太」。㊾太・神宮本・祭礼本「太」。㊿太・神宮本・祭礼本「太」。

『止由氣宮儀式帳』校訂試案（佐野）

齋宮諸司等。第三御門東西分頭跪侍。爾時使中臣登「上版位」。幣帛告刀申畢。退就^⑦列侍。次太神宮司登「上版位」。祭告刀申。申了。即大物忌父發。太神宮司并禰宜「乃」捧持太玉串「乎」受取「氏」。第二御門内進置。「先太神宮司東方。次禰宜西方。」然即禰宜發。御鑰被^⑮給「氏」。大物忌「乎」前率立「氏」内院參入。次太神宮司。次大内人等參入。此大内人等持參入。勅朝廷奉進幣帛一箇。絹一疋。綿一屯。又太神宮司進御衣料絹二疋。五色料絹一疋。禰宜織奉織「乃」太神御衣絹二疋。又御馬鞍一具受。太神宮司「波」内院御門内跪侍。禰宜「波」正殿「乎」開奉「氏」。件幣帛進入。大内人「波」西寶殿開「氏」御馬鞍調度進上畢。即閉^④殿戶。罷出。先太神宮司。次禰宜。次大物忌。次大内人等。皆悉罷出「氏」。就^②本版位。即諸刀禰等共發。四段拜奉「氏」。八開手拍。次短手一段拍「氏」一段拜奉。又更^④四段拜奉「豆」。八開手拍。次短手一段拍。一段拜奉如^⑤上拜拍畢。即罷出。先使王。次中臣。次忌部。次大神宮司。次禰宜。次大内人等。如是罷出「氏」。高宮四段拜奉「氏」。短手二段拍一段拜奉。「但内親王不^①向^②高宮。」畢即始^③驛使。并齋宮諸司等。及^④至于諸司番上。皆悉就^⑤直會殿。

①給大直會、底本なし。神宮本・靜本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「給大直會」あり。靜本右傍に「四字イナシ」とあり。諸本により補う。②「先太神宮司」から「諸刀禰等」迄、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)大字。③太、神宮本・群本(木版)・祭礼本・神道本「大」。④并、靜本「並」。⑤齋、底本・神宮本・祭礼本「齊」。群本「齊」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本「齋」。諸本により改む。⑥靜本「王」あり。底本頭注に「齋宮下主神司上有王字。以聽見削之」とあり。⑦齋、底本・靜本・神宮本・祭礼本「齊」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本「齋」。諸本により改む。⑧下、神宮本・祭礼本「上」。⑨被給畢、靜本細字。⑩拍、神宮本・祭礼本「拍」。⑪時、群本(木版)なし。底本頭注に「爾字下脱時字。以管見補正」とあり。⑫歌人、神宮本・祭礼本なし。⑬群本(旧)「發」あり。⑭群本(旧)「御門」あり。⑮氏、神宮本・靜本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「大」。⑯太、神宮本・祭礼本・神道本「大」。⑰并、靜本「並」。⑱齋、底本・靜本・神宮本・祭礼本「齊」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本「齋」。諸本により改む。⑲等、群本(旧)右傍に「更イ」とあり。⑳發、神宮本・祭礼本「發」。㉑坐、群本(旧)「座」。㉒太、神宮本・祭礼本・神道本「大」。㉓齋、底本・神宮本・祭礼本「齊」。靜本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本「齋」。諸本により改む。㉔波、神宮本・祭礼本「皮」。㉕氏、神宮本・靜本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「三」。㉖氏、神宮本・靜本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「三」。㉗畢、神宮本・祭礼本・神道本「了」。㉘「但」から「任奉」迄の十五、神宮本・祭礼本・神道本細字。㉙齋、底本「齊」。神宮本・靜本「齊」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本「齋」。祭礼本「齋」。諸本により改む。㉚宮、神宮本・祭礼本・神道本「王」。神宮本右傍に「宮イ」とあり。㉛坐、神宮本・祭礼本・神道本「在」。神宮本右傍に「坐イ」とあり。㉜祭礼本「然男官儂了人別給(但齋王不在時禰宜内人妻任奉)あり。㉝畢、神宮本・祭礼本・神道本「了」。㉞妻、靜本なし。靜本右傍に「妻」あり。㉟齋、底本・神宮本・靜本・祭礼本「齊」。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本「齊」。諸本により改む。㊱畢、神宮本・祭礼本・神道本「了」。㊲「禰宜」から「小物忌五人各綿一屯迄、靜本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)大字。㊳忌、靜本「宜」を右傍で「忌」に訂正。㊴人、神宮本・祭礼本・神道本「女」。神宮本右傍・祭礼本右傍に「人イ」とあり。㊵并、靜本「並」。㊶一、神宮本・祭礼本「五」。㊷即、靜本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「則」。㊸離、靜本「離」を朱筆で「離」に訂正。㊹群本(旧)右傍に「後イ」とあり。㊺氏、神宮本・靜本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「弓」。㊻祭、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「參」。底本頭注に「宮下祭字誤記作參。校合六月行事改祭」とあり。㊼然、群本(木版)・群本(旧)なし。㊽被給其直會人、神宮本・祭礼本なし。神宮本右傍・祭礼本右傍に「被給其直會人イ」とあり。㊾靜本・群本(新校)・神道本「等」あり。神宮本右傍・祭礼本右傍に「等イ」とあり。㊿子、神宮本「女」。㊽等、神宮本・祭礼本なし。神宮本右傍・祭礼本右傍に「等イ」とあり。㊾畢、神宮本・祭礼本・神道本「了」。

給^①大直會。先短手二段。〔先太神宮司并齋宮主神司。次驛使已下。齋宮諸司已下。次諸司番上已上。并諸刀禰等。〕被^⑨給畢時。後手一段拍。爾時二箇郡歌人・歌女等。板垣内西方參入〔氏〕。先御饌歌仕奉。次伊勢歌。次舞歌仕奉。然更太神宮司。驛使并齋宮諸司官人等發。第三御門參入就^⑫坐。即倭儂仕奉。先幣帛使中臣儂。次忌部。次使王。次太神宮司。次禰宜。次大内人。次齋宮主神司。次諸司官人等。其直會酒〔波〕。采女二人東方侍〔氏〕。御角柏〔爾〕盛〔氏〕。儂畢人別捧給。但齋宮不^⑪坐時。禰宜・内人等妻子仕奉。然男官儂畢時。禰宜・内人等妻儂。次齋宮采女等五節儂畢。即禰宜・内人・物忌等〔爾〕祿給。〔禰宜・大物忌・儂人并三人。各御衣一領。大内人三人。各調布一端。小物忌五人。各綿一屯。〕給畢。即内親王御輿離宮還坐。然夕時。更禰宜・内人等。御酒殿院侍〔氏〕。後直會仕奉。以三十七日。高宮祭供奉。告刀申物忌父。然禰宜・内人等妻子皆悉參集拜仕奉。然即直會被^⑩給。其直會人給飯宮炊給。禰宜・内人妻子等各熟食備。人別被^⑧給畢。即倭儂仕奉。先高宮物忌父。次禰宜。次大内人。次小内人

- ①畢、神宮本・祭礼本・神道本「了」。
 ②太、神宮本・静本・祭礼本・神道本「大」。
 ③畢、神宮本・祭礼本・神道本「了」。
 ④并、静本「並」。
 ⑤等、神宮本・祭礼本なし。神宮本・祭礼本右傍に「等イ」とあり。
 ⑥供、神宮本・祭礼本・神道本「仕」。
 ⑦料、神宮本・祭礼本・神道本「新」。
 ⑧氏、神宮本・静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）・祭礼本・神道本「豆」。
 ⑨并、静本「並」。
 ⑩神社、神宮本・祭礼本・神道本「社神」。
 ⑪處、群本（木版）「処」。
 ⑫處、静本・群本（木版）・群本（新校）「々」。
 ⑬供、神宮本・祭礼本・神道本「仕」。
 ⑭祝、神宮本・祭礼本・神道本なし。
 ⑮神宮本・祭礼本・神道本「祝」あり。
 ⑯處、群本（木版）「処」。
 ⑰處、静本・群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）「々」。
 ⑱三、神宮本・祭礼本・神道本「參」。
 ⑲絹五丈一尺・木綿四斤・麻十斤、神宮本・祭礼本・神道本細字。
 ⑳一、神宮本・祭礼本・神道本「壹」。
 ㉑四、神宮本・祭礼本・神道本「肆」。
 ㉒十、神宮本・祭礼本・神道本「拾」。
 ㉓神宮本・祭礼本・神道本「奉」あり。
 ㉔太、祭礼本・神道本「大」。神宮本判読不能。
 ㉕番長大内人、群本（木版）・群本（旧）大字。
 ㉖「禰宜一人」以下「戸人八人」迄、群本（木版）・群本（旧）・群本（新校）細字。
 ㉗一人、群本（木版）・群本（旧）なし。底本頭注に「大内人下一人二字闕。據「傍例」加補」とあり。
 ㉘人、底本頭注に「直下人字脱。以「傍例」補正」とあり。
 ㉙小内人一人戸人二人、群本（木版）・群本（新校）細字。

等。次諸刀禰等仕奉畢。即更太宮地神〔爾〕湯貴神酒一缶仕奉畢。即禰宜・内人・物忌等。并諸刀禰等大直會被_レ給。

以二十八日。月夜見神祭供奉。禰宜・内人等皆悉參集。率_レ祝仕奉。其直會料米者。祝受熟食作〔氏〕。參集禰宜・内人并諸刀禰等給。

月内取三吉日。所管神社及宮廻神・御田神・處處枝神祭供奉。禰宜・内人等巡勘共供奉。〔但諸社。祝告刀申。宮廻神・御田神・處處枝神。御巫内人告刀申。〕

用物三種。

絹五丈一尺。木綿四斤。麻十斤。

十月例。

以朔日。宮守護宿直人歷名進太神宮司。〔番長大内人。〕

上番宿直人十六人。

禰宜一人。〔長上。〕大内人一人。〔番長。〕小内人三人。戸人八人。

高宮宿直人三人。

小内人一人。戸人二人。

①腊、神宮本・祭礼本なし。

②神宮本・祭礼本・神道本「奉」あり。

③太、神宮本・祭礼本・神道本「大」。

④神、祭礼本なし。

⑤番長大内人等、群本(木版)・群本(旧)大字。

⑥「禰宜一人」以下「戸人八人」迄、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)細字。

⑦小内人一人戸人二人、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)細字。

⑧月、群本(木版)「々」。

⑨太、神宮本・祭礼本・神道本「大」。

⑩祓、神宮本・群本(木版)・群本(旧)「祓」。

⑪厨、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「厨」。

⑫神宮本・祭礼本・神道本「奉」あり。

⑬太、神宮本・祭礼本・神道本「大」。

⑭番長大内人、群本(木版)・群本(旧)大字。

⑮「禰宜一人」以下「戸人八人」迄、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)細字。

⑯月、祭礼本「日」。神宮本判読不能。

中番下番宿直事。如_二上件_一。

伊勢國奉進中男作物。荷前物雜魚腊^①供奉。

十一月例。

以_二朔日_一。宮守護^②宿直人歴名進_二太神宮司_一。〔番長大内人等。〕

上番宿直人十六人。

禰宜^⑥一人。〔長上。〕大内人一人。〔番長。〕小内人三人。戸人八人。

高宮宿直人三人。

小内人^⑦一人。戸人二人。

中番下番宿直事。如_二上件_一。

將來十二月月次祭爲_二供奉_一。禰宜・内人等。太神宮司共臨_二度會河_一。晦大祓^⑩

仕奉。然御厨^⑪大饗被_レ給。

十二月例。

以_二朔日_一。宮守護^⑫宿直人歴名進_二太神宮司_一。〔番長大内人。〕

上番宿直人十八人。

禰宜^⑬一人。〔長上。〕大内人三人。〔番長一人。祭月^⑭一日不_レ闕。〕小内

- ①小内人一人戸人二人、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)細字。
 ②四、神宮本・祭礼本・神道本「肆」。
 ③太、静本大字。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本「大」。
 ④太、静本大字。群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・神道本「大」。
 ⑤鹽一石、神宮本・祭礼本・神道本「鐵壹廷」。
 ⑥鹽、静本・群本(木版)「塩」。
 ⑦鐵一廷、神宮本・祭礼本・神道本「塩壹斛」。
 ⑧鐵、静本「鐵」群本(旧)「鐵」。
 ⑨十、神宮本・祭礼本・神道本「拾」。
 ⑩二、底本「二」。神宮本・祭礼本・神道本「貳」。静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「二」。群本(新校)右傍に「ロ」
 とあり。六月例に「神酒十二缶」とあり。諸本及び六月例の例により改む。
 ⑪神宮本・祭礼本・神道本「御」あり。
 ⑫十、神宮本・祭礼本・神道本「拾」。⑬石、神宮本・祭礼本・神道本「斛」。⑭料、神宮本・祭礼本・神道本「新」。
 ⑮米二石、神宮本・祭礼本・神道本「并」。
 ⑯料、神宮本・祭礼本・神道本「新」。
 ⑰廿五、神宮本・祭礼本・神道本「貳拾漆」。
 ⑱石、神宮本・祭礼本・神道本「斛」。
 ⑲使、群本(木版)・群本(旧)「持」。群本(旧)右傍に「使イ」とあり。
 ⑳二、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「六」。群本(旧)右傍に「二イ」とあり。
 ㉑太、神宮本・祭礼本・神道本「大」。
 ㉒充、神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「宛」。㉓五、神宮本・祭礼本・神道本「伍」。
 ㉔升、静本・群本(木版)「舛」。
 ㉕并、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)細字。
 ㉖并、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)細字。
 ㉗種、静本・群本(木版)・群本(旧)「々」。
 ㉘十、静本「廿」。神宮本右傍・群本(旧)右傍・祭礼本右傍に「廿イ」とあり。
 ㉙无、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「無」。
 ㉚无、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「無」。

人三人。戸人八人。

高宮宿直人三人。

①小内人一人。戸人二人。

中番下番宿直事。如_二上件_一。

十二月祭用物。

木綿四斤。〔太。〕^②麻拾斤。〔太。〕^③鹽二石。鐵一廷。神酒十二缶^④。酒米十石^⑤。神祭料米二石^⑥。供給料米廿五石^⑦。

十二月祭供奉行事。同_レ與_二六月祭行事_一。月次幣帛使^⑧參入。幣帛進奉行事。

同_レ與_二二月祈年使參入時行事_一。

以_二晦日_一。太神宮司所_二下充_一油五升^⑨。以_二燈油_一供_レ奉内院并諸院^⑩。

以前。度會〔乃〕等由氣太神宮儀式。并禰宜・内人・物忌等。年中種種行

事。錄顯進上如_レ件。仍注_二具狀_一。謹解。

延曆廿三年三月十四日

内人无位神主山代^⑪
 内人无位神主御受^⑫

内人无位神主牛主^①

- ①无、静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「無」。
- ②麻呂、神宮本・祭礼本・神道本「磨」。

禰宜正六位上神主五月麻呂^②
太神宮司正八位下大中臣朝臣眞繼^③

- ③太神宮司正八位下大中臣朝臣眞繼、神宮本なし。
- ④左、神宮本・祭礼本・神道本「右」。群本(旧)右傍に「右イ」とあり。
- ⑤一、群本(旧)右傍に「二イ」とあり。
- ⑥比、神宮本・祭礼本なし。神宮本右傍・祭礼本右傍に「比イ」とあり。

神祇官檢

從四位上行伯兼左京大夫勳十一等多治比真人^④

- ⑦麻呂、神宮本・祭礼本・神道本「磨」。

正六位上行大祐忌部宿禰比良麻呂^⑦

- ⑧行、神宮本・祭礼本なし。神宮本右傍に「行」を補う。祭礼本右傍に「行イ」とあり。
- ⑨總、神宮本・群本(木版)・祭礼本「総」。
- ⑩守、群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)「行」。群本(旧)右傍に「守リイ」とあり。
- ⑪静本「假」、神宮本・祭礼本・神道本「暇」あり。
- ⑫行、群本(木版)なし。
- ⑬部、静本・群本(木版)なし。
- ⑭行、底本なし。神宮本・静本・群本(木版)・群本(旧)・群本(新校)・祭礼本・神道本「行」あり。官位令では神祇少史は從八位上とあり、諸本により補う。
- ⑮神宮本・祭礼本・神道本に以下の記載なし。
- ⑯静本「本云」あり。
- ⑰静本「本云」あり。

大副從五位下大中臣朝臣
從六位上行少祐多朝臣總名^⑩

從六位上守少副大中臣朝臣^⑪
正六位上行大史忌部飛鳥田首野守^⑫

正七位上行少史伊勢朝臣^⑬

承久四年十一月廿九日。雖^⑭遂^⑮寫繕之功。聊依^⑯有不調之事。自^⑰中奥方

所^⑱令^⑲改^⑳書寫^㉑也。

于時嘉禎四年二月二日。於^㉒宿館^㉓書寫^㉔之。

一禰宜貞雄先祖相傳書也。仍元材外祖父五禰宜貞材神主承繼之間。以^㉕去承

①年、群本（新校）「稔」。群本（新校）右傍に「口年」とあり。

②校點同十三日、靜本大字。

③圖書助通俊、群本（新校）大字。

④圖書助通俊沙彌曉歸本名權禰宜度會神主實相、群本（新校）細字。

⑤靜本・群本（木版）・群本（田）・群本（新校）に以下の記載なし。

靜本「正保四年五月廿日書写之。從五位下度會延良。以五禰宜和御（卿力）本写之同校了」とあり。

久年中一爲レ備三神宮之後覽一寫之。件本所レ管度會神社事書落之間。又承曆

三年借三請一禰宜賴元本。季生令三書入一之由被三記付一也。

于時有行自三外叔父一相傳之。

于時延文二年丁酉正月十一日書寫之。〔校點同十三日。〕

〔圖書助通俊沙彌曉歸〕

本名權禰宜度會神主實相

度會等由氣太神宮儀式帳者 桓武天皇延曆二十三年春三月禰宜五月麻呂。

與三太內人等一共編三次之。神宮司眞繼朝臣勘署。以進三于神祇官。官即檢察

焉。同年秋八月 內宮禰宜內人等亦撰三 太神宮儀式帳。蓋各依三 詔旨一

而備三 天覽一者也。爾以來累 帝錄三六十餘代一經三年所八百七十載。是故

轉寫之訛謬不レ爲不レ多。〔延經〕雖三淺陋一苟以レ不レ忍レ見レ之。竊校三正

如此。但自三山口祭一至三 高宮地鎮一所須祭物及三祭供給之儲備其員數難三

計會。此條猶三恐有ニ錯誤一乎其餘有ニ疑貽一者闕三以俟來一者而已

天和元年十月十一日

豐受宮權禰宜正五位下度會神主延經

右以延經神主之本書寫之

正五位下大物忌父度會神主益弘

天和元年孟冬二十五日

Tentative Plan for a Revision of the *Records of the Ceremonies of the Toyuke Shrine of Ise*

SANO Masato

The *Procedures for ceremonies in the Enryaku Era* is the most important and oldest classical text about Ise Jingu, and it is a generic term for the *Records of the Ceremonies or the Inner Sanctuary of Ise Jingu and records of the Ceremonies at the Outer Sanctuary of Ise Jingu*.

At The Shinto Institute in Research and Development Center of Kogakkan University, as a new important project, we have been promoting the study of the *Procedures for Ceremonies in the Enryaku Era*. Up to this point, a report on the manuscripts, a related literary research catalog (draft), a library catalog (draft), and Tentative Plan for a Revision of the *Records of the ceremonies of the Kotai Jingu of Ise* have been published.

Further research will be to synthesize the research work on the history of the *Procedures for ceremonies in the Enryaku Era* after the publication of the *Daijingu gishikikai* and to create a commentary that matches today's academic level. As its first step, using *Geku-gishikicho* in the Kogakkan University Library as a source book and *Naigedaijingu gishikicho* as a counter source book, a new version of it will be published.

In addition to consolidating the achievements of the recension work, that have been accumulated so far this would give the existing field a new and detailed recension at the current academic level, absorbing the research findings of Jingu priests and researches that have been done since the early modern period.